			価値創造経済						所有	管課班	· 大学課	大学	'振興班	
事	業	名	医療とものづくり (平成27年度経済	産業を 対策補	を結ぶ医療 排正~)	産学連携拠点	形成事	集	連	絡分	€ 078-362	2-312	28	
			区 分		29年月	度決算額	30年	变決算 額	額	元年原	度当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事業	業費 (D		2	9,022 千円	2	9, 050	千円		29, 208	千円	2	9,208 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			委託料			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金			29,022 千円		29, 050	千円		29, 208	千円		29,208 千円
		内				0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業		((国庫支出金)		(14, 511千円)	(14, 525 -	千円)		(14, 6047	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0-	千円)		F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金繰	入金])		(0千円)	(14, 525 -	千円)		(14, 604 7	-円)		(0千円)
\neg		(1)	(一般財源)		(14,511千円)		(0-	千円)		F0)	-円)	(29, 208千円)
スト	人化	生費 (2	② (a+b+c)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	(). 1人	従事人員	0.1人
						904 千円		868	千円		891 -	千円		899 千円
		職員	自給与費 	а		784 千円		782	千円		771	千円		770 千円
		賞与	引当金繰入額	b		55 千円		55	千円		55	千円		55 千円
		退聙	战手当引当金繰入額	įс		65 千円		31	千円		65	千円		74 千円
		\$ 43	コスト (①+②)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	(). 1人	従事人員	0.1人
		140			2	9,926 千円	2	9, 918	千円		30, 099	千円	3	0,107 千円
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		[0=	f円]		[0 T	円]		[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2年度 目標	最終目標 【年度】
			県立大学における共	同受	目	標		215		220	300		300	
			託研究数 (H28~H30:ひょうご)	創造	実 績	(見込)		213		209	(235)		(235)	【令和6年度】
			教育プラン) (R1~: 公立大学法人		(単位当	たりコスト)	(140 千	円) (1	43 ∓	円) (128 千円)	(128	8 千円)	
			県立大学第二期中期			事業拡大分]	[0千円		0千円		[0千円]		千円]	
	成り指		評価指標)			率(見込)	99	. 1%	95	5. 0%	(78. 3%)		(78. 3%)	
					里縷	標 (見 込)					_		_	
						<u>(兄 込)</u> たりコスト)					_		_	$\overline{}$
						事業拡大分]					_			
						率(見込)	_		_		_		_	

- |・H28年度に設置した連携拠点を中心に、医療ニーズ収集、工学シーズとのマッチングを進めることで、令和元 |年度は、県立大学における共同研究件数が増加に転じる見込みである。
- ・これは、H29年度から実施している、神戸大学医学部、同附属病院国産医療機器創出促進基盤整備等事業と連携した医師からの医療ニース、の紹介、本学からのエ学シース、の紹介を行う医工学連携セシー(計5回)の実施に伴い医工連携共同研究が開始したことや、神戸医療産業都市推進機構との共催で実施した医療産業都市進出企業を主な対象とした医工学シース、紹介セシナーの成果であると考えられる。
- 価・外部資金として、兵庫県COEを平成29年から令和元年まで各年2件ずつ採択されたほか、総務省IoT/BD/AI情報通信プラットフォーム事業に採択された事業である。
 - ・なお、医工連携コンソーシアムに個人会員54名・法人団体会員23団体が加入、R元年度からは、株式会社グローリーの共同研究講座の設置に至っている。

3年目の見直し

٦.	122 7	<u> </u>											
施:	策体	系	価値創造経済						所	管課班	科学振興	課科学政	策班
事	業	名	先端技術人材集積值	足進	事業(令	和2年度~)		連	絡先	078–362-	-3053	
			区 分		29年月	度決算額	30年	度決算	額	元年度	当初予算	額 2年度	医当初予算額
	事業	美費 (\mathfrak{I}			_		_			_		10,000 千円
		経	報酬・賃金			_		_			_		0 千円
		費	委託料			_		_			_		0 千円
			補助金・交付金			_		_			_		10,000 千円
		内	 貸付金			_		_			_		0 千円
_		訳	その他需用費等			_		_			_		0 千円
事業に		$\hat{}$	(国庫支出金)			_		_			_		(5,000千円)
に要		財源	(県債)			_		_			_		(0千円)
要する		内訳	(その他[]))		_		_			_		(0千円)
るコ		<u>a</u>)	(一般財源)			_		_			_		(5,000千円)
スト	1.11	+ 弗/	② (a+b+c)		従事人員	_	従事人員	_	-	従事人員	_	従事人員	1.0人
ļ '		†	<u>2</u>) (a+b+c)			_		_			_		8,983 千円
		職員	員給与費	а		_		_			_		7,695 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		_		_			_		548 千円
		退耶	 餓手当引当金繰入額	С		_		_			_		740 千円
					従事人員	_	従事人員	_	-	従事人員	_	従事人員	1.0人
		総	ロスト (①+②)			_	<u> </u>	_			_		18,983 千円
			[うち事業拡え	大分]				_			_		[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績	:	30年度 実績	Ī 7	元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】
			先端技術人材の交流・ 成者数	育	目	標	_		_		-	510	
事第達	美目的 成 度 す 指	的の ₹ を	成者数		実 績	(見 込)	_		_		_	(510)	<u> </u>
示	す指	1 標			(単位当	たりコスト)	_		_		_	(37 千円)	
						事業拡大分]	_		_		_	<u> </u>	\
	1				達成四	率(見込)	_		_		_	(100. 0%)	
評		(公)	財)計算科学振興財	·団内	に技術な	を流デスクを	を設置し、	" ₹	二富县	岳"を活	用した県	.外高度人	材(企業研
計			研究者、大学院生等 タ「富岳」に向けた				技術者向(ナ人材	育成1	È画を実	施するこ	とで、ス-	ーパーコン
価	• 🖈	事	業の推進により、県	外高	度人材と	: 県内産業界							支術交流機
	会カ 	が割り	出され、イノベーシ	ョン	の核とな	よる先端技術	可人材の!		槓の化	足進が期	待できる	0	
3													
年													
目の							_						
見直													

			価値創造経済						所	管課班	科学振	興課	科学政策	班
事	業	名	兵庫県ビームライ	ン成果創	出サイク	ル構築事業	(令和2年	度~)	連	絡先	078-36	2-30	53	
			区 分		29年)	度決算額	30年月	度決算	額	元年度	当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事業	美費 (1			_		_			_			7,000 千円
		経	報酬・賃金			_		_			_			0 千円
		費	 委託料			_		_			_			6,500 千円
			補助金・交付金			_		_			_			500 千円
		内	 貸付金			_		_			_			0 千円
市		訳	その他需用費等			_		_			_			0 千円
事業		(;	(国庫支出金)			_		_			_			(3,500千円)
に要		財源	(県債)			_		_			_			(0千円)
要する		内訳	(その他[])		_		_			_			(0千円)
⊐		1	(一般財源)			_		_			_			(3,500千円)
スト	人化	‡ 書()	② (a+b+c)		従事人員	_	従事人員	_		従事人員	_		従事人員	1.0人
						_		_			_			8,983 千円
		職員	員給与費 	а		_		<u> </u>			_			7,695 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		_		_			_			548 千円
		退職	敞手当引当金繰入	額 C		_		_			_			740 千円
		妐	:コスト (①+②)		従事人員	_	従事人員	_		従事人員	_		従事人員	1.0人
		小心				_		_			_		1	5,983 千円
			[うち事業	拡大分]		_		_			_			[0千円]
	•		指標名		区	分	29年度 実績		30年度		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			SPring-8県ビームラ 働率(%)	ライン稼	目	標	-		_		-	İ	100	
			(ひょうご経済・雇用 プラン指標)	活性化		(見込)	-		-		-		(100)	_
			フ			たりコスト)	-		_ 		-	(16	60 千円)	
	美目的 成 度					事業拡大分] ———— 率(見 込)	-				_	<u> </u>	(100 00/)	
示	成 度す 指	信標	ー 中小企業等MIトライ	アル支	目	<u> </u>							(100. 0%)	1
			援件数			(見込)	_				_	 	(1)	_
						たりコスト)	-		_		-	(15,	983 千円)	
					[うち	事業拡大分]	-		-		-		_	
	•				達成図	率(見込)	-		-		-		(100.0%)	
	• 產	産業界	界による放射光利]用のフ	ェーズ車	☑換 (分析 🗈	E導から	製品開	発を見	見据えた	利用への	の変 ^ん	化、実験	データの
評			データ化・データ インフォマティク									究セ	ンターに	マテリア
/ ==	• 4	事	業の推進により、	基礎研	究からう	ノーズ活用・	・実装まで	で一気	通貫で	で支援す	る課題			
1/1/1/1			なり、SPring-8兵 きる。	₽₩□	ームフィ	ノにあい(、共14的/	⋆戍朱苑	い生る	チィし初け	の収米	剖山.	ソイソル	が一個栄力
3														
年														
目の														
見直														

_			評価調書							ī			
施的	策位	茶	全員活躍社会					所	管課班	男女家原	莛課	男女共同	多画班
事	業	名	女性の就業サポート事	業(平成:	24年度~)			連	絡先	078-362	2-31	60	
			区 分	29年月	度決算額	30年月	を決算	額	元年度	当初予算	額	2 年度	当初予算額
	事為	美費 ($\widehat{\mathbb{D}}$	18	8,115 千円	18	3, 085	千円	1	8, 092 =	千円	1	8,759 千円
		経	報酬・賃金		7,263 千円		7, 320	千円		7, 320 -	千円		7,843 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		10,852 千円		0, 765	千円		10, 772	千円		10,916 千円
事業		(1	(国庫支出金)		(0千円)		(0-	千円)		(0 1	円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		(0∓	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[法人県民税超過課税])	(18, 115千円)	(-	8, 085-	千円)		(18, 092 1	円)	((18, 759千円)
るコス			(一般財源)		(0千円)		(0-	千円)		(0 T	円)		(0千円)
スト	人化	‡ 書(2) (a+b+c)	従事人員	0.2人	従事人員	(0.2人	従事人員	0	. 2人	従事人員	0.2人
					1,807 千円	1	, 736	千円		1, 781 =	千円		1,797 千円
		職員	員給与費 a		1,568 千円		1, 563	千円		1, 542	千円		1,539 千円
		賞与	引当金繰入額 b		109 千円		110	千円		109	千円		110 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		130 千円		63	千円		130	千円		148 千円
		松	:コスト (①+②)	従事人員	0.2人	従事人員	(0. 2人	従事人員	0	. 2人	従事人員	0. 2人
		停心		19	9,922 千円	19	9, 821	千円	1	9, 873 =	千円	2	0,556 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		F0]	f円]		[0 千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	1	2 年度 目標	最終目標 【年度】
— 10	. –		女性就業相談室の支援に よる就職者数	目	標	200		200		200		200	200
事 達)	₹日1 成 度	的のを 標	> -> /	実 績	(見込)	193		202		(200)		(200)	【令和2年度】
示	す指	1 標	JJJ2020		たりコスト)	(103 千	円)((98 ∓	円) (99 千円)	(10	03 千円)	
					事業拡大分]	_	5 0/	_	4 00/				
				達灰△	区(見込)	96	. 5%	10	1.0%	(100. 0%)		(100. 0%)	\longrightarrow
評価	用職件と	戦業権 : な ² 県立県	の出産・育児等による離 相談、職業紹介が必要で るなど、子育て中の女性 男女共同参画センターの フンストップで切れ目の	ある。 が利用し 女性就業	で性就業相談 いやすい環境 き相談室にん	炎室内に記 気が整備で ハローワー	设置した されてし - クを記	たハロ いる。 設置す	コーワー まること	ク利用る	≦の;	約3割が	子ども同
3年目の見直し						-							

-	•		《評価調 書					<i>:</i>					
			全員活躍社会							班 男女家!]参画班
事	業	名	ひょうご女性の活躍推	進事業		T		連	絡	先 078-362	2-316	0	
			区 分	29年月	度決算額	30年	变決算	額	元年	度当初予算	算額	2年度:	当初予算額
	事美	業費 (1	(9,721 千円	1	2, 110	千円		20, 805	千円	2	1,513 千円
		経	報酬・賃金		4,733 千円		5, 170	千円		6, 144	千円		6,352 千円
		費	委託料		605 千円		606	千円		719	千円		719 千円
			補助金・交付金		0 千円		(千円		5, 000	千円		5,000 千円
		内	貸付金		0 千円		() 千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		4,383 千円		6, 334	千円		8, 942	千円		9,442 千円
事業		$\widehat{}$	(国庫支出金)		(4, 263千円)		(5, 836	千円)		(7, 652 1	-円)		(8,006千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		((千円)		F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[法人県民税超過課税])		(0千円)		((千円)		(5, 500 ⊺	-円)		(5,500千円)
るコ		i)	(一般財源)		(5, 458千円)		(6, 274	 千円)		(7, 653 1	-円)		(8,007千円)
スト	人化	生書 (2) (a+b+c)	従事人員	0. 2人	従事人員		0. 2人	従事人	員 0	. 3人 1	従事人員	0. 3人
			g/ (u 1 b 1 0/	•	1,807 千円		1, 736	千円		2, 671	千円		2,695 千円
		職員	自給与費 a		1,568 千円		1, 563	千円		2, 312	千円		2,309 千円
		賞与	引当金繰入額 b		109 千円		110	千円		164	千円		164 千円
		退職	35年当引当金繰入額 c		130 千円		63	千円		195	千円		222 千円
		松	コスト (①+②)	従事人員	0. 2人	従事人員		0. 2人	従事人	員 0	. 3人	従事人員	0. 3人
		NACY		11	1,528 千円	1	3, 846	千円		23, 476 -	千円	2	4,208 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0	千円]		[5, 500 千	円]		[500千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		年度 目標	最終目標 【令和2年度】
			中小企業における「事業主 行動計画」の策定数 (対象事業所:1,246)	目	標		255		381	498		623	623
事業	美 目」	的の	KPI ひょうご男女いきいき プラン2020	実績	(見 込)		39		39	(41)		(623)	【令和2年度】
選 示	成 はす 打	きを皆標	※地域創生アクションプランにおいて中小企業における「一般事業主行動計	(単位当7	たりコスト)	(296 ∓	円) (355 T	円)	(573 千円)	(39	9 千円)	
			<u>画の策定率</u> 」を目標値として設定	[うち	事業拡大分]	_		_		[134千円]		[1千円]	
			【数値目標の考え方】 R元年度:策定率4/10 R2年度:策定率5/10	達成率	区(見込)	15	5. 3%	10	D. 2%	(8. 2%)	(1	100.0%)	\
	境 ^独	整備 旨標。	動く場面において女性の を推進する必要がある。 としている中小企業(従 としては、現時点ではこ	É業員101	人~300人)	におけ	る事業	主行重	助計画	の策定数	が伸て	が悩んで	: いる。こ

- ・指標としている中小企業(従業員101人〜300人)における事業主行動計画の策定数が伸び悩んでいる。この要因としては、現時点ではこれらの企業については行動計画の策定が努力義務となっており(※)、そも そも計画策定の必要性を認識していない、もしくは、認識しているものの人手不足等により計画策定が難しい環境にある企業が多数あることが考えられる。
 - ※女性活躍推進法の改正により令和4年4月1日から義務化
 - ・そこで、目標達成に向け、企業訪問等を通して企業の経営者層に行動計画策定の必要性を呼びかける他、 兵庫労働局と連携して実施している「一般事業主行動計画策定セミナー」、令和元年度から新たに開始した 「女性の活躍企業育成プロジェクト」等の多角的なアプローチを通じて、計画策定を目指す企業の取組を支 援していく。
 - ・また、事業実施にあたっては、関係機関(経済、労働、報道、行政等)と連携しながら、企業や県民に広 く普及啓発行うことで、事業を効率的・効果的に実施する。

3年目の見直-

	<i>-</i> ,.		:評価調 書	\ n± ==					I	hh	, _,_I	++ / !- · ·	L =m -	± 41° == ±	TJT
他分	友 	杀	充実する「自然	7時間」						官課	:	芸術文化	じ課	事業調整	:
事	業	名	芸術文化に親し	しむひょ	うご推進	事業(平原	23年度~	•)	連	絡	先	078-362	2-317	71	
			区 分		29年	度決算額	30年	F度決	算額	元年	丰度 :	当初予算	額	2年度	当初予算額
	事業	美費 (D			6,938 千	"	6, 07	78 千円			7, 860 =	千円		7,260 千円
		経	報酬・賃金			0 千	"		0 千円			0 -	千円		0 千円
		費	委託料			0 千	円 円		0 千円			0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金	,		6, 938 千	 円	6, 0	78 千円			7, 860	千円		7,260 千円
		内	貸付金			0 千	円 円		0 千円			0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等			0 千	円		0 千円			0 -	千円		0 千円
事業		(]	(国庫支出金)			(0千円])		(0千円)			(0 T	円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円])		(0千円)			(0∓	円)		(0千円)
要 す る		内訳	(その他[芸術文化	振興基金])		(6, 938千円])	(6, 0	78千円)			(7, 860∓	円)		(7, 260千円)
⊐│			(一般財源)			(0千円])	_	(0千円)			(0 1	円)		(0千円)
スト	人件	‡費②	2) (a+b+c)		従事人員		人 従事人員		0.3人					従事人員	
						2,711 千)3 千円			2, 671			2,695 千円
			自給与費 	a		2,352 千			45 千円			2, 312			2,309 千円
			引当金繰入額			164 千			64 千円			164			164 千円
-		退職	找手当引当金繰	入額 c		195 千	-	1	94 千円		ı	195			222 千円
		総	コスト(①+②	2))	従事人員	0. 3	人 従事人員	Į	0.3人	従事.	人員	0	. 3人	従事人員	0.3人
						9,649 千	円 	8, 68	31 千円		1	0, 531	千円		9,955 千円
			[うち事	業拡大分]	[0千円	1]	[[0千円]			[0千	円]		[0千円]
			指標名	í	区	分	29年		30年原 実績			元年度 見込	2	2 年度 目標	最終目標 【年度】
			補助件数 (拡充前事業:地	域創生戦	目	標		107		111		115		79	79件
			略事業進捗指標		実 績	(見込)		83		88		(87)		(79)	
			KPI)) ※事業の見直し	及び実績		たりコスト		千円)	(99 ∓	一円)	(12	11 千円)	(12	26 千円)	
事業	目記	コンマン	値をもとにした指 更	標へと変		事業拡大分				0.00/		/3E 30/		(100.00)	
示 3	t 打 指	E を i 標	鑑賞者数		達 及 2	率(見込)		77.6%		9. 3%		(75. 7%) 47, 000		(100. 0%)	40,000人
			※事業見直しに、近の実績をふま		宝 績	(見込)		7, 000 3, 543		, 652	(47, 000 (41, 154)		40, 000 (40, 000)	40, 000 /
			へと変更	化/ 二]日1末		たりコスト		千円)	(0 7			(0 千円)		(0 千円)	
						事業拡大分			`~ !		`		<u> </u>		
					達成	率(見込)		71. 4%	84	4. 4%		(87. 6%)	((100. 0%)	\
			D芸術文化活動 気軽に芸術文化							実さ	せる	ため、	県内:	芸術家の	芸術活動や

年 自 の 見 直

[|] 地域で気軽に芸術文化にふれる機会を提供する事業に支援を行った。
| ・支出内容が明確な会場費(公演、展示事業)、印刷費(出版事業)を補助対象経費として定額を補助することで効率的な事業であるとともに、出演費を補助対象経費とするものについては、上限を設けて補助すること

で、効率的な事業実施を図った。 ・引き続き積極的に広報を行い補助件数の増加を図りながら、今後は地域の偏りに観点を置き、県内全域において身近に芸術文化に親しむことのできる環境の充実を目指していく。

			禁 評価調書 充実する「自分時間」					所	管課	班 芸術文	化課	事業調整	<u> </u>
事	業	名	県民芸術劇場の開催(平成3年度	₹~)			連	絡	先 078-362	2-31	71	
			区 分	29年月	度決算額	30年)	度決算	算額	元年	度当初予算	草額	2年度	当初予算額
	事業	美費($\overline{\mathbb{D}}$	30	6,488 千円	4	2, 888	8 千円		36, 785 -	千円	4	0,815 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
		内	補助金・交付金	;	36,488 千円		42, 88	38 千円		36, 785	千円		40,815 千円
			貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
業		- 1	(国庫支出金)		(0千円)		((0千円)		F0)	戶円)		(0千円)
に 要 す		源	(県債)		(0千円)		((0千円)		F0)	戶円)		(0千円)
する		内訳	(その他[芸術文化振興基金等])	(;	36, 488千円)	(42, 88	38千円)		(36, 785∃	戶円)	(40, 815千円)
\Box)	(一般財源)		(0千円)	1		(0千円)		1	千円)	ı	(0千円)
スト	人件	丰費 (② (a+b+c)	従事人員								従事人員	
	Ī				904 千円			8 千円		891 -			899 千円
	ŀ		員給与費 a		784 千円			32 千円		771			770 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		55 千円		5	55 千円		55	千円		55 千円
		退聯	選手当引当金繰入額 c		65 千円		3	31 千円		65	千円		74 千円
		総	:コスト (①+②)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人	.員 0). 1人	従事人員	0.1人
		1,10		3	7,392 千円	4	3, 756	6 千円		37, 676	千円	4	1,714 千円
			[うち事業拡大分		[0千円]	[6, 400	0千円]		[0∓	円]	[4,030千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	:	2 年度 目標	最終目標 【年度】
			県民芸術劇場の公演数	目 実績	標 (見込)		110 112		129 138	110 (108)		130 (130)	130 —
				(単位当:	たりコスト)	(334 ∓	円)	(317 ∓	一円)	(349 千円)	(32	21 千円)	
事業	自自	内の		[うち	事業拡大分]	_		[46 T	円]	_	[3	1千円]	
達り示する	或 度 す 指	を標			区(見込)	101	. 8%	(107.	0%)	(98. 2%)		(100.0%)	
•	. 16	. 1215	県民芸術劇場の鑑賞者数 (21世紀兵庫長期ビジョン	ļ	標	120,	+-	'	000	120, 000		120, 000	120,000
			フォロアップ指標) ※県民文化普及事業との		(見込) たりコスト)	,	676		953	(120, 000)		120, 000) 2 エロ)	【R2年度】
			合算		たりコスト) 事業拡大分]	(0.4 千		0.4 ∓ 0.1∓		(0.3 千円)		3 千円)	
					区(見込)	77	. 2%		3. 3%	100.0%		100. 0%	
評価	化化鑑・準・	起いと助演和	部に偏りがちな舞台芸術等の活性化も図るためま育成する必要がある。名参加・体験する機会単価は対象額となる公演道正では一般である。名画を対象額をなるのである。を可能を表する。	を援が必要 各地に芸術 を受いで に は は は は と 団体 の を と の は と の に の に の に の に の に る に る に る に る に る に	そである。芸術文化の ででででは、 ででででいる。 では、 でででいる。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 であ	芸術文化(等を派遣 情額平均(こいず内定)	か振り する こ 基 き 退	興のたる ことに。 づき設策 があった	め、県 より、 定して たため	内の芸術: 県民が身: いるが、 目標を下	文近で そのっ	団体の活 優れた舞 際、全国 ている。	動を活性 自台芸術の 1団体の基 今後も市
3年目の見直						_							

Ě		_	:計111111111111111111111111111111111111	an .					=r /		TilT ++ 45 1	L-E ^	\ 	T.IT
			充実する「自分時間								班芸術文化			<u></u>
事	業	名	芸術文化センター創	割造·	公演事業	美(平成17年	E度~)		連	絡	先 078-362	-314	6	
			区 分		29年月	度決算額	30年月	度決.	算額	元年	度当初予算	額	2年度	当初予算額
	事第	業費(D		439	9,127 千円	39	1, 18	37 千円		390, 100 <i>=</i>	千円	46	0,000 千円
		経	報酬・賃金			0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
		費	委託料			0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		43	39,127 千円	3:	91, 1	87 千円		390, 100 <i>-</i>	千円	4	60,000 千円
		内	貸付金			0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
畫		訳	その他需用費等			0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)		(1	19, 127千円)	(11, 1	87千円)		(10, 100∓	円)	(30,000千円)
に 要		財源	(県債)			(0千円)			(0千円)		(0∓	円)		(0千円)
す		I I	(その他[宝くじ収益金、事業	基金])	(42	20,000千円)	(3	80, 0	00千円)		(380, 000∓	円)	(4	30, 000千円)
るコ		<u>(</u>	(一般財源)			(0千円)			(0千円)		(0∓	円)		(0千円)
スト	人位	生毒化	2) (a+b+c)		従事人員	12.0人	従事人員		12.0人	従事人	.員 12	. 0人	従事人員	12.0人
			<u> </u>		108	8,444 千円	10	4, 12	24 千円		106, 848 -	千円	10	7,796 千円
		職員	給与費	а	(94,092 千円	!	93, 7	92 千円		92, 496 -	千円		92,340 千円
		賞与	引当金繰入額	b		6,540 千円		6, 5	76 千円		6, 540	千円		6,576 千円
		退聙	 践手当引当金繰入額	С		7,812 千円		3, 7	56 千円		7, 812	千円		8,880 千円
		4/1			従事人員	12.0人	従事人員		12.0人	従事人	.員 12	. 0人	従事人員	12.0人
		松	:コスト (①+②)		54	7,571 千円	49	5, 31	1 千円		496, 948	千円	56	7,796 千円
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		[[0千円]		[0 千	円]		[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
			芸術文化センター自主演入館者数	E公	目	標	300,	000	300,	000	300, 000	;	300, 000	300, 000
			(長期ビジョン推進方気	策フォ	実 績	(見 込)	382,	668	370,	156	(300, 000)	(30	00, 000)	【令和2年度】
			ローアップ指標)		(単位当7	たりコスト)	(1 千	円)	(1 ∓	円)	(2 千円)	()	2 千円)	
		的の			[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
達	阪 ほす 指	きを指標	左眼			区(見込)		. 6%	123	3. 4%	(100.0%)	(100. 0%)	
			年間ホール稼働日数		目	標 ·/		200		200	200		200	200
						(見込)		334	(1 406 7	331	(327)	/1 7	(320)	_
						たりコスト) 車業は十公1	(1, 639 T	17)	(1, 496 =	(1,520 千円)	(1, //	(4 十円)	
						事業拡大分] <u></u>	167	. 0%	161	5. 5%	(163. 5%)	(160. 0%)	
		a p ·	- 傷れた無分世術の	ᄶ										1.1.

[・]県民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するために必要な事業である。本格的な舞台芸術専門劇場としての評

評 価が観客及び国内外の芸術家にも定着しており、文化芸術振興の拠点となっている。 ・例年に比べH29年度及びR2年度の総コストが高くなっているのは、財源へのネーミングライツ収入の充当や国庫の活用により、開館15周年記念事業を実施するほか、新国立劇場との連携公演事業をより充実させているため である。

[・]目標値を大幅に超える公演を実施しており、芸術文化の普及・振興と、地域の活性化に寄与するとともに、今 後も継続して目標達成が期待できる。

-	י נכן	<u> </u>	: 詳価調 音							1			
施負	策体	茶	充実する「自分時間」							班芸術	文化課	企画運営	的班
事	業	名	兵庫陶芸美術館企画・)	展覧会の	実施(平成1	7年度~)	連	絡	先 078-3	62–31	46	
			区 分	29年月	度決算額	30年	度決	算額	元年	F度当初予	算額	2年度	当初予算額
	事第	美費 (D	86	5,000 千円	8	5, 00	0 千円		85, 000	千円	8	5,000 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		(1 千円		0 千円
		費	委託料	{	35,000 千円		85, 00	00 千円		85, 00) 千円		85,000 千円
			補助金・交付金		0 千円			0 千円		() 千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		() 千円		0 千円
由		訳			0 千円			0 千円		() 千円		0 千円
事業に		(;	(国庫支出金)		(0千円)			(0千円)		(1	0千円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)		((0千円)		(0千円)
要するコ		内訳	(その他[観覧料等事業収入、宝くじ等])	(!	56, 571千円)	(57, 48	88千円)		(60, 00	0千円)	((60,000千円)
ଚ 🏻		à)	(一般財源)	(2	28, 429千円)	(27, 5	12千円)		(25, 00	7千円)	(25,000千円)
スト	人位	土毒の	2) (a+b+c)	従事人員	8. 6人	従事人員		8.6人	従事	人員	8.6人	従事人員	8.6人
·	/ \1		E (4 1 5 1 0)	77	7,719 千円	7	4, 62	3 千円		76, 575	千円	7	7,254 千円
		職員	自給与費 a	(67,433 千円		67, 2	18 千円		66, 28	9 千円		66,177 千円
		賞与	引当金繰入額 b		4,687 千円		4, 7	13 千円		4, 68	7 千円		4,713 千円
		退職	战手当引当金繰入額 c		5,599 千円		2, 69	92 千円		5, 59	9 千円		6,364 千円
		4//	- - - - - - - - - -	従事人員	8.6人	従事人員		8.6人	従事	人員	8.6人	従事人員	8.6人
		総	コスト (①+②)	162	2,719 千円	15	9, 62	3 千円		161, 575	千円	16	2,254 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]]	0千円]		[0	千円]	†	[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年月		元年度 見込		<u> </u>	最終目標 【年度】
			施設内入場者数	目	 標					150, 0	00	100, 000	
			(地域創生戦略事業進捗 指標)	実 績	(見込)	112,	589	98,	, 871	(115, 00	0) (100, 000)	【R2年度】
				(単位当7	たりコスト)	(1 ∓	円)	(2 ∓	一円)	(1 千円])	(2 千円)	
		的の		[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
達り示す	死 ほす 指	₹を	山苏拉莱 屈膝入骨带凸		区(見込)	75	5. 1%	6	5. 9%	(76. 7		(100.0%)	
			出前授業、展覧会鑑賞学 習等の実施校数	目	標標		60		60		60	60	60
			(長期ビジョン推進方策 フォローアップ指標)		(見込) たりコスト)	(4 200 =	37	(3, 893 =	41	(4		(50)	【令和2年度】
					にりコスト) 事業拡大分]	(4, 398 	-m)	(3, 093 T		(3, 366 千F —	J) (3,	245 千円)	
					·····································	61	. 7%	68	8. 3%	(80. 0	%)	(83. 3%)	
			L 接をはじめとする陶磁器										# · · · · ·

[・]丹波焼をはじめとする陶磁器産地を有する県として、陶芸文化の振興・普及を図るため、県民に陶芸作品 を身近に鑑賞する機会を提供することが必要である。

年目の見直

評 ・30年度は美術館全体の入場者及び展覧会入場者ともに減少した。これは、29年度に集客力の大きい特別展が開催されたこと、台風の接近に伴う臨時休館等の影響により減少したものと考えられる。今年度は、夏、秋の特別展が好評のうちに終了し、現在も順調に入館者を増やしていることから、引き続き効果的な広報に価 努め、イベント内容の充実を図り入館者増を目指している。

[・]出前授業及び展覧会鑑賞学習における学校との連携については、さまざまな機会を通じて学校へのPRを 進め事業実施回数の増加を目指していく。

			評価調書										
施:	策体	系	充実する「自分時間」						管課班	芸術文	化課:	企画運営	19班
事	業	名	横尾忠則現代美術館企	画・展覧	会の実施(平成24年	度~)	連	絡り	078-362	2-31	46	
			区 分	29年月	き 決算額	30年月	变決 算	類	元年度	当初予算	額	2年度	当初予算額
	事第	美費 (D	2	4,000 千円	2	24, 00	0 千円		24, 000	千円	2	4,000 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
			委託料		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		24,000 千円		24, 00	00 千円		24, 000	千円		24,000 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
.		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)		(0千円)			(0千円)		F0)	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)		F0)	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[宝くじ収益金])		(5,000千円)		(5, 00	00千円)		(5, 000∓	円)		(5,000千円)
るコ		<u>(</u>	(一般財源)	(19, 000千円)		(19, 00	00千円)		(19, 000 7	円)	((19,000千円)
スト	1.4	+ 弗(•	2) (a+b+c)	従事人員	6.1人	従事人員		6.1人	従事人員	6	. 1人	従事人員	6.1人
1	人 	† 貝 (<u>2</u>) (a+b+c)	5	5,126 千円	ļ	52, 93	0 千円		54, 315	千円	5	4,797 千円
Ì		職員	自給与費 a		47,830 千円		47, 6	78 千円		47, 019	千円		46,940 千円
		賞与	子引当金繰入額 b		3,325 千円		3, 34	43 千円		3, 325	千円		3,343 千円
		退職	战手当引当金繰入額 c		3,971 千円		1, 90	09 千円		3, 971	千円		4,514 千円
		綏	コスト (①+②)	従事人員	6.1人	従事人員		6.1人	従事人員	6	. 1人	従事人員	6.1人
		11402		7	9,126 千円	-	76, 93	0 千円		78, 315 -	千円	7	8,797 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]]	0千円]		[0 千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年原		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			横尾忠則現代美術館入館 者数	目	標	70	, 000	70		70, 000		70, 000	
			(地域創生戦略事業進捗	実 績	(見込)	51	, 916	60), 983	(70, 000)	((70, 000)	【令和2年度】
			指標(事業KPI)、全県ビ ジョン推進方策フォロー	(単位当	たりコスト)	(2 =	f円)	(1 =	千円)	(1 千円)	((1 千円)	
	き 目 き	ひして	アップ指標)	[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
達	成	を音標	同陈人明法古张公均之 类		率(見込)	-	4. 2%		37. 1%	(100.0%)		(100.0%)	
			展覧会関連事業参加者数 ※開催回数から、より事業	目	標 	1	, 500		, 500	1, 500	ļ	1, 500	
			効果を確認できる参加者 数に指標変更		(見込)	(400 =	581		, 824	(1, 500)	/5	(1, 500)	
					たりコスト)	(136 =	ト円 <i>)</i> 	(42 =	+ [4]) 	(52 千円)	(5	3 千円)	
					事業拡大分] ————— 率(見 込)	3	8. 7%	12	21. 6%	(100. 0%)		(100.0%)	
	• #a	黄屋 5	 忠則氏から寄贈・寄託 <i>を</i>										<u>`</u> の鑑賞機
	会・努保・	を提供して関係を表して	は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、はは、はば平準化しな者数を目標に近づける。 いる。 よの作品を主とした展覧いが、展示・海出に丁ま	品の展示に いてきてよ らことによ 記会が続く	こより現代詞 おり、今後に よりコスト値 くため、来館	€術の鑑賞 は地域との 氐下を図る 官者の層か	者・ 連携 っ。 固定	愛好家 強化の お、事 化して	のすそ野 他、多 株実施! しまうご	野の拡大し 策な広報っ こあたっ 面もあり <i>)</i>	こ寄 を展 て く は 、 館	与してい 開し集客 、各種助 者数は目	Nる。 ドアップに I成金を確 I標に達し

^{|・}横尾氏の作品を主とした展覧会が続くため、来館者の層が固定化してしまう面もあり入館者数は目標に達し 価 | ていないが、展示・演出に工夫を凝らし魅力ある展覧会の企画に努めており、年々目標値に近づきつつある。 展覧会関連事業についても、横尾氏本人による公開制作等や親交の深いアーティストによるイベント、親子向 けワークショップ等を引き続き開催し、当館の新たなファン層の拡大を目指すとともに、事業内容の充実を図 る。

栽 14							4	6 =m +1		=m	— w = = +4	
		充実する「自分時間」					1		芸術文化			·
業	名	子ども伝統文化わくわ	く体験教団	室(平成27	年度~)		連	絡 先	078-362	2-31	/1	
		区 分	29年度	E決算額	30年度	決算額	頂	元年度				当初予算額
事第	美費 (D	5	5,994 千円	7,	945 -	千円		8, 400	千円	1	1,200 千円
	経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
	書	委託料	[0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
		補助金・交付金		5,994 千円	7	, 945	千円		8, 400	千円		11,200 千円
	Ŋ	貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
	訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
	(]	(国庫支出金)		(0千円)		(0 1	f円)		(0 ⊺	一円)		(0千円)
	財源	(県債)		(0千円)		(0 1	f円)		(0 ⊺	円)		(0千円)
	内訳	(その他[芸術文化振興基金])		(5, 994千円)	(7	, 945 1	f円)		(8, 400 ⊺	円)	(11, 200千円)
	i)	(一般財源)		(0千円)		(0 T	f円)		(0 1	一円)		(0千円)
\ <i>\\</i>	土弗	② (a±h±c)	従事人員	0.3人	従事人員	0). 3人	従事人員	0	. 3人	従事人員	0.3人
八口		<u>2</u> / (a 1 b 1 c)	2	2,711 千円	2,	603 -	千円		2, 671 -	千円		2,695 千円
	職員	a a		2,352 千円	2	, 345	千円		2, 312	千円		2,309 千円
	賞与	引当金繰入額 b		164 千円		164	千円		164	千円		164 千円
	退職	战手当引当金繰入額 c		195 千円		94	千円		195	千円		222 千円
	4//>	コスト (①上②)	従事人員	0.3人	従事人員	0). 3人	従事人員	0	. 3人	従事人員	0. 3人
	形心		8	3,705 千円	10,	548 -	千円		11, 071 =	千円	1:	3,895 千円
		[うち事業拡大分]		[0千円]	[1,	951 ∓	円]		[0千	円]	[3	2,800千円]
		指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績	:	元年度 見込	2		最終目標 【年度】
		子ども伝統文化わくわく体験教室室施校教	目	標	4	15		60	60		80	80
		(地域創生戦略事業進捗	実 績	(見込)	4	18		61	(60)		(80)	【R3年度】
		るふるさと兵庫実現プログ		_ , , ,								
		フム目標)				_						
t 打 指	1 標	子ども伝統文化わくわく体		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		-			, ,,,			200
		験教室開催回数										<u> </u>
					(81 千円) (72 千	円) (74 千円)	(6		
			[うち	事業拡大分]	[0千円	i]	[13千	円]	[0千円]	 	[14千円]	
			達成率	☑(見込)	96. 4	1%	(98.	0%)	(100.0%)		(0.0%)	
	人	程 費 内 訳 (財源内訳) 費 職 賞 退 件	事業費① 経費 (報酬・賃金 表記料 補助金・交付金 (財源内訳) (財源内訳) (国庫支出 のを標 を のを で のを で	事業費① 5	事業費①	表表 報酬・賃金	本報酬・賃金	表表 報酬・賃金	事業費① 5,994 千円 7,945 千円 経費	事業費①	事業費①	# 業費①

により変動することから、目標数の達成には至らないが、事業効果は確保できている。今後は応募数が少ない阪神地域の学校に当該事業の周知を強化し、より多くの開催希望校を募ることで目標達成につなげる。

施	策体	本系	充実する「自分時間」					所(管 課 班	芸術文	化課	事業調整	逐班
事	業	名	ひょうごの文化発信リー	ーディン	グ事業(令	和元年度	~)	連	絡先	078-362	2-317	71	
			区 分	29年月	度決算額	30年	度決算額	頁	元年度	当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事業	業費 ($\widehat{\mathbb{D}}$		_		_			16, 190 -	千円	1	6,180 千円
		経	報酬・賃金		_		_			987	千円		977 千円
		費	委託料		_		_			0	千円		0 千円
		_	 補助金・交付金		_		_			15, 000	千円		15,000 千円
		内	貸付金		_		_			0	千円		0 千円
		訳	その他需用費等		_		_			203	千円		203 千円
事業			(国庫支出金)		_		_			F0)	F円)		(0千円)
12		財源	(県債)		_		_			F0)	F円)		(0千円)
要する		内	(その他[芸術文化振興基金])		_		_			(16, 190 7	f円)	(16, 180千円)
るコス			(一般財源)		_		_			F0)	F円)		(0千円)
î	1 /4	· ዹæ∕	② /- b -)	従事人員	_	従事人員	_		従事人員	0). 3人	従事人員	0. 3人
	人作	十負(② (a+b+c)		_		_			2, 671	千円		2,695 千円
		職員	員給与費 a		_		_			2, 312	千円		2,309 千円
		賞 <i>-</i>	₹引当金繰入額 b		_		_			164	千円		164 千円
		退耶	戦手当引当金繰入額 c		_		_			195	千円		222 千円
		6/1		従事人員	_	従事人員	_		従事人員	0). 3人	従事人員	0.3人
		乔花	:コスト (①+②)	,	_		_			18, 863	千円	1	8,875 千円
			[うち事業拡大分]		_		_			[0∓	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績	3	30年月 実績		元年度 見込		2年度 目標	最終目標 【年度】
			ひょうごの文化発信リー ディング事業発信地区数	目	標	_		_		8		9	10
達	成度	きを	(活力あるふるさと兵庫実 現プログラム目標)	実 績	(見込)	_		_		(9)		(9)	【令和3年度】
示	す指	旨 標	※補助件数は特認事業の 補助額に左右されるため、		たりコスト)	_ 		_	(2,	096 千円)	(2, 0	97 千円)	
			R2からはより事業主旨に 合致する発信地区数に指		事業拡大分] ————— 率(見 込)	_		_		(100. 0%)	(100. 0%)	
	- 3	国内:	標変更 外から注目を浴びる機会			 ノスポー	ツイヤー	-ズ」	の開作				 }厚い文化
==	力を	を県	内外へ積極的に情報発信 各地域で発展してきた芸	するため	り、モデルと	となる事	業に支持	爰を行	行った。				
評	庫0	の芸	術にふれる機会の提供が によるコラボレーション	できた。	「美術と音	音楽」「:	書道と書	を 道 。	と音楽」	「能楽	と茶	道」なと	翼なる芸
価	実が	をさ;	れた事例もあった。 各地域が持つ芸術文化や										
	とた		活動を行う団体を支援す										
3													
年目の													
の見せ						_							

			ま計1世前1音 未来に挑む人づくり					所領	管課班	私学教	育課 育・	私学教育 教育振興	·班 l研
事	業	名	私立学校経常費補助金	等(昭和	44年度~)			連	絡先	078-362			
			区 分	29年月	度決算額	30年度	決算	額	元年度	当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事美	業費(D .	22, 06	1,753 千円	21, 748	, 316	千円	21, 6	15, 359 =	千円	21, 12	1,232 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
			委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
			 補助金・交付金	22, 0	61,753 千円	21, 74	8, 316	千円	21,	615, 359	千円	21, 1	21,232 千円
		内			0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)	(3, 2	48, 962千円)	(3, 23	0, 816	千円)	(3,	293, 591 	-円)	(3, 2	20, 991千円)
に要		////	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0千円)
\Box			(一般財源)	(18, 8	12, 791千円)	(18, 51	7, 500	千円)	(18,	321, 768 1	一円)	(17, 9	00, 241千円)
スト	J 42	生毒(2) (a+b+c)	従事人員	3. 0人	従事人員		3.0人	従事人員	3	. 0人	従事人員	3. 0人
•		丁貝(<u> </u>	2	7,111 千円	26	, 031	千円		26, 712 -	千円	2	6,949 千円
		職員	自給与費 a		23,523 千円	2	3, 448	千円		23, 124	千円		23,085 千円
		賞与	引当金繰入額 b		1,635 千円		1, 644	千円		1, 635	千円		1,644 千円
		退職	践手当引当金繰入額 c		1,953 千円		939	千円		1, 953	千円		2,220 千円
		4//>	771 (1)1(2)	従事人員	3. 0人	従事人員		3.0人	従事人員	3	. 0人	従事人員	3. 0人
		祁心	コスト (①+②)	22, 08	8,864 千円	21, 774	, 347	千円	21, 6	42, 071 -	千円	21, 14	8,181 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0千	円]		[0千円]
	•		指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標	96	. 2			100. 0			100.0
			県内私立高校の募集定員	実 績	(見 込)	89	. 4	8	36. 7	(81)		(100)	_
			充足率 (地域創生戦略事業進捗	(単位当	たりコスト)	(247, 079 千	円) (25	51, 146	千円) (26	7,186 千円)	(211	,482 千円)	
		的の	指標(事業KPI))		事業拡大分]	[0 千 F	9]	[0 T	円]	[0千円]		[0千円]	
		きを指標			率(見込)	92.	9%	86	6. 7%	(81.0%)	1	(100.0%)	
				里 繕	標 · (見 込)			 					
					<u> </u>	_				_		_	
					事業拡大分]	- -							
					率(見込)	_		_		_		_	
評	127	ついっ	金の算定方法については ては、公立換算を行うと 努力を誘導する内容とな	ともに、	維持管理費								

- ・幼稚園を母体とする認定こども園の支援は、私学助成水準の範囲内で実施。 ・ 第3次行革プランにより、高等学校の地方交付税措置単価に含まれている授業料軽減補助分の段階的な削 価 減を行ってきた。 ・定員充足率の向上に寄与するとともに、今後も、生徒・保護者による県内私立学校の選択を促進するもの
 - と考える。

施			評価調 置 未来に挑む人づくり					所有	管 課 3	班 私学教育	育課	私学教育	·····································
事	業	名	—————————————————————————————————————	力(平成6	·····································			 連	絡	先 078-362	2-310	04	
		'	区 分	29年月	度決算額	30年	变决 缜	算額	元年	度当初予算	韗	2 年度	当初予算額
	事業	美費 (D	9	2,560 千円	10	7, 72	1 千円		122, 640	千円	14	13,720 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
			委託料		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		92,560 千円	1	07, 72	21 千円		122, 640	千円	1	43,720 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
由		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事業		(;	(国庫支出金)	(46, 280千円)	(53, 86	60千円)		(61, 320 7	-円)	(71,860千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)		F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他)		(0千円)			(0千円)		F0)	-円)		(0千円)
るコ		a)	(一般財源)	(46, 280千円)	(53, 86	61千円)		(61, 320 7	-円)	(71,860千円)
スト	人化	土 孝 ()	2) (a+b+c)	従事人員	0.3人	従事人員		0.3人	従事人	員 C). 3人	従事人員	0.3人
					2,711 千円		2, 60	3 千円		2, 671	千円		2,695 千円
		職員	自給与費 a		2,352 千円		2, 34	45 千円		2, 312	千円		2,309 千円
		賞与	i引当金繰入額 b		164 千円		16	64 千円		164	千円		164 千円
		退聙	找手当引当金繰入額 c		195 千円		ę	94 千円		195	千円		222 千円
		絵	コスト (①+②)	従事人員	0. 3人	従事人員		0.3人	従事人	員 (). 3人	従事人員	0. 3人
		1140		9	5,271 千円	11	0, 32	4 千円		125, 311 -	千円	14	16,415 千円
			[うち事業拡大分]	[1	3,739千円]	[1	5, 05	3千円]		[16, 880 	円]	[2	21,080千円]
	•		指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	2	2 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標	g	6. 2	10	00.0	100. 0		100. 0	100.0
			県内私立高校の募集定員 充足率	実 績	(見 込)	8	9. 4	{	36. 7	(81)		(100)	-
			(地域創生戦略事業進捗	(単位当	たりコスト)	(1,066 T	円)	(1, 272 ∃	F円) (1	,547 千円)	(1, 4	164 千円)	
事為	美目的	的の	指標(事業KPI))		事業拡大分]	[154 T		[174 T		[208千円]	<u> </u>	211千円]	
连 示	及り指	₹ を 信標			率(見込) 	92	. 9%	86	3. 7%	(81.0%)	-	(100. 0%)	
				目。	標 	 	0		0	0		0	0
			いじめの発生件数		(見込) たりコスト)	(380 千	251 四)	(456 ∓	242 二四)				_
			(認知件数)		事業拡大分]	(360 丁 [55千		(450 T (62 T			 		
					率(見込)		. 11		, 11		\vdash	_	

評│・学校教育の個性化・多様化を図る教育改革の推進のため、私立学校が行う生徒指導の充実や食育・防災教育等 の特別教育に対する支援が必要である。

年 目 の 見 直

価

[・]学校教育の個性化・多様化を図る教育改革の推進に補助することにより、充足率は80%以上を維持している。 ・いじめの発生件数(認知件数)については、引き続き生徒指導の充実を図ることで、減少を目指す。

Ė			★計1曲調音 未来に挑む人づく	IJ					所令	管課	班 私学教育 幼児教育	課系數	杏 垢 網 孙	
事	業	名	私立専修学校等補	助事	業(平成 ⁴	l年度 ~)					先 078-362	, ,,,,		L
			区 分		29年度	E決算額	30年	度決算	額	元年	度当初予算	額	2 年度	当初予算額
	事第	美費 (1		296	5,041 千円	29	4, 834	千円		324, 000 =	千円	32	8,000 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		() 千円		0 -	千円		0 千円
			委託料			0 千円		() 千円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		29	06,041 千円	2	94, 834	4 千円		324, 000	千円	3	28,000 千円
		内	貸付金			0 千円		() 千円		0 -	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等			0 千円		() 千円		0 -	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)			(0千円)		(()千円)		(0 T	円)		(0千円)
に要		////	(県債)			(0千円)		(()千円)		(0∓	円)		(0千円)
する		内訳	(その他)			(0千円)		(()千円)		F0)	円)		(0千円)
⊐		\sim	(一般財源)		(29	96,041千円)	(2	94, 834	4千円)		(324, 000 1	円)	(3)	28,000千円)
スト	 人 4	牛 費(② (a+b+c)		従事人員	0.9人	従事人員		0.9人	従事人	.員 0	. 9人 征	详事人員	0.9人
					8	3,134 千円		7, 809	千円		8, 014 =	千円		8,085 千円
		職員	員給与費 	а		7,057 千円		7, 034	4 千円		6, 937	千円		6,926 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		491 千円		493	3 千円		491	千円		493 千円
		退職	锁手当引当金繰入 额	頁 C		586 千円		282	2 千円		586	千円		666 千円
		絵	:コスト (①+②)		従事人員	0.9人	従事人員		0.9人	従事人	.員 0	. 9人 従	英事人員	0.9人
		1110			304	1,175 千円	30	2, 643	千円		332, 014	千円	33	6,085 千円
			[うち事業拡	太大分]		[0千円]		[0	千円]		[0千	円]		[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		年度]標	最終目標 【年度】
			県内私立専修学校高 程の募集定員充足率		目	標		100		100	100		100	100
					実 績	(見込)	Ę	2. 0	5	51. 1	(46. 2)		(50.0)	_
車	集目的	_የ ነው	県内私立専修学校専 程の募集定員充足率		目	標 ·		100		100	100		100	100
達	成度す指	を	県内私立各種学校 <i>の</i>)莫生		(見込)	,	1.0	(37. 8	(69. 2)		(69. 5)	100
小	9 18	11示	定員充足率	<i>****</i> ***	里 繕	 (見 込)		100 2. 9		100 55. 0	100 (51. 2)		100 (51. 5)	100 _
						こりコスト)	(4, 513 T		4, 656 1		5,084 千円)		1 千円)	
						事業拡大分]	[0千円		[0千円		[0千円]		· . ' · ' <i>'</i> / . f 円]	
					達成率	区(見込)		. 4%		5. 0%	(65. 3%)		(65. 5%)	
	• Ē	卓修 :	- 学校高等課程は後期	朝中等	教育の一	·翼を担って	いるこ	と、専	修学校	交専門	課程は職業	美教育	機関と	して社会

[・]専修学校高等課程は後期中等教育の一翼を担っていること、専修学校専門課程は職業教育機関として社会に貢献していること、各種学校は生涯学習機関として社会に貢献していることを踏まえ、学校経営基盤の強化を支援し、その振興を思るための補助は必要である。

[・]生徒1人あたりの単価を設定し、その総額を効果的・効率的に配分しており、私立専修学校等の健全な運 営と県民生徒の多様な進路選択に寄与している。 ・H22年度以降、就職に必要な技術を修得することができる専修学校への進学者は増加傾向にあり、今後も職

業教育・専門教育の重要性は高まっていくものと考えられる。

施兌	策 体	系	未来に挑む人づくり					所質	言課	班 私学教育	課幼	児教育・教	
事	業	名	外国人学校振興費補助	事業(平	成4年度~)			連	絡	先 078-362	-3138	3	
			区 分	29年月	支 決算額	30年	=度決算	額	元	年度当初予算	算額	2年度当	初予算額
	事第	美費 (1)	289	9,000 千円		265, 00	0 千円		272, 000	千円	271	,000 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
			季託料		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金	2	89,000 千円		265, 00	00 千円		272, 000	千円	27	71,000 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0	千円		0 千円
業			(国庫支出金)		(0千円)			(0千円)		(0-	千円)		(0千円)
業に要す		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)		(0-	千円)		(0千円)
るコ		内訳)	(その他) (一般財源)	(2)	(0千円) 89,000千円)			(0千円) 00千円)		(272, 000	千円) 千円)	 	(0千円) 71,000千円)
スト	. <i>₩</i>	土弗 (② (a+b+c)	従事人員	0.3人	従事人員		0.3人	従事.	人員	0. 3人	従事人員	0.3人
•	Д Г	「貝\	<u>2</u>) (a 1 b 1 0)	:	2,711 千円		2, 60	3 千円		2, 671	千円	2	2,695 千円
		職員	自給与費 a		2,352 千円		2, 34	45 千円		2, 312	千円		2,309 千円
		賞与	引当金繰入額 b		164 千円		1(64 千円		164	千円		164 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		195 千円		,	94 千円		195	千円		222 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員 20	0.3人	l						従事人員 273	0.3人3,695 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]			0千円]			<u>.'.'.'</u> f円]	ļ	[0千円]
			指標名	区		29年月	度	30年度 実績		 元年度 見込		2 年度 目標	最終目標
				目	 標	入小人	100	入根	100	10	0	100	100
				実 績	(見込)		41		41	(41))	(41)	_
			外国人学校の就学機会の 確保(募集定員充足率)	(単位当:	たりコスト)	(7, 115	千円)(6	6, 527 1	円)	(6,699 千円	(6,	675 千円)	
事業	目	的の			事業拡大分]		千円]		-円]	[0千円	-	[0千円]	
连 /	び ほす 指	₹ ≨ 標			率(見込)	4	41.0%	4	1.0%	(41.0%)	(41.0%)	
				目	標 〔見 込〕			<u>-</u>					
					<u>(兄 必)</u> たりコスト)	_						_	\
					事業拡大分]								
				達成ጃ	率(見込)	_		_		_		_	
評価	る・定・保証	と徒なる は成る国者 と	1 人あたりの単価を設定等の経済的負担軽減に寄 26年度から、各校におけ よう交付基準を見直して よう交付基準を見直して 人学校の生徒数が減少修 に魅力ある学校として支 支援を行う。	与している教育3 いる。 !向にある	いる。 た実の取組 <i>∂</i> るため、達原	みを支援 成度は50	するたる %を下[め、補即 回ってし	カの- いる <i>た</i>	-部について が、今後も県	は、 l内の	教育内容(こ応じて算
3年目の見直						_							

施金	策体	系	未来に挑む人づくり					所	管 課	班 私学教	育課幼]児教育 ·	教育振興班
事	業	名	私立専門学校の授業料	等の減免	(令和 2 年度 <i>*</i>	~)		連	絡	先 078-36	2-3138	3	
			区分	29年)	变 決算額	30年	度決算額	Į	元年	度当初予	算額	2年度	当初予算額
	事第	美費 (D .		_		_			_		1, 1	15,532 千円
		経	報酬・賃金		_		_			_			0 千円
		費	季託料		_		_			_			0 千円
			補助金・交付金		_		_			_			115,532 千円
		内	貸付金		_		_			_			0 千円
事		訳	その他需用費等		_		_						0 千円
事業		(;	(国庫支出金)		_		_					(557, 766千円)
に要		財源	(県債)		_		_						(0千円)
要する		内訳	(その他[])		_		_						(0千円)
るコス		$\overline{}$	(一般財源)		_		_					(557, 766千円)
スト	人化	‡費(2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	_		従事人	.員 -	-	従事人員	2.0人
					_		_			_			17,966 千円
		職員	自給与費 a		_		_						15,390 千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		_						1,096 千円
		退職	號手当引当金繰入額 c		_		_			_			1,480 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	0.0人	従事人員		0.0人	従事人	.員	0.0人	従事人員	2. 0人
					_		_					1, 1	33,498 千円
			[うち事業拡大分]		_		_			_			[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標	_						66	66
			機関要件を満たす私立専		(見込)	_		_		(35)		(54)	_
			問学校数(累計)		たりコスト)	_				<u> </u>	(20,	991 千円	- \
事業	美目 6 或 度	的の			ち事業拡大分]	_		_		_		[0千円]	4 \
示	ず指	信標			≝(見 込) 標	_		_					
				目	· 1 /示 (見 込)	ļ <u>-</u>		<u>-</u>					
					<u>、 ル </u>	_				_		_	
				[う	ち事業拡大分]							_	\
				達成率	巫(見込)	_		_		_		-	
	よう ・H	ō、á 22年	得者世帯の者であっても 経済的負担を軽減するこ 度以降、就職に必要な∶ 育の重要性は高まってし	とで急速 技術を修得	な少子化の進 }することが ^っ	展への対	処に寄与	する	0				

施:	策体	条 4	未来に挑む人づくり					所令	管課	班 私学教育	育課和	4学教育	班	
事	業	名	私立高等学校等生徒	授業料軽減	補助 (昭和	43年度~)		連	絡	先 078-362	2-310	4		
			区 分	29年	度決算額	30年度	決算	額	元年	度当初予算	顛	2年度	当初予算	算額
	事業	美費 ①	D	62	29,198 千円	793	793	千円	1,	009, 672	千円	78	0, 168	千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
		1 1	委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
			補助金・交付金	6	29,198 千円	793	3, 793	千円	1	, 009, 672	千円	7	80, 168	千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
車		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
事 業		<u> </u>	(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)		(0 1	一円)		(0-	千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0-	千円)
要すっ		内訳	(その他)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0-	千円)
るコ		1)	(一般財源)	(6	29, 198千円)	(793	3, 793	千円)	(1	, 009, 672 T	一円)	(7	80, 168-	千円)
スト	 人件	‡費②	② (a+b+c)	従事人員		従事人員		1.0人	従事人			従事人員		1.0人
					9,037 千円	8	, 677	千円		8, 904 -	千円		8, 983	千円
		職員	l給与費 a		7,841 千円		7, 816	千円		7, 708	千円		7, 695	千円
		賞与	-引当金繰入額 b		545 千円		548	千円		545	千円		548	千円
		退職	其子当引当金繰入額 c	;	651 千円		313	千円		651	千円	Ī	740	千円
		緃	コスト (①+②)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	員 1	. 0人	従事人員		1.0人
		IME		63	88,235 千円	802	470	千円	1,	018, 576 -	千円	78	9, 151	千円
			[うち事業拡大	:分] [7	79, 953千円]	[164	, 595-	千円]	[153, 340 千	円]		[0=	f円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2年度 目標	最終目 【年度	
				目	標	96	. 2	10	00.0	100. 0		100. 0		100. (
			県内私立高等学校の募 定員充足率	集 実績	(見 込)	89	. 4	8	36. 7	(81)		(100)	_	
ᆂᇸ	* - 4		(地域創生戦略事業進持	集	たりコスト) 事業拡大分]					2,575 千円) 1,893千円]		92 千円) [0千円]		
事 ま 達し	₹日 5 成 度 す 指	別の	指標(事業KPI))		率(見込)	92.			6. 7%	(81. 0%)		100. 0%)	`	
示	す指	1 標		目	標	_		_		_		_	_	
				実 績	(見込)	—				_		_		
				(単位当	たりコスト)							_		
				[うち	事業拡大分]									
				達成基	率(見込)	_		_		_		_		/

[・]募集定員充足率は目標値である100%には届いていないが、本事業と国の就学支援金制度及び私立高等学校等 奨学給付金制度による効果とあいまって、保護者の経済的負担の軽減により概ね80%程度の定員充足率の維持に 寄与している。

年目の見直

価 ・さらなる保護者の経済的負担の軽減のため、令和2年度から年収270万円~590万円世帯について国の就学支援 金と合わせて県内平均授業料までを補助し、年収590万円~910万円世帯も新たに県単独加算を行う。

			:評価調書 未来に挑む人づく	[.]					ar (车 ==	班 私学教	李 ===	11 学教会	Idī
					+	(w d 06/4	# \							ŊI
争		名	私立高等学校等奨	字紹介							先 078-36			
			区 分		29年月	度決算額	30年度	決算	額	元年	度当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事第	美費 (-		559	9,597 千円	536	388	千円		559, 149	千円	55	0,433 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		55	59,597 千円	53	6, 388	千円		559, 149	千円	5	50, 433 千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業に		(財	(国庫支出金)		(18	36, 532千円)	(17	8, 796	千円)		(186, 383-	千円)	(1	83, 477千円)
に要す		源	(県債)			(0千円)			千円)			千円)		(0千円)
する		訳				(0千円)			千円)			千円)		(0千円)
コス			(一般財源)		 	73,065千円)			千円)		(372, 766			66, 956千円)
<u>\</u>	人华	‡費②	② (a+b+c)		従事人員		L						l l	
				a+b+c) 与費 a		9,037 千円			千円		8, 904			8,983 千円
						7,841 千円			千円		7, 708			7,695 千円
						545 千円			千円		545		 	548 千円
		退期	跋手当引当金繰人 翻	負 C	 	651 千円	-		千円			千円		740 千円
		総	:コスト (①+②)		従事人員		従事人員		1.0人				従事人員	1.0人
					568	8,634 千円	545	, 065	千円		568, 053	千円	55	9,416 千円
			「うち事業扱 	広大分]	[4	7,460千円]			_		[17, 8537			4, 971千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
					目	標	96	5. 2	1(00.0	100. ()	100. 0	100. (
			県内私立高等学校 <i>0</i> 定員充足率)募集		(見込)). 4		36. 7	(81)		(100)	_
			 (地域創生戦略事業	進捗		たりコスト)	(6,361 千				7,013 千円)			
事簿 達	美目 6 成 度	的のまを	指標(事業KPI))			事業拡大分] <u></u> ☑(見 込)	[531千] 92.		[18∓	- ги 」 6. 7%	[220千円]	+	[50千円] (100.0%)	
示	ず指	₹ を 旨 標			目	- (兄 <u>乙</u>) 標	9Z. —	970	_	J. 170	— (61. U ₇₀)		— (100. 0%)	
											<u>-</u>	†		 –
					(単位当力	とりコスト)	_		_		_		_	
					[うち]	事業拡大分]	_				_		_	
	1				達成率	巫(見込)	_		_		_		_	
評価	助制いる	制度に る。	 表記料 前助金・交付金 資付金 その他需用費等 国庫支出金) 県債) その他) 一般財源) (a+b+c) 給与費 a 引当金繰入額 b 手当引当金繰入額 c コスト(①+②) 「うち事業拡大分指標名 よ内充定率 地域創生戦略事業進歩 	まって	、保護者の	の経済的負	担の軽減に	こより	概ね	80%程	程度の定員	充足	率の維持	に寄与して

3年目の見直し

施:	策体		評価調 置 未来に挑む人づくり					所有	管課	班 私学教	育課	私学教育	班
事	業	名	ひょうごの私学の魅力	発信&元気	アップ事業	(平成25年	■度~)	連	絡	先 078-362	2–310)4	
			区 分	29年月	度決算額	30年月	度決算額	預	元年	度当初予算	草額	2年度	当初予算額
	事業	業費 ①	D		5,500 千円		5, 500	千円		5, 500	千円		5,500 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			委託料		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		5,500 千円		5, 500	千円		5, 500	千円		5,500 千円
		内			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
=		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業			(国庫支出金)		(0千円)		(0=	千円)		F0)	f円)		(0千円)
に 要		財源	(県債)		(0千円)		(0=	f円)		F0)	f円)		(0千円)
要する		内訳	(その他)		(0千円)		(0=	千円)		F0)	f円)		(0千円)
るコ		<u>(a</u>	(一般財源)		(5,500千円)		(5, 500=	千円)		(5, 500∃	f円)		(5,500千円)
スト	人化	牛費 (2	② (a+b+c)	従事人員	0. 2人	従事人員			従事人	.員 (). 2人	従事人員	0. 2人
					1,807 千円		1, 736	千円		1, 781	千円		1,797 千円
		職員	a a		1,568 千円		1, 563	千円		1, 542	千円		1,539 千円
		賞与	i引当金繰入額 b		109 千円		110	千円		109	千円		110 千円
		退職	找手当引当金繰入額 c		130 千円		63	千円		130	千円		148 千円
		445	コスト (①+②)	従事人員	0.2人	従事人員	(0.2人	従事人	.員 (). 2人	従事人員	0. 2人
		形心			7,307 千円		7, 236	千円		7, 281	千円		7,297 千円
			[うち事業拡大タ	}]	[0千円]		F0]	-円]		∓ 0]	-円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
		ľ		目	標	9	6. 2	10	00.0	100.0)	100. 0	100. (
			県内私立高校の募集定員 充足率	実績	(見 込)	8	9. 4	8	36. 7	(81)		(100)	_
					たりコスト)	(82 千	円) (83 T	円)	(90 千円)	(7	3 千円)	
事業	美目的	的の	(地域創生戦略事業進捗 指標(事業KPI))	[うち	事業拡大分]	[0千	円]	[0 1	円]	[0千円]		[0千円]	
建厂	成 度す 指	きを 標		達成率	巫(見込)	92	. 9%	86	6. 7%	(81.0%)	((100.0%)	
,	, 11			目	標	15,	000	16,	000	17, 000		18, 000	20, 000
			1, 2		(見込)	16,	130	(17, 5	584)	(16, 510)	((16, 740)	【令和4年度】
			私学展、私学フェスティバル来場者	(単位当	たりコスト)	(1 千	円)	(1 ∓	円)	(1 千円)	((1 千円)	
				[うち	事業拡大分]	[0千	円]	[0 T	円]	[0千円]		[0千円]	
				達成率	巫(見込)	107	. 5%	109	9. 9%	(97. 1%)		(93.0%)	

[・]個性や魅力あふれる教育を提供する私学の情報を私学展を通して効果的に提供することで多様な進路選択の要望に応えることを目的としており、私学展、私学フェスティバルとも、前年並み以上の参加者があり、情報発信の場として定着してきている。

価 ・私学フェスティバル(神戸会場)については多くの来場者が集まり、進学相談だけでなく私学の魅力も含め、来場者にPRできる場となっている。

_			評価調 書 未来に挑む人づく	IJ					所有	芦 課 羽	青少年記	理書	小在育成	TIF	
事	業		ひょうごっ子・ふ		上塾事業	 (平成25年度	₹~)		-		078-362			, 2) I	
			区 分		29年月	支 決算額	30年	变 決算	額	元年度	当初予算	額	2年度	当初予算	算額
	事第	業費 ($\widehat{\mathbb{D}}$			9,280 千円		9, 108	千円		9, 108 =	千円	(9, 100	千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
		費	委託料			0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
			補助金・交付金			9,030 千円		9, 000	千円		9, 000	千円		9, 000	千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
車		訳	その他需用費等			250 千円		108	千円		108 -	千円		100	千円
事業		(1	(国庫支出金)			(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0=	千円)
に要		////	(県債)			(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0-	千円)
する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0-	千円)
⊐)	(一般財源)			(9, 280千円)		(9, 108	千円)		(9, 108∓	円)		(9, 100-	千円)
スト	人化	牛費 (2	2) (a+b+c)		従事人員	0.6人	従事人員		0.6人	従事人員	. 0	. 6人	従事人員	(0.6人
						5,423 千円		5, 207	千円		5, 343 =	千円	ļ	5, 390	千円
		職員	員給与費	а		4,705 千円		4, 690	千円		4, 625 ⁻	千円		4, 617	千円
		賞与	引当金繰入額	b		327 千円		329	千円		327 ⁻	千円		329	千円
		退職	战手当引当金繰入客	頁 C	•	391 千円		188	千円		391 -	千円	Ţ	444	千円
		松	コスト (①+②)		従事人員	0.6人	従事人員		0.6人	従事人員	. 0	. 6人	従事人員	(0.6人
		ήνis			1	4,703 千円	1	4, 315	千円		14, 451 <i>-</i>	千円	14	4, 490	千円
			[うち事業拡	太大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0千	円]		F0]	f円]
			指標名		区	分	29年度 実績	į	30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目 【年度	
<u> </u>			実施件数 (地域創生戦略推進	に係る	目	標		100		100	100		100	100)
爭彡 達	業目に 成 度 す 指	的の			実 績	(見込)		168		149	(151)		(155)	【令和2	年度】
示	す指	手標	ノオローアツノ指標/			たりコスト)	(88 千	円)	(96 ∓	円) (96 千円)	(9	3 千円)		
			(安全元気ふるさとび 実現プログラム)	トようご		事業拡大分]	-	00/		2.00/	/1[1 00/\		- (1FF 00/)	\	\
	1	L 115	<u> </u>			率(見込)		3. 0%		9.0%	(151. 0%)		(155. 0%)	- .	_
評	(番:		を担う青少年の「╭ ・地域の魅力に関 [؍]					少年が	身の回	回りの自	然や文化	上等	を体感す	ること	を

年 目 の 見 直

3

	策位	本系	未来に挑む人づくり	J.					所領	管課刊	H 青少年	課青な	少年育成	班	
事	業	名	兵庫ひきこもり相談	炎支援	受センター	-の運営(平	区成26年原	复~)	連	絡り	ቲ 078−362	2-314	.3		
			区 分		29年月	度決算額	30年原	度決算	額	元年原	度当初予算	草額	2 年度	当初予算	算額
	事第	業費(D		1;	3,507 千円	1	3, 804	千円		13, 882	千円	1	14, 701	千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0	千円
		费	委託料		1	3,000 千円		13, 150	千円		13, 250	千円		13, 700	千円
			補助金・交付金			0 千円		0	千円		0	千円		0	千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0	千円		0	千円
事		訳	その他需用費等			507 千円		654	千円		632	千円		1, 001	千円
業		。 財	(国庫支出金)			(6, 753千円)		(6, 902	千円)		(6, 940=	F円)		(6, 870∃	千円)
に要す		源	(県債)			(0千円)		(0-	千円)		(0=	F円)		F0)	千円)
する		内訳	(その他[])		(0千円)			千円)		(0=	+		F0)	千円)
\Box			(一般財源)		1	(6, 754千円)		(6, 902			(6, 942=			(7, 831∃	千円)
スト	人作	牛費(2) (a+b+c)		従事人員	1. 0人	従事人員		1.0人	従事人					
	''				,	9,037 千円		8, 677	千円		8, 904	千円		8, 983	千円
		職員	自給与費 ·	a		7,841 千円		7, 816	千円		7, 708	千円		7, 695	千円
		賞与	引当金繰入額	b		545 千円		548	千円		545	千円		548	千円
		退職	战手当引当金繰入額	С		651 千円		313	千円		651	千円		740	千円
		松公	:コスト (①+②)		従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	Ē.	1.0人	従事人員	1	1.0人
		ተለር			22	2,544 千円	2	2, 481	千円		22, 786	千円	2	23, 684	千円
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		[0=	千円]		F0]	一円]		[0 T	f円]
	ı		指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		: 年度 目標	最終目 【年度	
			ほっとらいん相談件数		目	標	1,	250	1,	250	1, 250)	1, 250		
					実 績	(見込)	1,	189		927	(1, 100)		(1, 100)		
						たりコスト)	(19 千	円)	(24 千	円)	(21 千円)	(2	2 千円)		
事為	第目第	的の				事業拡大分] - / 日 次 〉	_	40/	_	1 00/	- (00, 00)		- (00, 00)		
示	す指	旨標	来所相談件数			<u> </u>		. 1%		1. 2%	(88. 0%)		(88. 0%)	- 1	
			NAME OF TAXABLE PARTIES		目 宇 繕	標 (見 込)		300 593		300 597	1, 300 (1, 500)	-	1, 500 (1, 500)	<u> </u>	, 500
						(兄 と) たりコスト)	(14 千		(14 T		(1, 500)	1	(1, 500) 16 千円)		
						事業拡大分]	<u>`</u>		_		_	 `	_	\	\
						区(見込)	122	. 5%	122	2. 8%	(115. 4%)	(100.0%)		

[・]H30年度のほっとらいん相談実績は前年度と比べて減少しているが、R1年度はひきこもり問題に対する社会的関心の高まりを受け回復傾向にあることや、来所を含めた地域ブランチでの相談件数は一定数を保っていることから、相談支援は依然必要と考えられる。30年度からは、潜在するひきこもり者を早期に発見・支援へつなぐ体制を地域全体で構築するため、地域住民を対象としたサポーター養成研修を実施している。 価

Ť		_	计测测音					_		1		
施:	策は	系	未来に挑む人づくり、タ	を流五国				所曾	意課 顼	班 専門職力	大学準備課	管理班
事	業	名	専門職大学普及啓発事業	ŧ				連	絡	ቲ 078−362	-3601	
			区 分	29年月	度決算額	30年	度決算額	湏	元年原	度当初予算	額 2年度	美当初予算額
	事第	美費 (D		_		3, 547	千円		16, 553 -	千円	29,000 千円
		経	報酬・賃金		_		0	千円		0 -	千円	0 千円
		費	委託料		_		3, 547	千円		7, 942	千円	21,593 千円
			補助金・交付金		_		0	千円		0 -	千円	0 千円
		内	貸付金		_		0	千円		0 -	千円	0 千円
重		訳	その他需用費等		_		0	千円		8, 611	千円	7,407 千円
事業		(]	(国庫支出金)		_		(0=	千円)		(0∓	円)	(0千円)
に要		財源	(県債)		_		(0=	千円)		(0∓	円)	(0千円)
要する			(その他[地方創生基金繰入 金、豊岡市負担金])		_		(1, 773 <i>=</i>	千円)		(8, 276∓	円)	(14,500千円)
⊐			(一般財源)		_		(1, 774=	千円)		(8, 277∓	円)	(14,500千円)
スト	人化	‡ 書 (2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	(0.4人	従事人	員 0	. 7人 従事人員	1.0人
					_		3, 470	千円		6, 234 -	千円	8,983 千円
		職員	自給与費 a		_		3, 126	千円		5, 396	千円	7,695 千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		219	千円		382	千円	548 千円
		退聙	裁手当引当金繰入額 c		_		125	千円		456	千円	740 千円
		緃	:コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	(0.4人	従事人	員 0	. 7人 従事人員	1.0人
		1140			_		7, 017	千円		22, 787 -	千円	37,983 千円
			[うち事業拡大分]		_		F0]	-円]		[0 千	·円]	[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績	Ē.	30年度 実績	Ę	元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】
			高校生を対象とする普及事	目	標	_			30	120	25	0 –
			業(高校生向けプレカレッ ジ(専門職大学模擬講義)	実 績	(見込)	_			27	(147)	(250	
			及び進学相談会)への参	(単位当	たりコスト)	_	(2	60 千	円) (155 千円)	(152 千円)	
	美目:		加者数	[うち	事業拡大分]	_		[0千	円]	[0千円]	[0千円	
	灰 ほす 指		(ひょうご教育創造プラン)	達成區	率(見込)	_		90	0. 0%	(122. 5%)	(100. 0%	
			専門職大学公式ホーム ページのPV数	目 #	標 	–		<u> </u>		_ 	180, 00	
			※R2年度は、学生確保の		(見込) たりコスト)			_			(180,000)	
			見直し等に関するアンケー		事業拡大分〕			 —			[0千円]	\
			ト調査を実施しないため、 指標を見直し		率(見込)	_		_		_	(100.0%	⊣ \ I
		_						·		15 5 -		

[・]令和3年4月の開学に向け、認知拡大のために効果的な普及啓発の取組を実施することにより、確実な学生確 評保につなげる必要がある。

[・]令和元年度から進路選択の機会を捉えて進学相談会へのブース出展や進学情報WEBサイト等の活用等を行った結果、認知度が上昇し、単位あたりコストが減少することで事業効果の高まりが見られる。 ・開学(予定)の前年度である令和2年度においては、引き続き効果的な広報を実施するとともに、新設大学と

して全国的な広報を展開し出願につなげていく。

布 訇			評価調書						1						
	色 体	系	未来に挑む人づく							管課	班	大学課	連携教	育推達	
事	業	名	大学キャリアセン? 進プロジェクト(³	ターと 平成2	: 連携し7 7年度経2	た県内大学生 <mark>斉対策補正~</mark>	Eの地元! ~)	扰職促	連連	絡	先	78-362	-3368		
			区 分		29年	度決算額	30年	度決算	額	元年	度当	当初予算	至額 2	年度	当初予算額
-	事業	美費(D .			6,420 千円		5, 868	3 千円		5	5, 984 =	千円		5, 984 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		(0 千円			0 =	千円		0 千円
		費	委託料			6,420 千円		5, 86	8 千円			5, 984 -	千円		5,984 千円
			補助金・交付金			0 千円		(0 千円			0 =	千円		0 千F
		内	貸付金			0 千円		(0 千円			0 =	千円		0 千F
<u>.</u>		訳	その他需用費等			0 千円		(0 千円			0 =	千円		0 千F
事業			(県債) (その他[地域創生基金繰入金 (一般財源) (一般財源) (2) (a+b+c) (事務を表現である。) (本の他では、10) (1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4			(3,210千円)		(2, 93	4千円)		((2, 992 T	円)		(2,992千円
に 要		財源	(県債)			(0千円)		((0千円)			(0∓	円)		(0千円
する		内訳	(その他[地域創生基金繰)	入金])		(0千円)		(2, 93	4千円)		((2, 992 ∓	円)		(0千円
⊐ڶ		\Box	(一般財源)		_	(3,210千円)		((0千円)			(0 T	円)		(2,992千円
スト	人召	‡費(2	2) (a+b+c)		従事人員		従事人員		0.1人	従事丿	員人		.1人 従	事人員	0.1,
			<u> </u>			904 千円		868	3 千円			891 =	千円		899 千円
		職員	自給与費 	а		784 千円		78	2 千円			771 -	千円		770 千F
		賞与	引当金繰入額	b		55 千円		5!	5 千円			55 -	千円		55 千F
		退職	_{俄手当引当金繰入額}	С		65 千円		3	1 千円			65 -	千円		74 千F
		\$/ <u>\</u>	:¬¬ ト (①+②)		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事丿	人員	0.	.1人 従	事人員	0.17
		1140				7,324 千円		6, 736	千円		6	6, 875 <i>=</i>	千円		6,883 千円
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		[0)千円]			[0千	·円]		[0千円
•			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績			年度 見込	2 年 目		最終目標 【年度】
				- ^	目	標	3.	. 6%	32	2. 3%		33. 0%		33. 0%	33
			県内大学卒業生の県 業への就職率	内企		(見込)		0. 0%		3. 4 %		(29. 3%)		9. 3%)	【令和6年度
			 (地域創生戦略事業進	進捗		たりコスト)	(253 ∓		(237 ∓			千円)	(235		
事業 章 万	目的	的の { を	指標(総括KPI))			·事業拡大分] 率(見 込)	[0千円	. 8%	刊[0]	7. 9%		千円] (88.8%)	[0千	円」 8. 8%)	
示 · ·	F 指	信標			目	デ、兄 <i>込)</i> 標		. o _% 8人		7.9 _% 34人		1000人		0.0%)	1000
			事業への参加者数			········· ' '···· (見 込)		25人 25人		30人		1000人		000人	_
			(地域創生戦略事業進	≠垪	(単位当	たりコスト)	(9 ∓		(8 ∓	円)	(7	7 千円)	(7	千円)	
			指標(事業KPI))	≐199	[うち	事業拡大分]	[0千円]	[0千円]]	[0-	千円]	[0千	円]	
					達成图	率(見込)	10	7. 4%	99	9. 5%	(1	100.0%)	(10	0.0%)	

事:	務引	業	評価調書										
施:	策体	· 系	未来に挑む人づくり					所有	管課項	班 大学課	連携	隽教育推 论	
事	業	名	HUMAP構想推進費	(平成12年	⋷度~)			連	絡	た 078−362	-330	68	
			区 分	29年月	度決算額	30年度	決算	額	元年月	度当初予算	額	2年度	当初予算額
	事業	美費(D	4	5,566 千円	46	, 910	千円		54, 376 <i>-</i>	千円	5	66,344 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
		費	委託料	,	45,566 千円	4	6, 910	千円		54, 376	千円		56,344 千円
			補助金・交付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
事 業.		(1	(国庫支出金)	(16, 603千円)	(2	0, 942	千円)		(24, 390∓	円)		(0千円)
に要		////	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		∓0)	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金繰入金])		(0千円)	(2	0, 942	千円)		(24, 390∓	円)		(0千円)
\neg		$\overline{}$	(一般財源)	1	28,963千円)	1		千円)		(5, 596∓		<u> </u>	(56, 344千円)
スト	人件	‡費(2	2) (a+b+c)	従事人員		従事人員			従事人.			従事人員	0.1人
					904 千円		868	千円		891 -	千円		899 千円
		職員	a a		784 千円		782	千円		771 -	千円		770 千円
		賞与	引当金繰入額 b		55 千円		55	千円		55 ⁻	千円		55 千円
		退職	践手当引当金繰入額 c		65 千円		31	千円		65	千円		74 千円
		緃	:コスト (①+②)	従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人.	員 0	. 1人	従事人員	0.1人
		1140		4	6,470 千円	47	, 778	千円		55, 267 -	千円	5	57,243 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	:	2 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標	3	47		350	362		365	
			アジア太平洋地域等との	実 績	(見 込)	3	60		498	(362)		(365)	【令和4年度】
			間の短期留学生交流人数	(単位当	たりコスト)	(129 千月		(96 ∓		153 千円)		7 千円)	
事第	美目 郎	的の	(ひょうご教育創造プラン)		事業拡大分]	[0千円]		[0千円		[0千円]		0千円]	
法 .	成 度す 指	を			医(見込)	103.	7%	142	2. 3%	(100.0%)		(100. 0%)	
				目 宇 繕	 (見 込)								
					<u> </u>	_						_	
				[うち	事業拡大分]	 –						_	
				達成率	区(見込)	_		_		_		_	
評	の向 ・ 本	可上 <i>加</i> 5事 第	県地域とアジア・太平洋 が図られている。 業に参加した留学生や研 ボーアいる										

にも貢献している。
・交流人口も目標(実績:毎年350件程度)を上回っており、昨年度は500人に迫るなど効果的に交流が実施できており、引き続き目標達成に向けた取組みを実施する。
・インターンシップや短期留学のメニューを設けるなど、学生のニーズに合った事業展開が出来ている。 価

			評価調書 子育で安心社会						== £	±====================================	班 男女家	년 = E	安克内拉	ヹ IdT
			出会いサポート			亚战10年度			_		班 男女家 先 078-36			支 功I
肀	未	- 在	田芸いサホート	・センダー	- 尹耒(平成10年度	~)		疋	裕 :	Æ 078-30	Z-41	80 	
			区 分		29年月	き決算額	30年	度決算	額	元年	度当初予:	算額	2年度	当初予算額
	事第	業費 (10	6,136 千円	11	1, 152	千円		107, 891	千円	11	4,939 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		1	06,136 千円	1	11, 152	千円		107, 891	千円	1	14,939 千円
			補助金・交付金			0 千円	[0	千円		0	千円		0 千円
		内	貸付金			0 千円	[0	千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
業			(国庫支出金)		(12,000千円)		(3, 484	千円)		(2, 838	千円)		(5, 293千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0	千円)		(0-	千円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0	千円)		(0-	千円)		(0千円)
\Box			(一般財源)		(94, 136千円)	(1	07, 668	千円)		(105, 053	千円)	(1	09,646千円)
スト	人化	牛費 (② (a+b+c)		従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	員	1.0人	従事人員	1.0人
			<u> </u>		!	9,037 千円		8, 677	千円		8, 904	千円		8,983 千円
		職員	計 	а		7,841 千円		7, 816	千円		7, 708	千円		7,695 千円
		賞与	引当金繰入額	b		545 千円		548	千円		545	千円		548 千円
		退職	战手当引当金繰 <i>7</i>	入額 c		651 千円		313	千円		651	千円		740 千円
		妐	コスト (①+②))	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	員	1.0人	従事人員	1.0人
		形心))	11	5,173 千円	11	9, 829	千円		116, 795	千円	12	3,922 千円
			[うち事業	業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[5, 301=	-円]	[5, 130千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績	ŧ	元年度 見込		 2 年度 目標	最終目標 【年度】
			ひょうご出会い・結事業による成婚数	持 持 (紹)	目	標		200		200	200)	200	
			(活力あるふるさと		実 績	(見 込)		156		133	(133)		(200)	【令和6年度】
			現プログラム)		(単位当	たりコスト)	(738 ∓	円) (901 T	円)	(878 千円)	(62	20 千円)	
		的の			[うち	事業拡大分]					[40千円]		[26千円]	
達	灰 戌 す 指	きを 旨標		2 /1 4 14 5		率(見込)		3. 0%		6. 5%	(66. 5%)		(100.0%)	
			個別お見合い会員 ン会員)数		目	標 		500		750	6, 000		7, 000	10, 000
			(地域創生戦略事 指標(事業KPI))	業進捗		(見込)		347		978	(4, 978)		(7, 000)	【令和6年度】
						たりコスト)	(22 ∓	·H)	(24 ∓	-円) 	(23 千円)		18 千円)	
						事業拡大分] ————— 率(見 込)	0-	7. 2%	26	6. 6%	(83.0%)		[1千円] (100.0%)	
			ᄀᇎᆉᆉ	仕で 世		+ (死 <i>匹)</i> ハサポートも								いイベン
	• 県	見民	可・センダー単)	ᄧᆫᆞᄟ	,~~ H A					- 1. 48	できる	-		
	卜事	事業を	を実施すること	により、	独身男女							and:	た ナ 米 ム	沙ボルル店台
評	ト事にあ	事業を 平成3 あり、	を実施すること1 30年8月には、当 . 事業効果の向.	により、 4事業に。 上が課題	独身男女 よる累計 iである。	成婚者数が	1,500組	を突破	したが	が、近	年単年度			
	ト事 ・コ に a	事業の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の	を実施すること1 80年8月には、当 事業効果の向。 お見合い紹介事	により、 á事業に。 上が課題 業では、	独身男女 よる累計 である。 平成29年	成婚者数が ¥1月から新	1,500組 たな結婚	を突破 §支援	したが	が、近 ・チング	年単年度 ブ)シス-	テムを	を導入し	、利便性の
評価	ト・に・向した	事である。までは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	を実施すること 30年8月には、当 。事業効果の向。 お見合い紹介事 こより、閲覧数で 舌への対応や、」	により、 4事業に。 上が課題 業では、 や交際開 民間婚活	独身男ダ よる累計 である。 平成29年 開始数が場 事業者と	成婚者数が	1,500組 たな結婚 D活動が よる民間	を突破 野支援 活発化 ノウハ	したが (マッ) し ⁻ ウ取行	が、近 チンク ている 导など	年単年度 ブ) システ 。さらに を通じ、	テム を スマ 利用	を導入し ートフォ 者のニ-	、利便性の - ンを利用 -ズ獲得及
	ト・に・向しび	事平あ固とに利業成り別等婚便	を実施すること1 80年8月には、当 事業効果の向。 お見合い紹介事 こより、閲覧数・	により、 4事業に。 上が課題 業では、 や交際開 民間婚活	独身男ダ よる累計 である。 平成29年 開始数が場 事業者と	成婚者数が 〒1月から新 曽加(会員の との連携によ	1,500組 たな結婚 D活動が よる民間	を突破 野支援 活発化 ノウハ	したが (マッ) し ⁻ ウ取行	が、近 チンク ている 导など	年単年度 ブ) システ 。さらに を通じ、	テム を スマ 利用	を導入し ートフォ 者のニ-	、利便性の - ンを利用 -ズ獲得及
価	ト・に・向しび	事平あ固とに利業成り別等婚便	を実施すること 30年8月には、当 事業効果の向。 お見合い紹介事 こより、閲覧数で 舌への対応や、」 生向上等を図り、	により、 4事業に。 上が課題 業では、 や交際開 民間婚活	独身男ダ よる累計 である。 平成29年 開始数が場 事業者と	成婚者数が 〒1月から新 曽加(会員の との連携によ	1,500組 たな結婚 D活動が よる民間	を突破 野支援 活発化 ノウハ	したが (マッ) し ⁻ ウ取行	が、近 チンク ている 导など	年単年度 ブ) システ 。さらに を通じ、	テム を スマ 利用	を導入し ートフォ 者のニ-	、利便性の - ンを利用 -ズ獲得及
価 3年	ト・に・向しび	事平あ固とに利業成り別等婚便	を実施すること 30年8月には、当 事業効果の向。 お見合い紹介事 こより、閲覧数で 舌への対応や、」 生向上等を図り、	により、 4事業に。 上が課題 業では、 や交際開 民間婚活	独身男ダ よる累計 である。 平成29年 開始数が場 事業者と	成婚者数が 〒1月から新 曽加(会員の との連携によ	1,500組 たな結婚 D活動が よる民間	を突破 野支援 活発化 ノウハ	したが (マッ) し ⁻ ウ取行	が、近 チンク ている 导など	年単年度 ブ) システ 。さらに を通じ、	テム を スマ 利用	を導入し ートフォ 者のニ-	、利便性の - ンを利用 -ズ獲得及
価3年目の	ト・に・向しび	事平あ固とに利業成り別等婚便	を実施すること 30年8月には、当 事業効果の向。 お見合い紹介事 こより、閲覧数で 舌への対応や、」 生向上等を図り、	により、 4事業に。 上が課題 業では、 や交際開 民間婚活	独身男ダ よる累計 である。 平成29年 開始数が場 事業者と	成婚者数が 〒1月から新 曽加(会員の との連携によ	1,500組 たな結婚 D活動が よる民間	を突破 野支援 活発化 ノウハ	したが (マッ) し ⁻ ウ取行	が、近 チンク ている 导など	年単年度 ブ) システ 。さらに を通じ、	テム を スマ 利用	を導入し ートフォ 者のニ-	、利便性の - ンを利用 -ズ獲得及
価 3年目	ト・に・向しび	事平あ固とに利業成り別等婚便	を実施すること 30年8月には、当 事業効果の向。 お見合い紹介事 こより、閲覧数で 舌への対応や、」 生向上等を図り、	により、 4事業に。 上が課題 業では、 や交際開 民間婚活	独身男ダ よる累計 である。 平成29年 開始数が場 事業者と	成婚者数が 〒1月から新 曽加(会員の との連携によ	1,500組 たな結婚 D活動が よる民間	を突破 野支援 活発化 ノウハ	したが (マッ) し ⁻ ウ取行	が、近 チンク ている 导など	年単年度 ブ) システ 。さらに を通じ、	テム を スマ 利用	を導入し ートフォ 者のニ-	、利便性の - ンを利用 -ズ獲得及

			: 評価調 書 子育て安心社会					所領	管課	班 男女家	庭課	家庭応持	受班
事	業	名	子育てほっとステーシ	 ョン事業				_		先 078-36			
			区分	29年	度決算額	30年	度決算	額	元年	度当初予	算額	2 年度	当初予算額
	事業	*費($\overline{\mathbb{D}}$		6,992 千円		2, 888	千円		23, 000	千円	2	27,500 千円
		奴	報酬・賃金		0 千円		C	0 千円		0	千円		0 千円
			委託料		0 千円) 千円		0	千円		0 千円
		費	 補助金・交付金		6,992 千円		2, 888	8 千円		23, 000	千円		27,500 千円
		内	 貸付金		0 千円) 千円		0	千円		0 千円
=		訳	その他需用費等		0 千円		(0 千円		0	千円		0 千円
事業		(:	(国庫支出金)		(0千円)		(0	0千円)		(0-	千円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0	0千円)		(0-	千円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0	0千円)		(0-	千円)		(0千円)
るコ		í)	(一般財源)		(6,992千円)		(2, 888	8千円)		(23, 000	千円)	((27, 500千円)
スト	人但	上 <i>君(</i>	2) (a+b+c)	従事人員	0.3人	従事人員		0.3人	従事人	、員	0.3人	従事人員	0.3人
	\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	I R (<u>e</u> , (u 1 b 1 0)		2,711 千円		2, 603	千円		2, 671	千円		2,695 千円
		職員	a a		2,352 千円		2, 345	5 千円		2, 312	千円		2,309 千円
		賞与	引当金繰入額 b		164 千円		164	4 千円		164	千円		164 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		195 千円		94	4 千円		195	千円		222 千円
		緃	コスト (①+②)	従事人員	0.3人	従事人員		0.3人	従事人	、員	0.3人	従事人員	0.3人
		IIACA			9,703 千円		5, 491	千円		25, 671	千円	3	80,195 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0	千円]		[14, 000=	千円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年月 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			子育てほっとステーション 設置数	目	標	6(累計	-60)	6(累計	 66)	10(累計76) 10	(累計86)	10(累計86)
					(見込)	6(累計		1(累計		10(累計62)			【令和2年度】
					たりコスト)	(1, 617	-円) (5	5, 491 1 —		(2,567 千円) [1,400千円]		020 千円)	
	美目的 成 度				事業拡大分] 率(見 込)	ام	5. 0%		7. 9%	(89. 5%)		(90. 7%)	
示	成 度す 指		十宵 (はつと人ナーンヨン	目	ー、ル <i>色 /</i> 標	19(昇		21(累		23(累計)		23(累計)	23(累計)
			設置市町数		··················· (見 込)	20(昇		20(累		21(累計)			【令和2年度】
				(単位当	たりコスト)	_		_		_		_	
				[うち	事業拡大分]	_				_		_	
				達成	率(見込)	10	5. 3%	95	5. 2%	(91. 3%))	(100.0%)	
評	空き	き店舎	舗の改修費用に加え、子	育て中の	の親子が気軽	とに集え	る場所	fとして	て自主	的な事業	を推	進するた	めの費用
/ **			有効に活用できている。 置対象施設として、賃料									き家・空	ミきスペー
価				_ 1111-737		J. = 470	_ A/-		. • · • · F		_ 5		
2													
3 年 目													
目の						_							
見直													
世し													
Щ													

- <i>1</i> +												
₹ 14	系	子育て安心社会					所有	管課班	E 男女家原	庭課家	尿庭応援	班
業	名	ひょうご五国ヘカムバック移住・定住	総合対策事業	(ひょうご出会いサ	ポート東京セ	ンター)	連	絡先	078-362	2–418	5	
		区 分	29年月	度決算額	30年	度決算	算額	元年度	隻当初予 算	額	2 年度:	当初予算額
事業	(費)	<u>(</u>	1.	2,757 千円	1	2, 280	千円		12, 437	fΗ	1	3,057 千円
	経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0 =	千円		0 千円
				12,757 千円		12, 28	0 千円		12, 437	千円		13,057 千円
		補助金・交付金		0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
	内	貸付金		0 千円			0 千円		0 =	千円		0 千円
	訳	その他需用費等		0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
ŀ	<u> </u>	(国庫支出金)		(6,379千円)		(6, 14	0千円)		(6, 218∓	円)		(6,528千円)
	財源	(県債)		(0千円)		(0千円)		(0∓	円)		(0千円)
	内訳	(その他[])		(0千円)		(6, 14	0千円)		(6, 219∓	円)		(0千円)
	<u>\(\) \(\) \(\) \(\)</u>	(一般財源)		(6, 378千円)		(0千円)		(0千	円)		(6,529千円)
人件	- 費(2	2) (a+b+c)	従事人員		J		0.1人	従事人員	0.	. 1人 1	従事人員	0.1人
~ ` ` ` ` `	~ ~	g (a 1 2 1 0)		904 千円		868	3 千円		891 =	千円		899 千円
	職員	a a		784 千円		78	2 千円		771 -	千円		770 千円
	賞与	i引当金繰入額 b		55 千円		5	5 千円		55 -	千円		55 千円
	退職	找手当引当金繰入額 c		65 千円		3	1 千円		65 -	千円		74 千円
	<i>(//</i>).		従事人員	0.1人	従事人員		0.1人	従事人員	0.	. 1人 征	従事人員	0.1人
	砣	1 X F ((() + (2))	1	3,661 千円	1	3, 148	3 千円		13, 328	千円	1	3,956 千円
		[うち事業拡大分]		[0千円]		[0)千円]		[0千	円]		[0千円]
		指標名	区	分					元年度 見込			最終目標 【年度】
			目	 標					6		8	8 8
		ひょうご出会いせポート車		(見込)		2		4	(4)		(8)	【令和2年度】
		京センターにおける成婚数	(単位当	たりコスト)	(6, 831 T	円) (3, 287 🖪	千円) (3,	332 千円)	(1, 74	5 千円)	
目的	勺の	(組)	[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
を接て	を		達成図	쬰(見込)	_		_		(66. 7%)	(1		
			目	標 	<u> </u>				220		220	220
					/00 -		(100 =			(0.0		【令和2年度】
		見合い会員(はばタン会			(96 +	·H) ·	(102 +	円) (1	103 千円)	(66	+円)	
		貝/奴			_				(50 60/)		— (05 5%)	
						. 44.14	— "四一	۱ م ۷ ۱ -				**
		事	区 分	E	E 分 29年度決算額	区分 29年度決算額 30年/ 30年/ 30年/ 30年/ 30年/ 30年/ 30年/ 30年/	B	図 分 29年度決算額 30年度決算額 30年度 30年度	区 分 29年度決算額 30年度決算額 元年度 事業費① 12,757 千円 12,280 千円 0 千口 1 4 4 表 千円 3 5 千円 3 5 千円 3 5 千円 3 1 千円 1 5 千円	区分 29年度決算額 30年度決算額 元年度当初予算 を費費() 12.757 千円 12.280 千円 12.437 = を提表性別の金融のでは、できます。 20 千円 0 千円 1 千円 2 千円 7 千円	下	区 分 29年度決算額 30年度決算額 元年度当初予算額 2年度 12,757 千円 12,280 千円 12,437 千円 1

[・]ひょうご出会いサポート東京センターを拠点とし、県内と首都圏在住の独身男女の出会い・結婚を支援することで、首都圏在住者の本県への移住を促進することができる。

の年目の見直

[・]お見合い会員数が減少していることから、成婚者数の増加及び成婚を契機とした本県へのUJIターンの 増加に繋げるためにも、センターの知名度及び利便性の一層の向上が課題である。

一・平成29年1月の新たな結婚支援(マッチング)システムの導入による閲覧機能等の向上に加え、平成30年3月には、東京・神戸間でビデオ通話(Skype)でのお見合いを開始するなど、より多くの方が成婚し、本県の移住につながるよう取組を展開している。

尹	7分 =	手美	評価調書										
施	策 4	本系	子育て安心社会					所	管課	班私学教育	課幼児	教育	• 教育振興班
事	業	名	わくわく幼稚園開	設事第	美(平成1	7年度~)		連	絡	先 078-362	-3105		
			区 分		29年月	度決算額	30年度決	:算額	元年	度当初予算	額 2	年度	当初予算額
	事第	美費 (D .		4	8,185 千円	46, 0	45 千円		45, 560 =	千円		45,560 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0 千円		0 =	千円		0 千円
			委託料			0 千円		0 千円		0 =	千円		0 千円
			補助金・交付金		4	48,185 千円	46, 0)45 千円		45, 560	千円		45,560 千円
		内				0 千円		0 千円		0 =	千円		0 千円
由		訳	その他需用費等			0 千円		0 千円		0 =	千円		0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		(2	22,510千円)	(21, 3	337千円)		(20, 174∓	円)		(20, 174千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0千円)		(0千	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他)			(0千円)		(0千円)		(0千	円)		(0千円)
\Box		a)	(一般財源)		(2	25,675千円)	(24, 7	708千円)		(25, 386∓	円)		(25, 386千円)
スト	J. 42	生毒(*	2) (a+b+c)		従事人員	0.5人	従事人員	0.5人	従事人	.員 0	. 5人 従	手人員	0.5人
•			2) (41516)			4,520 千円	4, 3	39 千円		4, 453 =	千円		4,492 千円
		職員	員給与費	а		3,921 千円	3, 9	908 千円		3, 854	千円		3,848 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		273 千円	2	274 千円		273 -	千円		274 千円
		退聙	战手当引当金繰入額	Įс		326 千円	1	57 千円		326 -	千円		370 千円
		6//	· 1 (3 1 @)		従事人員	0.5人	従事人員	0.5人	従事人	.員 0	. 5人 従事	事人員	0.5人
		枪	:コスト (①+②)		5:	2,705 千円	50, 3	84 千円		50, 013 =	千円		50,052 千円
			[うち事業扱	太大分]		[0千円]		[0千円]		 [0千	円]		[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績	30年原 実績		元年度 見込	2年		最終目標 【年度】
					目	標	147		148	149		150	
			実施園数		実 績	(見込)	144		140	(131)		(150)	【令和3年度】
			(活力あるふるさと兵	庫実	(単位当7	たりコスト)	(366 千円)	(360 ∃	一円)	(382 千円)	(334	千円)	
事業	美目点	的の	現プログラム)			事業拡大分]	[0千円]		-円]	[0千円]		千円]	
连示	成 度す 指	を音標				☑(見込)	98. 0%	9.	4. 6%	(87. 9%)	(100	0. 0%)	
					目	標 ·標 〈目'1\	<u> </u>		-	_			
						(見込) たりコスト)	_						_
						事業拡大分]							
			`			巫(見込)	_	_		_			
評価	幼児 ・ 剤 た2	見教育 輔助! 分の	や地域の教育力が低 育を実施し、子育で 単価は私立幼稚園の 11相当の補助事業者 園数は全園230園に	て支援 ひ人件 賃負担	に取り組 費から算 を求めて	む必要がある 出し、所要だい いることか	る。 経費の2分の ら、受益と負	1を補助 負担の適	。他 <i>の</i> 正化か	O補助制度と 「図られてし	と均衡 <i>た</i> いる。	バとわ	れており、ま

価 |・実施園数は全園230園に対し、6割程度で推移しているものの、年々減少傾向にある。幼児教育無償化が導入される等、就園率が上昇傾向にあること等の影響によるものと考えられるが、引き続き、就園状況を踏まえながら、事業を実施していく。

3年目の見直

争	務員	事業	評価調書												
施:	策体	系	子育て安心社会						所	管課	班私:	学教育	課幼	り 見教育・	教育振興班
事	業	名	乳幼児子育て応打	爰事業	(平成20	年度~)			連	絡	先 07	8-362	-31	05	
			区 分		29年)	度決算額	30年度	決算額	預	元年	₣度当ネ	初予算	額	2年度	当初予算額
	事業	美費 (①		18	3,978 千円	180	, 914	千円		211, 9	922 =	f円	21	1,922 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
		費	委託料			0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		1	83,978 千円	18	0, 914	千円		211,	922 -	千円	2	11,922 千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
古		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円			0 -	千円		0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)			(0千円)		(0=	千円)			(0∓	円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		(0=	f円)			(0千	円)		(0千円)
要するコ		内訳	(その他[法人県民超)	過課税])	(1	83, 978千円)	(18	0, 914=	千円)		(211,	922∓	円)	(2	11, 922千円)
るコ		1)	(一般財源)			(0千円)		(0=	f円)			(0∓	円)		(0千円)
スト	1.11-	+ 弗/	② (albla)		従事人員	0.5人	従事人員	(). 5人	従事.	人員	0.	5人	従事人員	0.5人
'	<u>∧1</u> -	 頁	② (a+b+c)			4,520 千円	4	, 339	千円		4, 4	453 <i>-</i>	f円		4,492 千円
		職員		а		3,921 千円		3, 908	千円		3,	854 -	千円		3,848 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		273 千円		274	千円			273 -	千円		274 千円
		退職	_{俄手当引当金繰入}	額 c		326 千円		157	千円			326 -	千円		370 千円
		m			従事人員	0.5人	従事人員	(). 5人	従事.	人員	0.	5人	従事人員	0.5人
		総	コスト (①+②)		18	8,498 千円	185	, 253	千円		216,	375 =	戶円	21	6,414 千円
			[うち事業	拡大分]		[0千円]		[0 T	一円]			[0千	円]		[0千円]
	<u> </u>		指標名		区	分	29年度 実績	;	30年度 実績		元年 見〕	.度 <u>入</u>	2	2 年度 目標	最終目標 【年度】
					目	標	2	233		233		230		230	全園実施
			実施園数		実 績	(見込)	2	11		213		(206)		(230)	_
			(ひょうご子ども・子)	育て未	(単位当	たりコスト)	(893 千日	円) (8	70 T	円)	(1, 050	千円)	(94	11 千円)	
	美目 色		来プラン)			事業拡大分]	[0千[円]		千円]		[0千円]	
	成 度す 指				12.77	率(見込)	90.	6%	9	1.4%	(89	9. 6%)	-	(100. 0%)	\longrightarrow
					目	標 (見 込)								_	
						<u>(兄 込)</u> たりコスト)									
					\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	事業拡大分]	 —								
						率(見込)	_		_		_			_	
評価	私育・り・が就	なな は ない ない ない ない ない まま は ない まま ない はい	の教育力が低下し、 附園等においていい 援新制度立立 を2分の1相当の を2分の2 を2分の2 が2 が減していく。 施していく。	在宅の いても私]の人件 前助事業 で実施 。これ	乳幼児の 立幼稚園 費から 者負担で されてお いは、近年	の親等に対する 園等によいる 算出している とり、目標値 手、教員確保	ける子育で る子育の2 るこ近い数 にが難し Rが難し	支援の分 接の1 を接の1 ででっ でってっ	に展を益移い	りが助負してこれで	むめめの適もやのると、	がて助化の共の人	る。まとら和き	また、 対衡がされている 可元年度 帯の増加	子ども・子 これておる。 は実施園数 ロにより未

争	7分=	手耒	評価調書										
施:	策位	本系	子育て安心社会					所	管課班	私学教育	謂幼.	児教育・	教育振興班
事	業	名	私立幼稚園教員確保支持	€事業([□]	₽成28年度~	~)		連	絡先	078-362	2-3105	5	
			区 分	29年月	度決算額	30年	度決算	額	元年度	当初予算	額	2年度	当初予算額
	事美	業費(D .	2	2,124 千円	1	4, 778	千円		30, 000	千円	3	6,480 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			 補助金・交付金	,	22,124 千円		14, 778	千円		30, 000	千円		36,480 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
市		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)	(19, 124千円)	(11, 778 [.]	千円)		(27, 000 1	-円)	(33, 480千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他)		(0千円)		(0-	千円)		F0)	一円)		(0千円)
るコ		i)	(一般財源)		(3,000千円)		(3, 000	千円)		(3, 000 ₹	-円)		(3,000千円)
スト	 	生毒(2) (a+b+c)	従事人員	0. 3人	従事人員		0.3人	従事人員	C). 3人 1	龙事人員	0.3人
		一	<u>2</u>) (a+b+c)		2,711 千円		2, 603	千円		2, 671	千円		2,695 千円
		職員	自給与費 a		2,352 千円		2, 345	千円		2, 312	千円		2,309 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		164 千円		164	千円		164	千円		164 千円
		退耶	35手当引当金繰入額 c		195 千円		94	千円		195	千円		222 千円
		4/2		従事人員	0. 3人	従事人員		0. 3人	従事人員	C). 3人 1	龙事人員	0. 3人
		गर्ट	Sコスト (①+②)	2	4,835 千円	1	7, 381	千円		32, 671	千円	3	19,175 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0∓	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績	,	30年度 実績		元年度 見込		年度 目標	最終目標 【年度】
			幼稚園教諭数	目	標	4,	153	4,	, 162	4, 173		4, 096	3, 935
			(ひょうご子ども・子育て未	実 績	(見 込)	4,	322	4,	, 226	(4, 140)	((4, 096)	【令和6年度】
			来プラン) ※改定子ども・子育て未来プ		たりコスト)	(6 ∓		(4 ∓		(8 千円)	.) 千円)	
		的の	ランにおいて、幼稚園教諭数のみ指標化予定のため、R2		事業拡大分] 	[0 T			-円]	[0千円]		0千円]	
示	す指	を を	年度より指標を見直し		× (見込)	104	. 1%	10	1. 5%	(99. 2%)	(1	00.0%)	
				目 	標 (見 込)								
					たりコスト)	_				_		_	
				[うち	事業拡大分]					_		 -	
				達成率	区(見込)	_		_		_		_	
											•		
評			も・子育て関係の人材に	対する需	要が増加し	ているた	め、幼	児教	育の質を	支える	憂秀な	入材の	確保を図る
			ある。 施主体にも実施負担を求	めており	、受益と負	担の適正	化を図	って	いる。				
価	• 孝	教員	確保の対象となる人材は	年々増加	している。	引き続き	人材確	保に	向けて個	かけ [・]	ていく	. 0	
3 年													
自の						_							
見						_							
直し													

			評価調書 子育で安心社会					所有	管課班	私学教育	f課幼児教育	• 教育振興班
事	業	名	私立幼稚園等子育て支援力	ウンセラ	一設置事業	(平成30年	度~)	連	絡 先	078-362	-3105	
			区 分	29年月	变 決算額	30年	度決算	額	元年度	当初予算	額 2年度	当初予算額
	事業	養	D		_	2	9, 917	千円		34, 650 <i>-</i>	千円 :	53, 250 千円
		経	報酬・賃金		_		() 千円		0 -	千円	0 千円
			委託料		_		()千円		0 -	千円	0 千円
		費	· 補助金・交付金		_		29, 91	7 千円		34, 650	千円	53, 250 千円
		内	· 貸付金		_		()千円		0 -	千円	0 千円
+		訳	その他需用費等		_		() 千円		0 -	千円	0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		_	(14, 552	2千円)		(16, 800∓	円)	(25, 350千円)
に		財源	(県債)		_		(()千円)		(0∓	一円)	(0千円)
すっ		内訳	(その他)		_		(()千円)		(0∓	一円)	(0千円)
要するコス		<u>a</u>)	(一般財源)		_	(15, 365	千円)		(17, 850 T	円)	(27, 900千円)
スト	人但	上書の	2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員		0.1人	従事人員	. 0	.1人 従事人員	0.1人
ľ	Λп				_		868	千円		891 -	千円	899 千円
		職員	a a		_		782	2 千円		771	千円	770 千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		55	千円		55	千円	55 千円
		退聙	践手当引当金繰入額 c		_		31	千円		65	千円	74 千円
		総	:コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員		0.1人	従事人員	. 0	. 1人 従事人員	0.1人
					_	3	0, 785	千円		35, 541	千円 !	54,149 千円
			[うち事業拡大分]		_		[0	千円]		[0 千	円]	[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標		0		120	170	230	全園実施
			子育て支援カウンセラー事		(見込)		0		156	(184)	(230)	【令和2年度】
			業を実施する私立幼稚園 数		たりコスト)	(0 T		(197 T		93 千円)		
	美目的 成 度				事業拡大分] 率(見込)	[0 1	. 0%	[0 T	-HJ D. 0%	[0千円] (108. 2%)	[0千円]	
示	デ 指	標		目	* (兄 込) 標	_	. 0%	<u> </u>	J. U%	— (100. Z _%)	(100. 0%) —	_
					(見込)	_				_	<u> </u>	_
				(単位当	たりコスト)	_				_	_	
				[うち	事業拡大分]	_				_	_	
				達成區	率(見込)	_		_		_	_	
評			が気になる園児や子育で							:め、カ'	ウンセラーを	配置する私
価			園等を支援することによ を上回る実施園数となっ							きかけてし	、 、く。	
Ш												
3												
年												
目の						_						
見直												

施爭			評価調書 子育て安心社会					所領	管 課 班	E 私学教育	育課幼]児教育 ·	教育振興班
—— 事	業	名	<u></u> 私立幼稚園等における預	かり保育	 ĭ推進事業(平成10年度	{~)						
			区分	29年月	支 決算額	30年度	決算	額	元年度	医当初予算	草額	2年度	当初予算額
-	事業	費	\bigcirc	53	9,977 千円	542,	506	千円		65, 243	千円	56	1,342 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			委託料		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	 補助金・交付金	5	39,977 千円	542	2, 506	千円		565, 243	千円	5	61,342 千円
		内	 貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
_		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事 業	İ)	(国庫支出金)	(2	32,505千円)	(237	, 689 -	千円)	(249, 275=	f円)	(2	52, 700千円)
に 要		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		(0=	f円)		(0千円)
する		内訳	(その他[法人県民超過課税])		(1,500千円)	(1	, 500-	千円)		(5, 400=	f円)		(4, 200千円)
るコス		i)	(一般財源)	(3	05, 972千円)	(303	317-	千円)	((310, 568-	f円)	(3	04, 442千円)
	人但	- 書 (2	2) (a+b+c)	従事人員	0. 5人	従事人員		0.5人	従事人員	i (). 5人	従事人員	0.5人
	/ (1)	9.9			4,520 千円	4,	339	千円		4, 453	千円		4,492 千円
		職員	自給与費 a		3,921 千円	3	908	千円		3, 854	千円		3,848 千円
		賞与	i引当金繰入額 b		273 千円		274	千円		273	千円		274 千円
		退聙	找手当引当金繰入額 c		326 千円		157	千円		326	千円		370 千円
		妐	コスト (①+②)	従事人員	0. 5人	従事人員		0.5人	従事人員	i (). 5人	従事人員	0.5人
		小心		54	4,497 千円	546,	845	千円	5	69, 696	千円	56	5,834 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0=	f円]		F0]	-円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標	2:	25		226	227		229	全園実施
			私立幼稚園数預かり保育 を実施する私立幼稚園数	実 績	(見 込)	2:	27		227	(228)		(229)	_
			(地域創生戦略事業進捗指		たりコスト)	(2,399 千円				499 千円)			
事業	目的	勺の	標(事業KPI))		事業拡大分]	[0千円	_	[0 T		[0千円]	1	[0千円]	
達成示す	た 上 指	標		達 成 <u>#</u>	× (見込) 標	100.9	9%	100). 4%	(100. 4%)	(100.0%)	
					 (見 込)					_		_	
				(単位当	たりコスト)	_		_		_		_	
				[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
				達成區	率(見込)	_		_		_		_	
			D社会進出の増加や保護	者及び地	域のニーズ	が増大して	いる	ため、	、私立	幼稚園等	におし	ハて、子	育て支援を
			ていく必要がある。 売き、未実施園に対して	保護者等	のニーズを	踏まえた検	討を	働きが	かけてい	ハく。			
価	-					10				-			
3													
年													
目の						_							
見直													

			: 評価調書					ī		1.			
施:			子育て安心社会							青少年記			班
事	業	名	子どもの冒険ひろばの技	隹進 (平	成15年度~)		連	絡先	078-362	2-314	43	
			区 分	29年月		30年)	き決算	額	元年度	医当初予算	額	2 年度:	当初予算額
	事美	業費(D	2	4,540 千円	2	4, 442	千円		24, 419 <i>=</i>	千円	2	4,603 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		23,500 千円		23, 400	千円		23, 300	千円		23,635 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等		1,040 千円		1, 042	千円		1, 119 -	千円		968 千円
事業			(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0千円)
に要		////	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)		(0千円)
□			(一般財源)	(24,540千円)	(24, 442	千円)		(24, 419∓	円)	(24, 603千円)
スト	 人	牛費(2) (a+b+c)	従事人員		従事人員			従事人員			従事人員	
				,	5,423 千円		5, 207	千円		5, 343 =	千円		5,390 千円
		職員	a a		4,705 千円		4, 690	千円		4, 625	千円		4,617 千円
		賞与	引当金繰入額 b		327 千円		329	千円		327	千円		329 千円
		退職	践手当引当金繰入額 c		391 千円		188	千円		391 -	千円	T	444 千円
		緃	コスト (①+②)	従事人員	0.6人	従事人員		0.6人	従事人員	0	. 6人	従事人員	0.6人
		יוויינו		2	9,963 千円	2	9, 649	千円		29, 762 <i>=</i>	f円	2	9,993 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			「子どもの冒険ひろば」の 開設箇所数(累計)	目	標		610		620	630		660	640箇所
			(安全元気ふるさとひょうご	実 績	(見 込)		621		647	(658)		(660)	【令和2年度】
			実現プログラム)	(単位当	たりコスト)	(48 ∓	円)	(46 ∓	円)	(45 千円)	(4	5 千円)	
事第		的の			事業拡大分]	_		_		_		_	
连示	ひ 月	きを 標	「子どもの冒険ひろば」の		图 (見込)		. 8%		4. 4%	(104. 4%)		(100. 0%)	
			利用者数	目	標 / 目 フ \		000		000	46, 000		46, 000	46,000人
					<u>(見 込)</u> たりコスト)	53, (1 千	817	48, (1 T	840	(46,000)		(46,000)	【令和2年度】
					事業拡大分]	<u>`</u>	1 1/	_ <u> </u>	- 3/		\ 	_	
					率(見込)	117	. 0%	106	6. 2%	(100.0%)	((100. 0%)	
							<u> </u>					I	

評 ・全県で600箇所以上開設している「子どもの冒険ひろば」は、子どもたちが豊かな感性を育み、たくましく成長するための体験活動の機会を提供しており、子ども達の遊び場として地域に定着し、利用者も順調に推移している。

[・]開設箇所数、利用者数ともに目標値を超えた数値で推移しており、事業実施効果は高い。

事:	務	事業	評価調書											
施:	策位	本系	安全な暮らし					所	管課:	班 地域安	全課	地域安全	対策班	
事	業	名	防犯カメラ設置補助事	業(平成	22年度~			連	絡	先 078-36	2-31	73		
			区 分	29年)	度決算額	30年	F度決算	草額	元年	度当初予算	算額	2年度	当初予算	章額
	事美	業費(1)	3	8, 960 千1	9	39, 360) 千円		40, 000	千円	4	0,000 -	千円
		経	報酬・賃金		0 千	円		0 千円		0	千円		0 -	千円
		費	委託料		0 千	円 円		0 千円		0	千円		0 -	千円
			補助金・交付金		38, 960 千	ㅋ ㅋ	39, 36	0 千円		40, 000	千円		40, 000	千円
		内	貸付金		0 千	ㅋ ㅋ		0 千円		0	千円		0	千円
市		訳	その他需用費等		0 千	ㅋ 円		0 千円		0	千円		0	千円
事業			(国庫支出金)		(0千円	1)	(0千円)		(0=	千円)		(0 1	f円)
に要		財源	(県債)		(0千円)	(0千円)		(0=	千円)		(0 ⊺	f円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)	(0千円)		(0=	千円)		(0 ⊺	F円)
			(一般財源)	(38, 960千円	1)	(39, 36	0千円)		(40, 000=	千円)	(40, 000 T	戶円)
スト	人化	生費 (2) (a+b+c)	従事人員	1.0	人 従事人員	į	1.0人	従事人	員 1	1.0人	従事人員	1	1.0人
			g (u 1 b 1 0)		9, 037 千1	9	8, 677	7 千円		8, 904	千円		8, 983 =	千円
		職員	自給与費 a		7,841 千	핏 	7, 81	6 千円		7, 708	千円		7, 695	千円
		賞与	引当金繰入額 b		545 千	Ŧ	54	8 千円		545	千円		548	千円
		退職	號手当引当金繰入額 c		651 T	၂	31	3 千円		651	千円		740	千円
		4//>	77 (1) (2)	従事人員	1.0	人 従事人員	Į.	1.0人	従事人	員 1	1.0人	従事人員	1	1.0人
		祁心	コスト (①+②)	4	7, 997 千1	9	48, 037	7 千円		48, 904	千円	4	8, 983 -	千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]	[()千円]		[0∓	円]		[0 千	円]
			指標名	区	分	29年 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終目 【年度	
,,	· –			目	標		500		500	500)	500	500	
達	成月	医を	防犯カメラ設置補助箇所 数	実 績	(見込)		487		492	(500)		(500)	【令和3年	₣度】
示:	す指	旨標	(活力あるふるさと兵庫実	(単位当	たりコスト		千円)	(98 ∓	円)	(98 千円)	+	98 千円)		
			現プログラム)		事業拡大分	_	千円]		-円]	[0千円]	_	[0千円]		
	1			達成名	率(見込)		97. 4%	98	B. 4 %	(100.0%)		(100.0%)		\rightarrow
==	_	<u>. </u>	_ 7 PLVD , = = ## a		D>4 + 7 L	.,	° п. у х. 1				- علاد			.
評	は生	市金	こよる防犯カメラ事業 <i>σ</i> 町で随伴補助など何らか	の取組が	が行われる	こととな	ょり、-	-定の	目的は	達成され	てい	る。		
価	۱ -	ンか り	し、県の随伴事業のみ <mark>を</mark> る単独事業への移行なと	実施して	ている市町	もあるこ	ことかり						₹施し、	市
ш	H) [<u> </u>	╗╫╜┱┸╶ <i>┉</i> ┲╢╏╏	. c りゅく	ᆚᄽᄱᄑᄰᄊ		• 0							

<u>尹</u>	7分号	手 表	評価調書											
施:	策体	孫 2	安全な暮らし					所	管課	班	地域安:	全課	地域安全	対策班
事	業	名	ひょうご地域安全SO	Sキャッ	チ事業(平	成25年度	~)	連	絡	先	078-362	2–31	73	
			区 分	29年月	度決算額	30年)	变决 缜	算額	元生	∓度:	当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事業	美費 (D		4,697 千円		4, 40	7 千円			6, 576 -	千円		7,462 千円
		経	報酬・賃金		1,758 千円		1, 77	70 千円			3, 540	千円		3,754 千円
		費	委託料		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		2,939 千円		2, 63	37 千円			3, 036	千円		3,708 千円
業		(=	(国庫支出金)		(0千円)			(0千円)			F0)	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)			(0千円)			F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)			(0千円)			F0)	一円)		(0千円)
		i)	(一般財源)		(4,697千円)		(4, 40)7千円)			(6, 576 ⊺	一円)		(7, 462千円)
スト	人化	上書(2) (a+b+c)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事	人員	1	. 0人	従事人員	1.0人
		I F.	<u> </u>		9,037 千円		8, 67	7 千円			8, 904 -	千円		8,983 千円
		職員	自給与費 a		7,841 千円		7, 81	6 千円			7, 708	千円		7,695 千円
		賞与	引当金繰入額 b		545 千円		54	18 千円			545	千円		548 千円
		退職	战手当引当金繰入額 c		651 千円		31	3 千円			651	千円		740 千円
		松	コスト (①+②)	従事人員	1. 0人	従事人員		1.0人	従事	人員	1	. 0人	従事人員	1.0人
		ብላር›		1	3,734 千円	1:	3, 08	4 千円		1	5, 480 =	千円	1	6,445 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[(0千円]			[0千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績			在度 見込	2	2 年度 目標	最終目標 【年度】
l				目	標		600		600		600		600	600
達	成度	きを	適切な関係機関へのつな ぎ件数	実 績	(見 込)		686		616		(600)		(600)	【令和3年度】
示	す指	手標	(活力あるふるさと兵庫実	(単位当	たりコスト)	(20 千	円)	(21 ∓	円)	(2	6 千円)	(2	27 千円)	
			現プログラム)		事業拡大分]	[0千			円]		[0千円]	-	[0千円]	
-					率(見込)		. 3%		2. 7%		100.0%)		(100.0%)	
評	有交 • 事	かか 事業 <i>(</i>	が異変を気軽に通報でき つ必要なしくみである。 の目的や必要性を様々な											
価	うこ	l き約 ご地均	売き、市町のホームペー 或安全まちづくり推進協 一の掲示やSNSでの広	協議会に加	ロ盟する企業	美や団体!	内で(の広報						

<u>尹</u>	伤目	₹	評価調書										
施:	策体	系	安全な暮らし					所負	管課班	地域安全	全課地	域安全	対策班
事	業	名	地域で守る!子どもの多	全安心	雀保事業(^፯	平成27年	度 ~)	連	絡先	078-362	2-3173	}	
			区 分	29年月	度決算額	30年	度決算	額	元年度	当初予算	算額	2 年度	当初予算額
	事業	(費	D		1,083 千円		1, 073	千円		2, 402	千円		8,429 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		360 千円		681	千円		2, 000	千円		3,200 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		723 千円		392	千円		402	千円		5,229 千円
業		(=	(国庫支出金)		(0千円)		(0	千円)		(0 1	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0 ⊺	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0	千円)		F0)	一円)		(0千円)
□)	(一般財源)		(1,083千円)		(1, 073	千円)		(2, 402 1	-円)		(8,429千円)
スト	人化	上書(② (a+b+c)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人員	. 1	. 0人 衍	É事人員	1.0人
		, J. (9,037 千円		8, 677	千円		8, 904	千円		8,983 千円
		職員	a a		7,841 千円		7, 816	千円		7, 708	千円		7,695 千円
		賞与	引当金繰入額 b		545 千円		548	千円		545	千円		548 千円
		退職	战手当引当金繰入額 c		651 千円		313	千円		651	千円		740 千円
		総	:コスト (①+②)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人員	. 1	. 0人 衍	(事人員	1.0人
		1.0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1	0,120 千円		9, 750	千円		11, 306	千円	1	17,412 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0-	千円]		[0 1	円]		[6,024千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		年度 標	最終目標 【年度】
			子どもの安全・安心確保の	目	標	1,	200	1,	200	1, 200	.		1, 200
			リーダー養成数	実 績	(見込)	1,	216	1,	156	(1, 157)	(1, 200)	【令和3年度】
			(地域創生戦略アクション		たりコスト)	(8 ∓		(8 T		10 千円)	 -	千円)	
事第	美目的 成 度	りの	プラン・地域安全まちづくり 推進計画)		事業拡大分]	[0+		[0 T		[0千円]		5千円]	
示:	ず指	標			× (見込) 標	10	. 3%	96	6. 3%	(96. 4%)	(1	00. 0%) 2, 320	2, 360
						<u>-</u>		<u>-</u>			(2, 320 2, 320)	2, 300 【令和4年度】
			まちづくり防犯グループ結		たりコスト)	_		_		_		千円)	1212111
			成数	[うち	事業拡大分]	_		···-		_	 .	3千円]	
				達成	を(見込)	_		_		_	(1	00.0%)	
	. 4	: ٽر ـُ	もを取り巻く環境への不	安が増大	しているこ	とから	抽域が	ぶー休	となって	てヱども	を見守	ころ休生	∥を構築す

^{|・}子どもを取り巻く環境への不安が増大していることから、地域が一体となって子どもを見守る体制を構築す |るための支援が必要である。

・令和2年度は、子どもが参加する防犯講習会等の開催や新たに防犯グループに登録する団体の活動に支援を 行うほか、防犯グループへの活動用衣類の提供により、地域での子どもを見守る体制の強化を図る。

3年目の見直し

_

[・]県内に約2,300グループある、まちづくり防犯グループ等の地域団体の活動と連携して取り組むこととしており、効果的に事業を実施している。 ・リーダー養成数は単年度目標値を下回っているものの、目標値の約96%と一定数の養成はできており、引き

[・]リーダー養成数は単年度目標値を下回っているものの、目標値の約96%と一定数の養成はできており、引き続き、子どもの安全・安心確保のため、防犯グループへのはたらきかけの強化などにより、多くの人員の養成に努めていく。

			; 計测测音						1		nde .		A =m -		1 1 6th T.
			安全な暮らし											也域安全	対策班
事	業	名	客引き行為等の防止に	よるエ	環境浄化	2推進事業 (平成27年	度~)	連	絡	先 (78–362	2-317	73	
			区 分		29年原	度決算額	30年	度決!	算額	元年	∓度≝	á初予 算	額	2 年度	当初予算額
	事第	美費 (D		18	8,249 千円	1	8, 32	2 千円		18	3, 548 -	千円	1	9,705 千円
		経	報酬・賃金		-	14, 160 千円		14, 19	95 千円		1	4, 400	千円		15,390 千円
		費	委託料			0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金			0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
		内	貸付金			0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等			4,089 千円		4, 12	27 千円			4, 148	千円		4,315 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)			(0千円)			(0千円)			(0 T	円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)			(0千円)			(0∓	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])			(0千円)			(0千円)			(0∓	円)		(0千円)
るコス		<u></u>	(一般財源)		(*	18, 249千円)	(18, 32	22千円)		(1	8, 548 T	円)	(19, 705千円)
スト	人化	牛費 (2	2) (a+b+c)	従	事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事.				従事人員	
					!	9,037 千円		8, 67	7 千円		3	3, 904 -	千円		8,983 千円
		職員	自給与費 a			7,841 千円		7, 8	16 千円			7, 708	千円		7,695 千円
		賞与	引当金繰入額 b			545 千円		54	48 千円			545	千円		548 千円
		退職	鐵手当引当金繰入額 c			651 千円		3	13 千円			651	千円		740 千円
		綵	:コスト (①+②)	従	事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事.	人員	1	.0人	従事人員	1.0人
		140	· - / · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2	7,286 千円	2	6, 99	9 千円		27	, 452 -	千円	2	8,688 千円
			[うち事業拡大:	分]		[0千円]			0千円]			[0 T	円]		[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績			年度 見込	2	2年度 目標	最終目標 【年度】
					目	標		70		210		210		210	210
					実 績	(見 込)		73		236		(210)		(210)	【令和2年度】
			客引き行為者実態調査数	数	(単位当7	たりコスト)	(374 ∓	円)	(114 千	円)	(131	千円)	(13	7 千円)	
		的の			[うち	事業拡大分]	[0 T	円]	[0 1	円]	[0千円]		[0千円]	
達力	成 度す 指	を信標			達成率	巫(見込)	104	. 3%	112	2. 4%	(1	00.0%)	((100.0%)	
	- 11	_ 121			目	標		220		70		70		120	120
			指導等件数		実 績	(見込)		139		130		(70)		(120)	【令和6年度】
			(地域創生戦略アクション	,	(単位当7	たりコスト)	(196 ∓		(208 ∓	円)	(392	十円)	(23	9 千円)	
			プラン)			事業拡大分]	[0 1		[0 T			0千円]		[0千円]	
					達成革	巠(見込)	63	3. 2%	185	5. 7%	(1	00.0%)	((100.0%)	

・客引き行為等防止指導員により、客引き行為者への先制的な口頭警告や、新人客引き行為者に対する指導等を徹底し、指導件数の減少を図っており、毎月の調査によると禁止地区指定後の客待ち数は約3割減少してい評 る。

・一方で違反を繰り返す悪質な業者も存在していることから、違反者の指導や、禁止区域内の飲食店への条例の 周知を徹底するなど、効果的な事業を実施し、引き続き歓楽街の環境浄化を図っていく。

[・]新人客引き行為者である大学生アルバイトなどに対し、早期の段階での対策として、指導員が対面して詳細 な調査リストを作成することで実態を把握し、指導を強化するとともに、県内大学等を対象とした広報啓発活 動を重点的に展開している。

			安全な暮らし					所:	管課班	班 地域安全	全課:	地域安全	対策班	Ŧ
事	業	名	性被害ケアセンター設置	等犯罪被害:	 者等支援事業	(平成29年	度~)	連	絡	t 078-362	2-31	73		
		·	区 分	29年	度決算額	30年月	变決 算	額	元年月	度当初予算	算額	2年度:	当初予	算額
	事業	美費 (D		5,943 千円		4, 897	千円		9, 943	千円		9, 902	千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円		0	千円
		費	委託料		5,932 千円		4, 873	千円		9, 037	千円		8, 996	千円
			補助金・交付金		11 千円		24	千円		906	千円		906	千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0	千円
市		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円		0	千円		0	千円
事業			(国庫支出金)		(2,932千円)		(2, 403=	千円)		(4, 569 T	-円)		(4, 716	千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		(0 1	一円)		(0-	千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0=	千円)		(0∓	一円)		(0-	千円)
\Box		<u>a</u>)	(一般財源)		(3,011千円)		(2, 494=	千円)		(5, 374 	-円)		(5, 186	千円)
スト	L JA	+ 弗(•	2) (a+b+c)	従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	負 1	. 0人	従事人員		1.0人
	人 in	下 更(<u>2</u>) (a+b+c)		9,037 千円		8, 677	千円		8, 904 =	千円		8, 983	千円
		職員	自給与費 a		7,841 千円		7, 816	千円		7, 708	千円		7, 695	千円
		賞与	5引当金繰入額 b		545 千円		548	千円		545	千円		548	千円
		退聙	號手当引当金繰入額 c		651 千円		313	千円		651	千円		740	千円
				従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人員	<u> </u>	. 0人	従事人員		1.0人
		総	コスト (①+②)	1	4,980 千円	1	3, 574	千円		18, 847	千円	1	8, 885	千円
			[うち事業拡大会		[0千円]			······· f円]		 [0千				千円]
			指標名		分	29年度 実績		30年月	复	元年度 見込	2	2年度	最終日	目標
				目	標					1, 260				
事簿	美目的 成 度	的の	犯罪被害者等からの相語 件数	^炎 実績	(見込)		861	1,	, 051	(1, 260)	†	(1, 340)	【令和3:	年度】
示	が す 指	1 標			たりコスト)	(17 千	円) ((13 	円)	(15 千円)		4 千円)		
			(地域安全まちづくり推進 計画)	[うち	事業拡大分]	[0 T	円]	[0 1	-円]	[0千円]		[0千円]		
	1			達成	率(見込)	100	. 0%	10	1. 1%	(100.0%)	((100.0%)		ightharpoons
評価	害ヶ ・ 「よ	アイ「より	こ相談できない性犯罪 センター『よりそい』 りそい」の相談件数は そい」の情報が届いて 者は10〜20代の若い世	を開設して 開設初年原 いない等、	ている。 度 (H29年度 被害の潜在)と比べ E化が考:	ると増 えられ	部加し るたる	.ている め、引	が、支援 き続き広 [‡]	そを 報に	が要とし [、] 努める。	ている	人に
3年目の見直し						-								

_			: 評価調 言 安全な暮らし					所領	管課日	班 交通安全	全室交通安全	全対策班
事	業	名	自転車安全利用啓発事	業(平成	26年度~)			連	絡	先 078-362	-9071	
			区 分	29年』	度決算額	30年	度決算	草額	元年	变当初予 算	「額」2年度	当初予算額
	事第	美費 (1		9,966 千円		9, 798	千円		9, 573	f円	8,567 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		(0 千円		0 =	千円	0 千円
		費	委託料		6,392 千円		6, 822	2 千円		6, 935	千円	6,563 千円
			補助金・交付金		0 千円		(0 千円		0 =	千円	0 千円
		内	貸付金		0 千円		(0 千円		0 =	千円	0 千円
車		訳	その他需用費等		3,574 千円		2, 976	6 千円		2, 638 =	千円	2,004 千円
事業		(;	(国庫支出金)		(0千円)		((0千円)		(0∓	円)	(0千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		((0千円)		(0千	·円)	(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		((0千円)		(0千	円)	(0千円)
\neg		h)	(一般財源)		(9,966千円)		(9, 798	8千円)		(9, 573∓	円)	(8,567千円)
スト	 人华	‡費(② (a+b+c)	従事人員							0人 従事人員	
		r	-		8,074 千円							17,966 千円
		職員	自給与費 a		15,682 千円		15, 632	2 千円		15, 416	千円	15,390 千円
		賞与	子引当金繰入額 b		1,090 千円		1, 096	6 千円		1, 090	千円	1,096 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		1,302 千円		626	6 千円		1, 302	千円	1,480 千円
		絵	:コスト (①+②)	従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事人	員 2.	0人 従事人員	2. 0人
		1110		2	8,040 千円	2	7, 152	千円		27, 381	f円 :	26,533 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0	千円]		[0千	円]	[0千円]
	-		指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】
				目	標	65	5. 0%	70	D. 0%	75. 0%	80.0%	
			自転車保険加入率	実 績	(見 込)	64	. 7%	67	7. 9%	68. 5%	(73. 0%)	【令和3年度】
			 (活力あるふるさとひょうご	(単位当	たりコスト)	(433 ∓	円) ((400 ∓	円) ((400 千円)	(363 千円)	
事第	美国 :	的の	実現プログラム)	[うち	事業拡大分]	[0 1	円]	[0 T	円]	[0千円]	[0千円]	
達力	成 度 す 指	を音標			を(見込)		. 5%		7. 0%	91. 3%	(91. 3%)	
				目	標 		900		800	5, 700	5, 600	
			自転車関係事故件数		(見込)		207		881	5, 716	(5, 556)	【令和2年度】
			(活力あるふるさとひょうご		たりコスト)	(5 T	4	(5 千		(5 千円)	(5 千円)	
			実現プログラム)		事業拡大分]	[0 T	·円」 5. 1%	+0]	- Н] 3. 6%	[0千円]	(100.8%)	\
	l			连风4	を(見込)	90	1 70	96	D. U%	(99. 1%)	(100. 6%)	

- ・自転車関係事故件数は、平成29年は一時的に増加したものの、年々減少傾向にある。
- 評 ・ 自転車関係事故の多い市町を自転車交通安全対策重点地域に指定し、集中的に自転車の安全な利用の啓発 活動を行うなど、事業コストの効率化を図りながら効果的に事業を実施している。

 - ・平成27年10月に義務化した自転車保険の加入率は、増加率は鈍化しているものの増加傾向である。 ・自転車保険の加入率が低い高齢者や郡部において、交通安全教室や啓発イベント等を重点的に行うなど、 加入促進を図る。

_			安全な暮らし						所'	管 課 班	交通安全室	三交通安 全	≧対策班
事	業	名	高齢運転者交通事	故防」	上対策事	業			連	絡先	078-362-9	071	
			区 分		29年月	度決算額	30年	度決算額	預	元年度	当初予算額	2 年度	当初予算額
	事業	美費	1			_		_			_	7	'3,116 千円
		経	報酬・賃金			_		_			_		1,601 千円
		費	委託料			_		_			_		0 千円
			補助金・交付金			_		_			_	-	70,000 千円
		内	貸付金			_		_			_		0 千円
由		訳	その他需用費等			_		_			_		1,515 千円
事業に		<u> </u>	(国庫支出金)			_		_			_		(0千円)
に要		財源	(県債)			_		_			_		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		_		_			_		(0千円)
るコ		((一般財源)			_		_			_		(73, 116千円)
スト	1. <i>II</i>	+ 弗	② (a+b+c)		従事人員	_	従事人員	_		従事人員	ı	従事人員	0.5人
'		T 貝	(Z) (A 1 D 1 C)			_		_			_		4,492 千円
		職」	員給与費	а		_		_			_		3,848 千円
		賞-	与引当金繰入額	b		_		_			_		274 千円
		退	職手当引当金繰入 額	Įс		_		_			_		370 千円
		1.1	\ (@.L.@\		従事人員		従事人員			従事人員		従事人員	0.5人
		稻	はコスト (①+②)			0 千円		0 -	千円		0 千円	3 7	7,608 千円
			[うち事業拡	大分]		[0千円]		-	· -円]		[0千円]]	[0千円]
	ı		指標名		区	分	29年度 実績	;	30年月 実績		元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】
					目	標	_		_		_	24	
事業	美目的 成 度	的の) ・ 高齢運転者(65才以	ト)が	実 績	(見 込)	_				_	(23)	【令和2年度】
示	ず指	1 標	高齢運転者(65才以 第1当事者の交通事 者数	立 <i>,</i> 龙 故死	(単位当	たりコスト)	_		_		_	(34 千円)	
			14 数			事業拡大分]	_		_		_		
	ı				達成習	区(見込)	_		_		_	(104. 3%)	
評	層	全	運転者に対しアクイ	トルト	ブレーキ	-の踏み間違	とい時の	安全装置	置の i	役置に要	する費用 <i>σ</i>)補助を行	い、安全
lπ			普及促進を図ること										
価													
_													
3 年													
目の							_						
見													
直													

		1	評価調 書 安全な暮らし					하 4	等理	II 防災企i	面鲤	咕 巛 企画	i IılI
事			避難行動要支援者対策	<u></u> 事業				_		も 078-362			17)1
7		ъ	区分		 度決算額	30年度	[決算						当初予算額
	事美	業費(D		927 千円	4	, 764	千円		5, 637	千円	1	7, 105 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			委託料		0 千円		4, 085	千円		5, 181	千円		5,603 千円
			補助金・交付金	1	0 千円		0	千円		0	千円		10,500 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
車		訳	その他需用費等	1	927 千円		679	千円		456	千円		1,002 千円
事業			(国庫支出金)		(0千円)		(0-	千円)		F0)	千円)		(0千円)
に要す		////	(県債)]	(0千円)		(0-	千円)		F0)	千円)		(0千円)
する		内訳	(その他[])	ļ	(0千円)		(0	千円)		F0)	千円)		(0千円)
\neg			(一般財源)		(927千円)		4, 764			(5, 637∃			17, 105千円)
スト	人化	牛費②	② (a+b+c)	従事人員		従事人員						従事人員	
			-		2,711 千円		, 339			8, 904			8,983 千円
			自給与費 a		2,352 千円		3, 908			7, 708			7,695 千円
			子引当金繰入額 b	ļ	164 千円			千円		545			548 千円
		退聙	践手当引当金繰入額 c		195 千円		157	千円		651			740 千円
		総	コスト (①+②)	従事人員	0.3人	従事人員		0.5人	従事人	1	. 0人	従事人員	1.0人
		1.0	, , , , , ,		3,638 千円	9	, 103	千円		14, 541	千円	2	6,088 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0=	千円]		[0 1	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	2	2 年度 目標	最終目標 【年度】
			個別支援計画策定市町数	目	標	24		30		41		41	41市町
				実 績	(見 込)	24		24		(38)		(41)	【R2年度】
				(単位当	たりコスト)	(152 千月	円) ((379 T	円) (383 千円)	(63	36 千円)	
事美	[月]	的の			事業拡大分]	_				_		_	
達 示	灰 ほす 指	度 を 旨 標		達成	率(見込)	100.			D. 0 %	(92. 7%)	1	(100.0%)	
			個別支援計画の作成数	目	標 	19, 6			151	43, 872		65, 000	167,000件
				実 績	(見込)	19, 6			151	(43, 872)		(65, 000)	【R5年度】
					たりコスト)	(0. 2千月	円)	(0.3千	一円)	(0.3千円)	((). 4千円)	
				[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
					率(見込)					(100.0%)		(100.0%)	_

^{┃・}個別支援計画策定に携わる福祉専門職や市町職員の能力向上を目的とした対象者別の研修会等を開催し、

計画策定の量的・質的向上を図ることができる。
・高齢者・障害者当事者団体の各地域ブロックごとに防災対策を率先・指導する防災ピアリーダーを任命・ 平常時の備え等の防災意識向上を図る。

事務事業証価調書

<u>争</u>	務 =	手 美	評価調書										
施:	策体	茶 才	安全な暮らし					所'	管課 强	班 防災企	画課	防災計画	i班
事	業	名	企業BCP策定支援事業(令和元年	丰度~)			連	絡	先 078-36	2–98	09	
			区 分	29年)	度決算額	30年)	度決算?	額	元年	度当初予算	草額	2年度	当初予算額
	事為	美費 (D .		_		_			16, 400	千円	2:	2,900 千円
		経	報酬・賃金		_		_			0	千円		0 千円
		費	委託料		_		_			0	千円		0 千円
			補助金・交付金		_		_			16, 400	千円		22,900 千円
		内	貸付金		_		_			0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		_		_			0	千円		0 千円
事業に		対	(国庫支出金)		_		_ 			(0=	千円)		(0千円)
に要		源	(県債)		_	L	_			(0=	千円)	<u> </u>	(0千円)
要する		内訳	(その他[勤労者福祉基金繰入金])		_		_			(16, 400=	千円)	(22, 900千円)
るコ		<u>\$</u>)	(一般財源)		_		_			(0=	-円)		(0千円)
スト	人化	‡ 書()	② (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	_		従事人	員 (. 8人	従事人員	0.8人
					_		_			7, 123	千円		7,186 千円
		職員	a a		_		_ 			6, 166	千円		6,156 千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		_			436	千円		438 千円
		退鵈	战手当引当金繰入額 c		_		_			521	千円		592 千円
		緃	コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	_		従事人	員 (. 8人	従事人員	0.8人
		ily Cs			_		_			23, 523	千円	3	0,086 千円
			[うち事業拡大分]		_		_			[0 ∓	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年月		元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			BCP策定セミナーの実施	目	 標	_		_		25		25	11/22
			(セミナー開催件数)	実 績	(見込)	_				(13)		(25)	
				(単位当	たりコスト)			_	(1	,809 千円)	(1, 2	203 千円)	
事第	美目自	的の		[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
達力	成 度す 指	☆梅		達成著	率(見込)	_		_		(52. 0%)		(100.0%)	
			県内事業所によるBCPの 策定	目	標	_				150	ļ	150	
			(BCP策定件数)	実 績	(見込)	_				(53)		(150)	
					たりコスト)	_ 		_ 		(444 千円)	(20	01 千円)	
					事業拡大分]	_		_		(25, 20)			
	l			達成著	率(見込)	_		_		(35. 3%)		(100.0%)	
									_				
評			莫災害発生時における企 の実効性を高めるために										
/	• 2	5指标	票について、事業初年度										
価	りE 	1 標 1	達成を図る 。										
_													
3 年													
目の						_							
見直													
直 													
Ľ													

Ť			:計1 調					ī	F 答:	里加	防災企可	前锂「	防災計画	i TilT
事			<u> </u>	た減災対策	6の研究・堆	准(亚成2)	在 度 。							17)1
#	*	10												
			区分	29年月	度決算額	30年	度決犯	算額	元	年度	当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事第	美費 (D	38	5,805 千円		7, 61	4 千	円	3	5, 805 <i>-</i>	千円	,	7,614 千円
		経	報酬・賃金		408 千円		43	32 千	円		408	千円		432 千円
		費	委託料	(35,397 千円		7, 18	32 千	円		35, 397	千円		7, 182 千円
			補助金・交付金		0 千円			0 千	円		0	千円		0 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千	円		0	千円		0 千円
由		訳	その他需用費等		0 千円			0 千	円		0 -	千円		0 千円
事業		<u> </u>	(国庫支出金)		(0千円)		((0千F	円)		(0 T	円)		(0千円)
に要		ルボ	(県債)		(0千円)		((0千F	円)		(0∓	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)			(0 千 F	円)		(0∓	円)		(0千円)
るコ		i)	(一般財源)	(;	35,805千円)		(7, 61	14千F	円)	((35, 805 1	円)		(7, 614千円)
スト	 	生 <i>毒(</i>	2) (a+b+c)	従事人員	0.8人	従事人員		0.8	3人 従	事人員	0	. 8人	従事人員	0.8人
ľ		T 貝 🤇	2) (a 1 b 1 c)	-	7,230 千円		6, 94	1 千	円		7, 123 -	千円		7,186 千円
		職員	a a		6,273 千円		6, 25	53 千	円		6, 166	千円		6,156 千円
		賞与	引当金繰入額 b		436 千円		43	38 千	円		436	千円		438 千円
		退職	践手当引当金繰入額 c		521 千円		25	50 千	円		521	千円		592 千円
		413		従事人員	0.8人	従事人員		0.8	3人 従	事人員	0	. 8人	従事人員	0.8人
		稔	コスト (①+②)	43	3,035 千円	1	4, 55	5 千	円	4	2, 928 -	千円	1	4,800 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[(0千P	 9]		[0千	円]		[0千円]
			 指標名	区		29年月			年度		元年度		2 年度	最終目標
			震動実験件数(実験企画・		 標	実績 1			< { { 1		<u>見込</u> 1		目標 1	【年度】
			基礎研究、又は実験実施・ 公表・検証)			1			<u>:</u> 1		(1)		(1)	_
				(単位当7	たりコスト)	(43, 035	千円)	(14, 55	55 千円) (42,	928 千円)	(14,	800 千円)	
事第	美目月	的の		[うち	事業拡大分]	_			 -	1	_		_	
達	成 度す 指	を音標		達成率	図(見込)	10	0. 0%		100.0	%	(100.0%)	((100. 0%)	
	, ,,	- 12		目 実績	標 (見込)	_ 			_ 		_ 			_
					たりコスト)	_					_		_	
				[うち	事業拡大分]	-			 -	1	_			
				達成率	巫(見込)	_		-			_		_	
		5海	トラフ地震による本県へ	の影響が	 (予想さかっ	ーーー	麻	中的几	- 南海	ュトラ	フ地震の	 ひ前?	後にけ内	

[・]南海トラフ地震による本県への影響が予想されている中、歴史的に南海トラフ地震の前後には内陸部で直 下地震が発生しやすいことも知られており、地震動対策技術の研究開発を行い、被害を軽減する必要があ る。

^{・2}ヵ年計画でその時期の課題に応じた実験研究を実施しており、国立研究開発法人防災科学技術研究所を共 同研究相手として費用分担をするなどの工夫により、コストを最小限に抑えている。

[・]R2年度には2ヵ年計画の初年度として、実験内容に関する基礎研究、企画検討等を行う予定である。

_			: 評価調 言 安全な暮らし					所有	管課	班 復興支持		接班
-			兵庫県住宅再建共済制	主要施事	 業(H17年度	₹~)		_		先 078-362		
Ė	<i></i>	П	区 分		度決算額	30年	变決 算	l				度当初予算額
	事業	*費(<u></u>	11	5,935 千円	13	3, 819	9 千円		133, 841 =	千円	139,830 千円
			報酬・賃金		0 千円			0 千円		•	千円	0 千円
			委託料	1	15,935 千円			9 千円		133, 841		139,830 千円
		費	 補助金・交付金		0 千円	 -		0 千円			千円	0 千円
		内	························· 貸付金		0 千円			0 千円			千円	0 千円
		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円			千円	0 千円
事業		((国庫支出金)	(57, 967千円)	(66, 90	9千円)		(60, 228∓	-円)	(62, 922千円)
に		財源	(県債)		(0千円)		((0千円)		∓ 0)	-円)	(0千円)
要する			(その他[])		(0千円)		((0千円)		(0∓	円)	(0千円)
るコ		습)	(一般財源)	(57, 968千円)	(66, 91	0千円)		(73, 613 ⊺	一円)	(76, 908千円)
スト	1.44	+ 弗(2) (a+b+c)	従事人員	1.5人	従事人員		1.5人	従事人	.員 1	. 5人 従事人	員 1.5人
'	Л П	「貝(2) (a 1 b 1 c)	1	3,557 千円	1	3, 010	6 千円		13, 357 <i>=</i>	千円	13,475 千円
		職員	a a		11,762 千円		11, 72	24 千円		11, 562	千円	11,543 千円
		賞与	引当金繰入額 b		818 千円		82	22 千円		818	千円	822 千円
		退職	號手当引当金繰入額 c		977 千円		47	70 千円		977	千円	1,110 千円
		妐	コスト (①+②)	従事人員	1.5人	従事人員		1.5人	従事人	.員 1	. 5人 従事人	員 1.5人
		形心		12	9,492 千円	14	6, 83	5 千円		147, 198 -	千円	153,305 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]	[1	3, 332	2千円]		[1, 000千	·円]	[2,087千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】
			兵庫県住宅再建共済制度 加入率	目	標	15	. 0%	15	5. 0%	15. 0%	15. (0% 15. 0%
			(地域創生戦略事業進捗	-	(見込)		. 5%		9. 6%	9. 7%		
			指標、活力あるふるさと兵 庫実現プログラム目標、全		たりコスト)	(13, 631 =	4-			15, 175 千円)		\
事業達」	美目的 成 度	לט ניו	申ばがよい#*#十歩 って		事業拡大分] 率(見 込)	- 63	. 3%	[1, 389 T	4. 0%	[103千円] (64.7%)	[139千円] (100.0 ⁹	_ \
示	す指	標	県にンヨノ推進万東ノオ ローアップ指標)	目	標	_	. 3/0		+. U/0	— (04. 7/0)	(100. 0 ₁	/0/
					·····························(見込)		+					–
1				(単位当	たりコスト)	_		_		_	_	
				[うち	事業拡大分]	_					_	<u> </u>
				達成	率(見込)	_		_		_	_	
評			軍営にかかる経費の削減							·		
価			設から10年以上が経過し 度の普及啓発を図る。	、加人≝	単の伸ひは 節	电化倾向(こある	もが、 7	旧人 举	·目標15%の	早期達成	こ同け、さら
11111												
3												
年目												
の						_						
見直												
l												

<u> </u>	7分=	争未	評価調書									
施:	策位	茶 本	安全な暮らし				所	管 課	班復興支援	課復興調整	班/生	活支援班
事	業	名	「ひょうご安全の日」	の推進(平成7年度~	·)	連	絡	先 078-362	-4354		
			区 分	29年月	度決算額	30年度決	·算額	元年	F度当初予算	[額 2年	度当初	刀予算額
	事美	業費 (1)		6,511 千円	6, 5	86 千円		30, 430 =	f円	6, 8	52 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0 千円		0 -	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		0 千円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		6,086 千円	6,	091 千円		29, 800	千円	6, :	222 千円
		内	貸付金		0 千円		0 千円		0 =	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		425 千円	,	495 千円		630 -	千円	(630 千円
業		<u> </u>	(国庫支出金)		(0千円)		(0千円)		(0∓	·円)		(0千円)
に要		////	(県債)		(0千円)		(0千円)		(0千	·円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[])		(0千円)		(0千円)	<u> </u>	(0∓	円)		(0千円)
コ)	(一般財源)		(6,511千円)	(6,	586千円)		(30, 430∓	円)	(6, 8	852千円)
スト	 人化	牛費(② (a+b+c)	従事人員	1.6人	従事人員	1.6人	. 従事.	人員 2.	6人 従事/	人員	1.6人
				1	4,460 千円	13, 8	84 千円		23, 151 =	戶円	14, 3	73 千円
		職員	員給与費 a 		12,546 千円	12,	506 千円	ļ	20, 041	千円	12, 3	312 千円
		賞与	引当金繰入額 b		872 千円	,	877 千円		1, 417	千円	}	877 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		1,042 千円		501 千円		1, 693	千円	1,	184 千円
		松	:コスト (①+②)	従事人員	1.6人	従事人員	1.6人	. 従事.	人員 2.	6人 従事	員	1.6人
		小心		2	0,971 千円	20, 4	70 千円		53, 581 =	f円	21, 2	25 千円
			[うち事業拡大分]	[0千円]		[0千円]		[23, 578千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績	30年		元年度 実績	2 年度 目標		^{長終目標} 【年度】
			ひょうご安全の日のつどい (メモリアルウォーク、1.17	' 目	標	6, 100	6	, 100	6, 100	6,	100	6, 100
			のつどい、防災訓練)の参加者数	実 績	(見込)	3, 550		, 100	8, 300	(6, 1		
			/人用:* **_ > # ** + ***		たりコスト)	(6 千円)	(4 -	千円)	(6 千円)	(3 千	円)	
事業達	業目 ほ 成 ほ	的の	(全県ビジョン推進方策 フォローアップ指標)		事業拡大分] 率(見 込)	— 58. 2%	_	3. 6%	[3千円] (136. 1%)	(100. (0%)	
示	す指	旨標		目			_	J. U/0	— (130. 1/0 <i>)</i>	-	7/0/	\longrightarrow
						 –	<u>-</u>			 –		
				(単位当	たりコスト)	_	_		_			
				[うち	事業拡大分]	_	_		_	_		$\setminus \mid$
				達成區	率(見込)	_	_		_	_		
評価	の糸 ら れ こ	圣験。 「ひに	に類のない大震災を経りと教訓を継承していく。 ようご防災減災推進条何い参加を得て実施するこれ、メモリアルウォーク、震災の経験と教訓を経	ことが責務 列」の趣旨 ことが必要 ひともに国	^{务である。} €を踏まえ、 €である。 国内外から多	震災の起こ よくの参加か	.った1月 .あり、	17日	(ひょうご罗	そ全の日)	に、国	内外か

施	策位	本系	安全な暮らし						所曾	管 課	班消防課	消防	班	
事	業	名	企業防災協力隊	(仮称)	支援事	業			連	絡	先 078-362	2–98	11	
			区 分		29年月	度決算額	30年月	き決算	額	元年	度当初予算	算額	2 年度	当初予算額
	事美	業費(D .			474 千円		283	千円		5, 500 <i>-</i>	千円	1	0,000 千円
		経	報酬・賃金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
		費	委託料			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金			474 千円		283	千円		5, 500	千円		10,000 千円
		内	貸付金			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
重		訳	その他需用費等			0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事業		(#	(国庫支出金)			(0千円)		(0	千円)		(0∓	一円)		(0千円)
に要す		財源·	(県債)			(0千円)		(0	千円)		F0)	円)		(0千円)
する		内訳])		(0千円)			千円)			一円)		(0千円)
\neg			(一般財源)			(474千円)			千円)		(5, 500₹		-	10,000千円
スト	人化	牛費の	2) (a+b+c)		従事人員		従事人員		0.5人				従事人員	
					,	4,520 千円		339	千円		4, 453	千円		7,186 千円
			自給与費 	a		3,921 千円		3, 908	千円		3, 854	千円		6, 156 千円
		賞与	引当金繰入額	b		273 千円		274	千円		273	千円		438 千円
		退職	战手当引当金繰入	.額 c		326 千円		157	千円		326	千円		592 千円
		総	コスト (①+②))	従事人員	0.5人	従事人員		0.5人	従事人	(員 0	. 5人	従事人員	0.8ノ
		1176				4,994 千円	4	, 622	千円		9, 953	千円	1	7,186 千円
			[うち事業	拡大分]		_		_			_			[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績	Ę	元年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			訓練実施回数		月 実績	標 (見込)	_ _						100 (100)	
					(単位当	たりコスト)	_		_		_	(17	2 千円)	
事	業目	的の			[うち	事業拡大分]	_		_		_			
達示	成 月す 指	度 を旨標	ᆘᄱᄭᄭᄗᄽ			を(見込)	_		_			((100. 0%)	
			機能別分団導入数		目	標 		4		7	11		_	
						(見込) たりコスト)	/1 240 T	4 m) (2	211 T	2 - m> /	(3) (3,318 千円)		_	
						たりコスト) 事業拡大分]	(1, 249 千 一	(Z,	, 311 T —	-14) [((3, 318 十円) —	 -	_ 	
						平来版八分 <u>)</u> 率(見込)	100. 0%	,	28. 6%	6	(27. 3%)		_	

[・]消防団員の確保が年々難しくなる中、企業の防災組織に協力してもらうことで、昼間の地域防災力を強化するため、企業による主体的・組織的な防災活動並びに地域の消防団や自主防災組織等と連携して行う防災訓練の実施を支援する(R2~)

_			· 評価調 書								1			
			環境先進地						所有	管課班	ビジョ	ン課	エネルキ	一対策班
事	業	名	次世代エネルギー	一開発	促進事業	(平成24年	度~)		連	絡先	078-362	2-901	10	
			区 分		29年月	度決算額	30年	度決算	額	元年度	当初予算	草額	2年度	当初予算額
	事業	美費 (1)		,	7,421 千円		6, 873	千円		6, 915	千円		6,310 千円
		経	報酬・賃金			0 千円	I	() 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料			3, 240 千円		4, 428	3 千円		3, 000	千円		3,000 千円
			補助金・交付金			2, 100 千円	1	100) 千円		100	千円		100 千円
		内	貸付金			0 千円	1) 千円			千円		0 千円
由		訳	その他需用費等			2,081 千円	1	2, 34	5 千円		3, 815	千円		3, 210 千円
事業		((国庫支出金)			(7, 390千円)		(4, 500	0千円)		F0)	-円)		(0千円)
に要		財源	(県債)			(0千円)		((0千円)		F0)	-円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[電力移出県等交	を付金])		(0千円)		(1, 790	0千円)		(5, 930∃	-円)		(5, 766千円)
るコス		á)	(一般財源)			(31千円)		(583	3千円)		(985∃	-円)		(544千円)
	1.44	上弗 (•	2) (a+b+c)		従事人員	3. 0人	、従事人員		2. 0人	従事人員	. 2	0人	従事人員	2.0人
ļ '	ΛП	丁貝 (<u>2</u>) (a 1 b 1 c)		2	7, 111 千円	1	7, 354	千円	-	17, 808 -	千円	1	7,966 千円
		職員	員給与費	а		23,523 千円	I	15, 632	2 千円		15, 416	千円		15,390 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		1,635 千円	1	1, 096	6 千円		1, 090	千円		1,096 千円
		退鵈	战手当引当金繰入	額 c		1,953 千円	1	626	6 千円		1, 302	千円		1,480 千円
		613			従事人員	3. 0人	、従事人員		2. 0人	従事人員	. 2	0人	従事人員	2. 0人
		稔	コスト (①+②)		3-	4,532 千円	2	4, 227	千円	2	24, 723	千円	2	4, 276 千円
			[うち事業	拡大分]		[0千円]		[0	千円]		[0∓	円]		[0千円]
			指標名		区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2年度 目標	最終目標 【年度】
			液化水素受入基地	の県内	目	標	課題検	討	調査実	:施		研究	> 記会開催	基地の 県内立地
			立地や水素発電のストルスに向けた課題整理		 実績	(見込)	 課題検		調査実		 題検討		J	【2030年 度】
			(活力あるふるさと		(単位当	たりコスト)	_		_		_		_	
事業	美目的 成 度	的の	現プログラム目標)	···	[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
示	ず指	は標				率(見込)	100	0. 0%	100	0. 0%	100.0%		100. 0%	
			 広域ガスパイプライ		目	標 	調査実		国提到				\longrightarrow	
			備に向けた国への打	是案		(見込) たりコスト)	調査実	施	国提到	系 I	国提案			
			(活力あるふるさとり 現プログラム目標)	兵庫実		たりコスト) 事業拡大分]	ļ <u>-</u>		· <u>-</u>					
			(地域創生戦略事業	ĚΚΡΙ)		事来版人力 <u>)</u> 率(見込)	_				_		_	
			 温暖化やエネルギ エネルギー対策を		ニュリティ	ィ等、エネ		取り着	きく課題	 題・動向	可に対し.	、本場	果の地域	は特性を踏
評	・ もに	く素う こ、 カ	受入基地の県内立 水素活用への受容	地に向 性向上]けた調査 :のため <mark>き</mark>	を結果を元 普及啓発事	こ、最新 業を実施	。R2	年度に	は、パ				
価	• a	5わt	あり、それにあわ せて、メタンハイ								ハイプ	ライ:	ンの整備	に向けた
			調査等を実施。 的、継続的に取組	を進め	ることに	ር ዜሀ ጉ	ネルギー	利田の)効率(化や墓に	この安・	全•5	安心の碑	医保 地域
			5世ル第17世城心 4世ル第17世献す				1721		- 1771 				人・ロ・マン 出	ころく つじつが

|・長期的、継続的に取組を進めることにより、エネルギー利用の効率化や暮らしの安全・安心の確保、地域 |経済の活性化等に貢献するものと期待される。

	1カラ	尸不	: 評価調音					_		r		
施:	策体	孫 7	五国交流					所(管課班	県民生活	舌課ふるさ	と交流班
事	業	名	ふれあいの祭典の開催	(平成元	年度~)			連	絡先	078-362	-3992	
			区 分	29年月	度決算額	30年)	度決算:	額	元年度	当初予算	至年度	医当初予算額
	事業	美費 (D	2	0,000 千円	3	5, 000	千円	2	20, 000 =	f円	20,000 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		0	千円		0 -	千円	0 千円
		費	委託料		0 千円		0	千円		0 -	千円	0 千円
			補助金・交付金		19,800 千円		34, 800	千円		19, 800	千円	19,800 千円
			貸付金		0 千円		0	千円		0 -	千円	0 千円
車		訳	その他需用費等		200 千円		200	千円		200 -	千円	200 千円
事業		(=	(国庫支出金)	(10,000千円)	(15, 000	千円)		(10, 000 T	円)	(10,000千円)
に 要 す		////	(県債)		(0千円)		(0	千円)		(0∓	円)	(0千円)
する		内訳	(その他[地域振興基金・地域創生基金])	(10,000千円)	(20, 000			(10, 000 T		(0千円)
\Box		$\overline{}$	(一般財源)		(0千円)			千円)		(0 1		(10,000千円)
スト	 人件	‡費(2	2) (a+b+c)	従事人員	3.0人	従事人員		3.0人				3.0人
				2	7,111 千円	2	6, 031	千円	2	26, 712 =	f円	26,949 千円
		職員	自給与費 a		23,523 千円		23, 448	千円		23, 124	千円	23,085 千円
		賞与	引当金繰入額 b		1,635 千円		1, 644	千円		1, 635	千円	1,644 千円
		退聙	践手当引当金繰入額 c		1,953 千円		939	千円		1, 953	千円	2,220 千円
		緃	コスト (①+②)	従事人員	3.0人	従事人員		3.0人	従事人員	3	.0人 従事人員	3.0人
		IIVIS		4	7,111 千円	6	1, 031	千円	4	16, 712 <i>=</i>	f円	46,949 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]	[1	5, 000 <i>=</i>	f円]		[0 千	円]	[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】
L			ふれあいの祭典来場者数	目	標	50,	000	100,	000	55, 000	57, 50	
事第達	美目的 成 度	りの	/エーセフトフナレビ床中	実 績	(見込)	32,	000	107,	000	(57, 000)	(57, 500)	【令和3年度】
示	成度す指	1 標	(活力あるふるさと兵庫実 現プログラム)	(単位当	たりコスト)	(1 千	円)	(1 T	円)	(1 千円)	(1 千円)	
					事業拡大分]	[0 千			円]	[0千円]	[0千円]	-
				達成區	率(見込)	64	. 0%	10	7.0%	(103. 6%)	(100.0%)	
I	Ι.	(四 /	崔忚域が持ち回りである	ため)目	5併地域の 4	ロめ合け	旦のなご	ふき かん	电性 配	は出口の	7年候に士:	キノナナキ

・ (開催地域が持ち回りであるため) 開催地域の人口や会場の交通利便性、開催当日の天候に大きく左右されるものの、令和元年度においては目標を上回る来場者数があった。

・引き続き企画内容を工夫し、更なる来場者数の増加や満足度の向上に努める。

[・]普段関わりが少ない世代間や団体間の幅広い交流が祭典を通じて生まれ、将来を担う地域の人材育成や地 域づくり活動団体のパワーアップを図る場として有効に活用されている。

[・]多くの人々が地域や兵庫県の魅力を発見し、地域づくり活動の活性化や新たな交流の契機となる場として 有効であると評価できる。

策力		: 評価調 書 - 交流五国					所令	管 課	班 地域創作	牛課		
			国"の認知	知度向上事業	(平成28年	度~)	_				3	
	_	区 分										当初予算額
事第	業費(D	4	7, 302 千円	46	, 558	千円		27, 695 =	千円	2	7,695 千円
	経	報酬・賃金		0 千円		(0 千円		0 -	千円		0 千円
				45,662 千円	4	5, 87	7 千円		26, 314	千円		21,495 千円
		補助金・交付金		0 千円		(0 千円		0 -	千円		0 千円
		貸付金		0 千円		(0 千円		0 -	千円		0 千円
	訳	その他需用費等		1,640 千円		681	1 千円		1, 381	千円		6, 200 千円
	<u>∩</u>	(国庫支出金)	(23,651千円)	(2	3, 279	9千円)		(13, 847 ⊺	-円)	(13, 847千円
	源			(0千円)		((0千円)		∓0)	円)		(0千円
	訳		((0千円
		(一般財源)			-				1		1	13,848千円
人化	牛費②	② (a+b+c)			1							
												6,949 千円
												23,085 千円
												1,644 千円
	退崩	践手当引当金繰入額 c			1							2,220 千円
	総	コスト (①+②)										
			7	4,413 千円	72	, 589	千円		54, 407 <i>-</i>	千円	54	4,644 千尸
		[うち事業拡大分]		[0千円]								[0千円
		指標名	区	分	29年度 実績				元年度 見込			最終目標 【年度】
			目	標	3, 8	300	6,	200	12, 300		25, 200	_
									(18, 000)			
		ランは現在策定作業中で			(12 千)	円) ·	(14 千	一円)	(8 千円)	3)	3 千円)	
集目 6 成 度	ו עט נים				160	5%	19/	1 0%	(146 3%)	(1	- 0%)	
す指					100.		10-				-	
		相談を経由した移住者数 (累計)				48		107	(150)		(180)	_
		(地域創生アクション・プラン)	(単位当	たりコスト)	(1,550 千	円) (1	1, 230 T	F円) (1,265 千円)	(1, 82	21 千円)	
		ランは現在策定作業中で	[うち	事業拡大分]	_						_	
			達成基	率(見込)	100.	0%	137	7. 2%	(138. 9%)	(1	130. 4%)	
	事	業 大 ま 大 (財源内訳) 大 (財源内訳) 株 (財源内訳) 株 (財源内訳) 株 (財源内訳) 株 (財源内訳) 株 (財源内訳) 株 (財源内記) < td=""><td> </td><td>** 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認: 図</td><td></td><td>業 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年 区 分 29年度決算額 30年度 事業費① 47,302 千円 46 報酬・賃金 0 千円</td><td>業 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 区 分 29年度決算額 30年度決算 事業費① 47,302 千円 46,558</td><td> 東 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連</td><td>乗 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連 絡</td><td>要 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連 絡 先 078-36/2 事業費①</td><td>要 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連 絡 先 078~362~426 区 分 29年度決算額 30年度決算額 元年度当初予算額 事業費① 47,302 千円 46,558 千円 27,695 千円 要請料 45,662 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 26,314 千円 排助金・交付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千</td><td>業名 首都圏等での"ひょうご玉国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連絡 先078~362~4263 区分 29年度決算額 30年度決算額 元年度当初予算額 2年度 事業費① 47,302 千円 46,558 千円 27,695 千円 2 軽額師・賃金 委託料 0 千円 0 千円</td></t<>		** 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認: 図		業 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年 区 分 29年度決算額 30年度 事業費① 47,302 千円 46 報酬・賃金 0 千円	業 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 区 分 29年度決算額 30年度決算 事業費① 47,302 千円 46,558	東 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連	乗 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連 絡	要 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連 絡 先 078-36/2 事業費①	要 名 首都圏等での"ひょうご五国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連 絡 先 078~362~426 区 分 29年度決算額 30年度決算額 元年度当初予算額 事業費① 47,302 千円 46,558 千円 27,695 千円 要請料 45,662 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 26,314 千円 排助金・交付金 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千円 0 千	業名 首都圏等での"ひょうご玉国"の認知度向上事業(平成28年度~) 連絡 先078~362~4263 区分 29年度決算額 30年度決算額 元年度当初予算額 2年度 事業費① 47,302 千円 46,558 千円 27,695 千円 2 軽額師・賃金 委託料 0 千円 0 千円

- 評 度向上"を図る本事業の実施が不可欠である。 ・令和元年度は、ひょうごe-県民制度やカムバックひょうごセンター等と連携し、首都圏及び関西圏における兵庫の認知度向上を図り、移住・定住人口、関係人口の拡大を図ることができた。 価 ・引き続き、関係人口の捕捉等、第二期地域創生戦略に沿って、首都圏・関西圏を中心に人口流入の流れを
 - つくる。

			評価調書 _{五国交流}					所(管 課:	班 広報戦	略課広	報戦略	·班
事	業	名	広報活動の推進					連	絡:	先 078-362	2-9023	3	
			区 分	29年度	決算額	30年度	決算	額	元年	度当初予算	算額	2 年度	当初予算額
	事業	美費 (D	569,	983 千円	575,	535	千円		593, 711 -	千円	58	4,723 千円
		終	報酬・賃金	20	,690 千円	27	, 941	千円		28, 425	千円		23,076 千円
			 委託料	489	,898 千円	471	, 010	千円		514, 871	千円	4	95,740 千P
		費	 補助金・交付金	7	,535 千円	7,	, 535	千円		7, 535	千円		7,535 千円
		内	貸付金		0 千円		0	千円		0	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等	51	,860 千円	69	, 049	千円		42, 880	千円		58,372 千円
業		()	(国庫支出金)	(9	, 699千円)		(0-	千円)		(14, 630 1	-円)		(9,630千円
に要		財源	(県債)		(0千円)		(0-	千円)		(0∓	-円)		(0千円
す		内	(その他[広告料収入、地域創生基金繰入金(地域振興基金繰入金)])	(107	, 147千円)	(91	, 192	千円)		(75, 680 ⊺	-円)	(60, 911千円
るコ		訳	(一般財源)		, 137千円)	(484	, 343	千円)		(503, 401 	-円)	(5	14, 182千円
ス	1 11-	+ 弗/	2) (a+b+c)	従事人員	18.0人	従事人員	1	8.0人	従事人	員 19	. 0人 紡	英事人員	19. 0
1	人1 ⁻	 貸 (<u>2</u>) (a+b+c)	162,	666 千円	156,	186	千円		169, 176	千円	17	0,677 千円
		職員	a a	141	,138 千円	140	, 688	千円		146, 452	千円	1	46, 205 千円
		賞与	5引当金繰入額 b	9	,810 千円	9	, 864	千円		10, 355	千円		10,412 千円
		退聯	戦手当引当金繰入額 c	11	, 718 千円	5	, 634	千円		12, 369	千円		14,060 千円
		松	:コスト (①+②)	従事人員	18.0人	従事人員	1	8.0人	従事人	員 19	. 0人 衍	芒事人員	19. 0,
		440		732,	649 千円	731,	721	千円		762, 887 -	千円	75	5,400 千円
			[うち事業拡大分]	[20,	399千円]	[53,	337-	千円]		[10, 000 	円]		[0千円
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		年度 標	最終目標 【年度】
				目	標	_		_		500		500	500
				実 績(見 込)	_			564	(685)		(685)	
			広報官等による職員研修の 受講人数	(単位当た	りコスト)	_		_		_			
車 堂	美目 色	ክወ		[うち事]	業拡大分]	_		_		_		_	
幸」	戓. 庹	まを		達成率	(見込)	_		_		(137. 0%)	(1	37. 0%)	
下	9 † i	i 標	 インターネットを活用した県広 報媒体効果測定調査で「広報	目	標	_		_		57. 0%		59.0%	65. 0%
			活動の認知」に対し「知っている」と回答した割合	実 績(見 込)	_		56	6. 2%	(62. 6%)	(62. 6%)	【令和5年度
			※調査は平成30年度から実施 ※()内は総コスト/兵庫県人口	(単位当た	りコスト)	_		(133. 5	5円)	(139. 2円)	(13	8. 4円)	
			〈各年度1月1日時点〉 H30 5,481千人	[うち事]	業拡大分]	_		(9.	7円)	(1.8円)		_	
			H31 5,481千人 R2 5,460千人	達成率	(見込)	_		_		(109.8%)	(1	06. 1%)	
評価	と必 員基・く(業Right Right R	協要を研ざ元を5H)での修り年10年10年11	の福祉(幸せ)、 書社(幸せ)、 表をは、 あるの、 でなの、 でなののでない。 でなののでででででいる。 でののいるのでのでいる。 でののいるのでのでいる。 でののにないでのでいる。 でののにないでのでいるのでいる。 でのでいるのでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でののでいるのでは、 でのいるのでは、 でいるのでいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるのでは、 でいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでいるでは、 でいるでいるでいるでは、 でいるでは、 でいるでいるでいるでは、 でいるでいるでいるでは、 でいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでい。 でいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるでいるで	し、 果 朝強 明 明 明 い が が ま い が ま の が ま の が ま の り り が ま の が ま の が ま の が ま の で 。 で 。 で 。 で 。 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、 で 、	報 を が を が さ の の が と に で に で に の に が で に の に が で に の は で に が は の に が は が は が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に が に に に に に に に に に に に に に	に分かりやいています。 いっこう かいりゃく かいっこう でいまま はいい こうかい こうかい ひがい ひがい ひがい ひがい ひがい ひがい かい いい かい いい	す も魅 、ブえ 修	、 、、、 ポッる のそ 各五 クデと 崩	し 事国 マイン もの まんがく こう まの ・・ ク・・ ク・・ ク・・ ク・・ ク・・ ク・・ ク・・ ク・・ ク・・	具の魅力を 三対様性、 対様性、 フで誇って でいます。 ではいる。 ではい。 ではいる。 ではい。 ではいる。 ではいる。 ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	強力に 略民・のに のい のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの	二発信する はいまでは いまでは では では では では では では では では では では では では で	ることが 助言や職 成主導)に ン等が大き 国連邦 成、県内企
3年目の見直						_							

<u> </u>			:計1 i i i							武 4	許 理	ĮĮĮĮ .	地域創金	士卸		
			首都圏等からの兵庫への	7段住伊:	淮 (豇	元式27	年度~)					-	078-362		73	
#	*	10														
			区 分	29年月	度決算	額	30年月	度決	算額	頁	元年	度	当初予算	額	2年度	当初予算額
	事第	業費 (D	45	5, 033	千円	4	4, 97	78 =	千円		4	5, 108 <i>-</i>	千円	4.	5,297 千円
		経	報酬・賃金		5, 860	千円		5, 8	60 -	千円			5, 860	千円		6,666 千円
			委託料	1	18, 529	千円		18, 3	97 -	千円			19, 048	千円		16, 362 千円
			補助金・交付金		76	千円			50	千円			50	千円		50 千円
		内	貸付金		0	千円			0 -	千円			0 -	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等	2	20, 568	千円		20, 6	71	千円		,	20, 150	千円		22, 219 千円
業		((国庫支出金)	(2	22, 516	千円)	(22, 4	89∓	円)		(22, 554 1	円)	(22, 648千円)
に要		財源	(県債)		(0	千円)			(0∓	円)			(0 T	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[基金])		(0	千円)	(22, 4	89∓	円)		(;	22, 554 1	円)		(0千円)
⊐			(一般財源)	(2	22, 517	千円)			(0 1	円)			(0 1	円)	(22, 649千円)
スト	 人 仏	生費(2) (a+b+c)	従事人員		3.0人	従事人員		3.	. 0人	従事ノ	人員	3	. 0人	従事人員	3.0ノ
•		I P.	E) (a 1 b 1 0)	27	7, 111	千円	2	6, 03	31 -	千円		20	6, 712 <i>-</i>	千円	2	6,949 千円
		職員	a a	2	23, 523	千円		23, 4	48 -	千円			23, 124	千円		23,085 千円
		賞与	引当金繰入額 b		1, 635	千円		1, 6	44	千円			1, 635	千円		1,644 千円
		退職	践手当引当金繰入額 c		1, 953	千円		9	39 -	千円			1, 953	千円		2, 220 千円
		4//	-7 ((1) (2)	従事人員		3.0人	従事人員		3.	. 0人	従事ノ	人員	3	. 0人	従事人員	3.07
		心	コスト (①+②)	72	2, 144	千円	7	1, 00)9 =	千円		7	1,820 -	千円	7.	2,246 千円
			[うち事業拡大分]		[0	 千円]			[0千	円]			[0千	·		[0千円]
			指標名	区	分		29年度 実績			0年度 実績			 年度 見込		2 年度 目標	最終目標
			移住相談件数(累計)	目		 標									四原 25, 200	【年度】
			(地域創生アクション・プラン)	実績	(見 i			098			409		18, 000)		(25, 200)	_
			※R2年度のアクション・プランは現在策定作業中で	(単位当力	たりコ	スト)	(12 T	円)	(1	13 千	円)	(1	1 千円)	(1	0 千円)	
事業	美目	的の	あり、目標値が変更となる 場合がある。	[うち	事業拡:	大分]	_						_		_	
達」	成 月 す 指	きを背標		達成率	区(見:	込)	160	. 5%		184	1. 0%	(146. 3%)		(100. 0%)	
			カムバックひょうごセンターでの 相談を経由した移住者数	目		標 		48			78		108		138	_
			(累計) (地域創生アクション・プラン)	実績			/4 F00 =	48	/1 0		107	/1 0:	(150)	(0. ((180)	
			※R2年度のアクション・プランは現在策定作業中で	(単位当だ	たりコン 事業拡:		(1,503 ↑ —	円)	(1, 2	 	-H)	(1,6	/U 十円) —	(2, 4	HU8 十円)	
			あり、目標値が変更となる	達成率			100	. 0%		137	7. 2%	(138. 9%)		(130. 4%)	
	• 2	卜県 /	場合がある。 からの主な人口転出先と													ンを促進

する必要がある。

[・]東京及び神戸のカムバックひょうごセンターにおける移住相談は、首都圏及び関西圏での情報発信力強化 や移住希望者の負担軽減などにより、兵庫県への移住者増加の効果が期待できることから、政策目的と照ら し合わして事業の実施は妥当である。

[・]相談実績・移住者数ともに目標を上回るペースで増加し、東京・神戸の両センターの運営が軌道に乗って いることに加え、新たに設置する東京センターのサテライト窓口を活用し、相談実績・移住者数のさらなる 増加につなげるなど、今後も着実に事業を実施する。

			評価調書 五国交流					京兵 会	等 钾 I	近 近 上 上 に に に に に に に に に に に に に に に に	广 喵	おころが	
			五国文加 県民交流バス事業(平成30	(年度。)	×11001+ 「+ 7 III	日松宗史长書	. <i>+</i> =1:						
尹	未	4	宗氏父派ハス事業(平成30										
			区 分	29年月	き決算額	30年月	度決算	額	元年	度当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事業	美費(D	4	0,017 千円	4	4, 082	千円		57, 542	千円	6	0,042 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		() 千円		0	千円		0 千円
			委託料		0 千円) 千円		0	千円		0 千円
		費	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		40, 017 千円		43, 793	3 千円		57, 250	 千円		59,750 千円
		内	 貸付金		0 千円					0	千円		0 千円
		訳			224 千円		289	+ 千円		292	 千円		292 千円
事業			(国庫支出金)		(3, 250千円)			千円)		(28, 771-			30,021千円)
に		財源	(県債)		(0千円)	`)千円)		(0=		`	(0千円)
要す		内	 (その他[地域創生基金])	L	36, 767千円)	()				(28, 771			(0千円)
るコ		訳	 (一般財源)		(0千円)		(()千円)		(0=	 千円)	(30, 021千円)
ス	. ,,	. # 6		従事人員	4. 8人	従事人員		4.8人	従事人	員	4. 8人	従事人員	4.8人
	人作	干 費(② (a+b+c)	4	3,378 千円	4	1, 649	千円		42, 739	千円	4	3,118 千円
		職員	具給与費 a		37,637 千円	;	37, 517	7 千円		36, 998	千円		36,936 千円
		賞与	 -引当金繰入額 b		2,616 千円		2, 630) 千円		2, 616	千円		2,630 千円
		退職	#手当引当金繰入額 c		3,125 千円		1, 502	2 千円		3, 125	千円		3,552 千円
				従事人員	4. 8人	従事人員		4. 8人	従事人	員 "	4. 8人	従事人員	4. 8人
		総	\$コスト (①+②)	l l	3,395 千円							l	
			[うち事業拡大分]		[0千円]			<u></u>			<u></u> f円]		[0千円]
						29年度		30年度		元年度		2 年度	最終目標
			指標名	区	<u>分</u>	実績		実績		見込		目標	【年度】
				目	標	2,	000	2,	000 j	通常分1,500 寺別枠 500	特別	分 1,300 枠 引) 500	2, 000
									- :		(花み	ょどり)300	·····
			実施台数	実 績	(見込)	1,	478	1,	647 Å	通常 (1, 386) 寺別 (403)	特別		
			(地域創生戦略アクションプラン(事業KPI))						1	寸刀り (403)		よどり)300	
			ラン (事業Ni 1/)	(単位当	たりコスト)	(56 千	円)	(52 ∓	円)	(56 千円)	(4	49 千円)	
	美目的 成 度			[うち	事業拡大分]	[0千	円]	[0 T	円]	[0千円]		[0千円]	
示	す指	i 標	県民局管外への見学台数割合	達成四	率(見込)	73	. 9%	82	2. 4%	(89. 4%)		(100.0%)	
			宗氏向官外への兄子百数割合 ※R2目標値	目	標	91	. 5%	91	. 5%	93. 09	6	94. 0%	94. 0%
			・通常分:過去3ヶ年の管外割合 の最高率92.6%を基本とする。	実 績	(見込)	86	. 5%	92	2. 6%	(94. 0%)	1	(94.0%)	
			1,300台×92.6%=1,204台 ・特別枠(五国):100% (県民局管外の見学が要件)	(単位当	たりコスト)	_				_		_	
			500台×100%=500台 ・特別枠(花みどり): 通常分の率 を適用	[うち	事業拡大分]	_						_	
			300台×92.6%≒278台	達成四	率(見込)	94	. 5%	101	. 2%	(101. 1%)		(100.0%)	
	l iE	1 P -	主体の地域間交流を目的し									(100.0%)	

- ・県民主体の地域間交流を目的に補助要件を見直したところ、対前年比110%の効果を得た。
- (291,478台→301,647台)

 評 ・令和元年度には、日本遺産の認定を受けて盛り上がる地域をはじめ、ひょうご五国の宝である地域遺産を巡る コース特別枠「ひょうご五国めぐり」を新設し約80%の執行が見込まれる。 (予定台数500台、実績見込み403台)
- 価 ・令和2年度は、特別枠「淡路花博20周年記念 花みどりフェア」を設け300台を確保。通常分及び特別枠(五国) を含めた県民交流バス実施台数を100台増やし2,100台とし、自然や歴史・食文化など淡路島の魅力を発信する花 みどりフェアを盛り上げる。

3	
年	
目	
の	
見	
直	
1.	

_			: 計価調 書					=- 1	5/- =p	그녀 교육소리 :	L =m			
			交流五国					_		地域創名				
事	業	名	ひょうごe-県民登録事業	美				連	絡先	078–362	-437	4		
			区 分	29年月	度決算額	30年月	度決算	額	元年度	当初予算	額	2年度	当初予算	氧額
	事業	美費 (D		_		_		8	31, 296 <i>=</i>	f円	48	8, 4 78 <i>=</i>	千円
		経	報酬・賃金		_		_			0 =	千円		0 -	千円
		費	委託料		_		_			77, 896	千円	,	46, 778	千円
			補助金・交付金		_		_			0 =	千円		0 -	千円
		内	貸付金		_		_			0 -	千円		0 -	千円
車		訳	その他需用費等		_		_			3, 400	千円		1, 700 -	千円
事業		(;	(国庫支出金)		_					(39, 212 ∓	円)	()	20, 627 T	-円)
に要		////	(県債)		_		_			(0千	円)		(0∓	-円)
要する		内訳	(その他[基金、寄付金])		_		_			(42, 084 ⊺	円)		(7, 224 ∓	-円)
□			(一般財源)		_		_			(0∓	円)	(20, 627 1	-円)
スト	人化	土書 (2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	-	_	従事人員	3.	.0人 1	従事人員	3	. 0人
			g (u 1 b 1 0)		0 千円		0	千円	2	26, 712 =	f円	2	6, 949 <i>=</i>	千円
		職員	自給与費 a		_		_			23, 124	千円		23, 085	千円
		賞与	引当金繰入額 b		_		_			1, 635	千円		1, 644	千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		_		_			1, 953 -	千円		2, 220	千円
		緃	コスト (①+②)	従事人員	_	従事人員	_	-	従事人員	3.	. 0人 1	従事人員	3.	. 0人
		1140			_		_		10	8, 008 =	f円	7!	5, 427 =	千円
			[うち事業拡大分]		_		_			[0千	円]		[0 千	·円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		年度 目標	最終目 【年度	
			ひょうごe-県民の登録者数 (地域創生アクション・プラン)	目	標	_				20, 000		20, 000		
事第達)	美目的 成 度	的の ₹を 言標		実 績	(見 込)	_				(28, 000)	(2	20, 000)		
示	す指	1 標	フンは現仕束正作耒中で		たりコスト)	_				(4 千円)	(4	4 千円)		
			あり、目標値が変更となる 場合がある。		事業拡大分]	_		_		_	-	_	\	
	I				卒(見込)	_				(140. 0%)		100.0%)		\rightarrow
			圏や大阪府等への人口流 し、地域の元気づくりに											

- 評る。
 - ・令和元年度は28,000人を超える方に登録いただき、スマートフォン向けアプリを通した県内情報の配信や オンラインショップの開設により、関係人口の拡大、ひょうごe-県民登録者とのネットワーク化を図ること ができた。
 ・転出超過や少子高齢化により地域の担い手確保が課題となる中、定住人口でも交流人口でもない関係人口
 - を活用した地域の元気づくりが期待できることから、政策目的と照らし合わして事業の実施は妥当である。

<u></u>	務長	事業	評価調書													
施:	策体	k 系	豊かな生活空間				所管課班 広聴課広聴相談班 連絡 先 078-362-3022 決算額 30年度決算額 元年度当初予算額 2年度当初予算額 2年度当初予算額 994 千円 50,995 千円 52,182 千円 54,425 千円 858 千円 37,067 千円 37,083 千円 3,461 千円 3,365 千斤 0 千円 38,178 千円 39,177 千円 39,525 千円 33,917 千円 39,525 千円 32,917 千円 3,256 千円 4,4人									
事	業	名	さわやか県民相談	(平成	4年度~	~)				連	絡	先 078-362	2-302	22		
			区 分		29年	度決算	額	30年	度決	算額	元年	度当初予算	算額	2 年度	当初予算	額
	事第	美費 (5	0, 994	千円	5	0, 99	5 千円		52, 182 -	千円	5	4, 425 千	円
		経	報酬・賃金			36, 858	千円		37, 0	57 千円		37, 083	千円		34, 834 T	円
		費	委託料			3, 226	千円		3, 2	68 千円		3, 461	千円		3, 365 T	円
			補助金・交付金			0	千円			0 千円		0	千円		0 T	円
		内	貸付金			0	千円			0 千円		0	千円		0 T	円
車		訳	その他需用費等			10, 910	千円		10, 6	70 千円		11, 638	千円		16, 226 T	円
事業		^	(国庫支出金)			(779	千円)		(9	70千円)		(987न	-円)		(747千F	円)
に要		////	(県債)			(0	千円)			(0千円)		F 0)	一円)		(0 千 F	円)
要する		内訳	(その他[地域創生基	金])		(728	千円)		(7	29千円)		(746∃	一円)		(748 ∓ F	円)
コ			(一般財源)		(49, 487	千円)	(49, 2	96千円)		(50, 449 7	-円)	(52, 930 ∓ F	円)
スト	人化	生費(2) (a+b+c)		従事人員		4.4人	従事人員		4.4人	従事人	.員 4	. 4人	従事人員	4. 4	人
					3	9, 762	千円	3	8, 17	'8 千円		39, 177 -	千円	3	9,525 千	円
		職員	員給与費 	а		34, 500	千円		34, 3	90 千円		33, 915	千円		33, 858 T	円
		賞与	引当金繰入額	b		2, 398	千円		2, 4	11 千円		2, 398	千円		2, 411 千	円
		退職	鐵手当引当金繰入額	С		2, 864	千円		1, 3	77 千円		2, 864	千円		3, 256 千	·円
		松	コスト (①+②)		従事人員		4.4人	従事人員		4.4人	従事人	.員 4	. 4人	従事人員	4. 4	‡人
		極			9	0, 756	千円	8	9, 17	'3 千円		91, 359	千円	9	3,950 千	円
			[うち事業拡	大分]		[0-	千円]]	0千円]		[0 千	円]		[0千円	9]
			指標名		区	分	•									
					目		標	25,	000	25	, 000	25, 000		25, 000	25, 0	000
											_		-		\geq	_
			年間相談件数			•					-		 -			
事業	第目的 成 度	的のまを							-							
示	ず指	きを 標			_ 達 ℝ <u>*</u>	华(兄:							-		50	0%
			県民意識調査			(見i										
			┃ 「県政への評価 イ 県政 <i>の</i>					_				_		_	$\overline{}$	$\overline{}$
			報・広聴活動」における「やいる」の割合	やって	[うち	事業拡:	大分]							_		
					達成	率(見:	込)	65	5. 8%	7.	5. 0%	(69.0%)	(100.0%)		
評価	身 ど ・ ま	丘に7 相i また、	ない高齢者等は増加 淡者のニーズに合っ	1して た対 :から	相談件数 おり、約 応により 日常生活	数が低 経験豊 り事前 舌の様	下傾向 富な相 整理の	 にある: 談員が ひ割を: 	一方 問題た 課た 談な	で、自 解決へで している ど、幅	らが抱 の誘導 る。 ない内	える問題(や専門相詞 容を気軽)	カ相記 淡窓 C こ相記	炎先や相 コ へ 案内 炎できる	するな 窓口とし	

[|]て需要があり、年間相談件数は約18,000件と、身近な相談窓口としての役割を充分に果たしている。

			評価調書							1		1					
施兌	策体	系 泵	豊かな生活空間							所	管課	班地	域振り	興課:	地域再生	班	
事	業	名	「がんばる地域」	交流	・自立応	援事業	(平	成25年度	~)	連	絡	先 078	3-362	2-430	08		
			区 分		29年)	度決算	額	30年月	度決算	算額	元年	丰度当初	刀予算	額	2 年度:	当初予算	算額
	事業	美費($\widehat{\mathbb{D}}$		2	5, 050	千円	28	3, 515	千円		90, 4	144 =	土田	8	4, 774	千円
		経	報酬・賃金			0	千円		(0 千円			0 -	千円		0	千円
			委託料			0	千円		(0 千円			0 -	千円		0	千円
			補助金・交付金			25, 050	千円		28, 51	5 千円		86,	500 -	千円		80, 500	千円
		内	· 貸付金			0	千円			0 千円			0 -	千円		0	千円
#		訳	その他需用費等			0	千円		(0 千円		3,	944	千円		4, 274	千円
事業			(国庫支出金)			(0	千円)	1	(0千円)		(5,	000 T	円)	(10, 000=	千円)
に要		財源	(県債)			(0	千円)		((0千円)			(0 T	円)		(0=	千円)
に要する		内訳	(その他[地域創生基	金])	((25, 050	千円)	(;	28, 51	5千円)		(85,	444∓	円)		(0=	千円)
\Box		≦)	(一般財源)			(0	千円)		(0千円)			(0∓	円)	(74, 774=	千円)
スト	1.11	+ 弗(② (a+b+c)		従事人員		2.0人	従事人員		2.0人	従事	人員	2	. 0人	従事人員	2	2.0人
Ī	ДT	「貝(Z) (a+b+c)		1	8, 074	千円	1	7, 354	1 千円		17, 8	308 <i>=</i>	千円	1	7, 966	千円
		職員	員給 与費	а		15, 682	千円		15, 63	2 千円		15,	416 -	千円		15, 390	千円
		賞与	5引当金繰入額	b		1, 090	千円		1, 09	6 千円		1,	090	千円		1, 096	千円
		退職	战手当引当金繰入額	С		1, 302	千円		62	6 千円		1,	302	千円		1, 480	千円
		<i>(</i> (A)			従事人員		2.0人	従事人員		2.0人	従事	人員	2	. 0人	従事人員	2	2.0人
		総	コスト (①+②)		4	3, 124	千円	4.	5, 869) 千円		108, 2	252 =	千円	10	2, 740	千円
			[うち事業拡	大分]		[0=	千円]		[0)千円]			[0 千	円]		[0 T	
			指標名		区	分		29年度 実績		30年度 実績		元年 見記			2 年度 目標	最終目 【年度	
			実施地区数 地域創生戦略事業進	址	目		標		28		28		28		28		
			標(事業KPI)	19/18	実 績	(見ぇ	<u>(</u>)		28		20		(28)		(28)		
					(単位当	たりコス	スト)	(1,540 T	円) (2, 293 ∃	F円)	(3, 866	千円)	(3, 6	669 千円)		
事業	美目 色	的の				事業拡大		_		_		_			_		
连,示	成 度 す 指	を標	地域再生大作戦取組	빠ᅜ		率(見)	-	100			1.4%		0. 0%)		(100. 0%)		_
			の交流人口	.地스	目	/ B *	標 	124, 142,	4		000		5, 500		249, 500	_	
			(統括KPI)		-	(見えたりコスカラン)		(0.3 千		(0. 2 T	(四)	(206, (0. 5 -			249,500) 4 千円)		
						事業拡え		- (0.0 1		-	1 3/	- (0. 0	1 1 1/	(0.			
						<u> </u>		114	. 1%	11	1.4%	(100	0. 0%)	((100. 0%)	`	
			┗━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━		L 〕では、	都市原	農村る	L €流や賑れ	ついつ	づくり、	¬ :	ミュニー	ティの	0再	生などが		
評			、地域の自立に向け が地域力強化のため										し、当	也域(の自立に	向け、	地
	· 址	边域(の自由な発想によるレット作成費用相当	5取組	lのきった	かけとす	するだ	とめの先達	美地 視	見察・言	计画领	策定費					

価 パンフレット作成費用相当を補助限度額として設定し、必要最小限の支援としている。ハード整備の補助率は1/2としており、地元にも相応の負担を求めている。 ・着々と目標達成に向け進捗している。今後はさらに各市町を通じ、取組実施を促す。

_			: 計1 調 音					所名	产 課	训动	世振師	祖課·	地域再生	TIIT
事			地域再生アドバイザー	派遣事業	(平成26年	度~)					78–362			
Ė			区 分	1	度決算額	30年月	生 決算					I		当初予算額
	事第	業費($\overline{\mathbb{D}}$	2	2,260 千円		2, 979	千円		9,	364 T	f円		8,010 千円
		経	報酬・賃金		1,680 千円		2, 640) 千円		6	, 364 =	千円		5,610 千円
			委託料		0 千円		0) 千円			0 =	千円		0 千円
			補助金・交付金		580 千円		339	千円		3	, 000 =	千円		2,400 千円
		内	貸付金		0 千円		0) 千円			0 =	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		0 千円		0	千円			0 =	千円		0 千円
業に		。 財	(国庫支出金)		(0千円))千円)		(2	, 909 T			(2,912千円)
き要す		源	(県債)		(0千円))千円)			(0千	🖡		(0千円)
る		訳	(その他[地域創生基金])		(2, 260千円))千円)		(6	, 455千 (0千			(0千円) (5,098千円)
コス			(一般財源)	従事人員	(0千円)	従事人員		1.0人		昌	(0 T		従事人員	
۲	人化	牛費(② (a+b+c)	l l	9,037 千円			千円			904 न			8,983 千円
		職員			7,841 千円									7,695 千円
			引当金繰入額 b		545 千円			3 千円			545 <i>-</i>			548 千円
		退職	选手当引当金繰入額 c		651 千円		313	3 千円			651 =	f円		740 千円
				従事人員	1.0人	従事人員		1.0人	従事人	人員	1.	0人	従事人員	1.0人
		総	:コスト (①+②)	11	1,297 千円	1	1, 656	千円		18,	268 🕇	f円	1(6,993 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]		[0	 千円]			[0千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績			E度 込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			実施地区数 地域創生戦略事業進捗指 標(事業KPI)	目 実績	標 (見込)		25 23		25 27		25 (25)		25 (25)	
事第	美国	的の			たりコスト) 事業拡大分]	(491 千 一	円) ((432 T —	円)	(731 –	千円) -	(68	80 千円)	
達力	成 度す 指	きを 情標			巫(見込)		. 0%		3. 0%		0.0%)		(100. 0%)	
			地域再生大作戦取組地区の交流人口	目	·標 ·	124,			000		6, 500		249, 500	_
			(統括KPI)		(見込) たりコスト)	142, (0.1 T	_	185, (0.1 T	000		5, 500) 千円)		249, 500)	
					事業拡大分]	_ (V. 1 T	,	T		\U. I -	1 1 3 / -	(υ.	- TD)	
					≤(見込)	114	. 1%	111	1.4%	(10	0.0%)	((100. 0%)	
	_ f	= 売:	1											

^{□ ・}集落活動の維持・継続が困難になる集落等の増加が予想され、今後を見据えた将来構想や集落が支え合うしくみづくり等の検討に対する支援が必要である。

年目の見直

_

[・]アドバイザー派遣による合意形成を促進するための先進地視察経費相当を補助限度額として設定し、必要最小限の支援としている。

^{|・}着々と目標達成に向け進捗している。今後はさらに各市町を通じ、取組実施を促す。

体(등計1回					ᇙ	答 尹	IdI	ᄴᇸᄩ	副 章甲	地域再生	III
				<u> </u>	<u> </u>									. 191
争	耒	名	集落連携計画策定事業	(平放2/: T	年度 ~)			建	柗	九	078–362	2-43	08	
			区 分	29年月	度決算額	30年	度決	算額	元年	度	当初予算	額	2年度	当初予算額
	事業	美費 (1)	;	3,263 千円		2, 00	0 千円		1	0, 405 =	千円	10	0,405 千円
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金		3,263 千円		2, 0	00 千円			10, 000	千円		10,000 千円
		内	貸付金		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円
事		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円			405	千円		405 千円
業		(]	(国庫支出金)		(0千円)			(0千円)			(5, 202∓	円)		(5, 202千円)
に要す		///示	(県債)		(0千円)			(0千円)			(0 ⊺	円)		(0千円)
する		内訳	(その他[地域創生基金])	.]	(3, 263千円)		(2, 0	00千円)			(5, 203∓	円)		(0千円)
⊐			(一般財源)	<u> </u>	(0千円)			(0千円)			(0 1	円)		(5, 203千円)
スト	人化	‡ 書()	② (a+b+c)	従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事ノ	人員	2	. 0人	従事人員	2.0人
•			g (4 1 5 1 0)	18	8,074 千円	1	7, 35	4 千円		1	7, 808 =	千円	1	7,966 千円
		職員	員給与費 a		15,682 千円		15, 6	32 千円			15, 416 ⁻	千円		15,390 千円
		賞与	5引当金繰入額 b		1,090 千円		1, 0	96 千円			1, 090	千円		1,096 千円
		退職	戦手当引当金繰入額 c		1,302 千円		6	26 千円			1, 302	千円		1,480 千円
		妐	:コスト (①+②)	従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事ノ	人員	2	. 0人	従事人員	2.0人
		小心		2	1,337 千円	1	9, 35	4 千円		2	8, 213 <i>=</i>	千円	28	8,371 千円
			[うち事業拡大分]	[0千円]		[0千円]			[0 千	円]		[0千円]
			指標名	区	分	29年月 実績		30年月 実績			年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			実施地区数 地域創生戦略事業進捗指	目	標		10		10		10		10	
			標(事業KPI)	実 績	(見 込)		5		2		(6)		(10)	_
				(単位当	たりコスト)	(4, 267 =	f円)	(9, 677 =	千円)	(4, 7	02 千円)	(2, 8	337 千円)	
	自				事業拡大分]	_		_			_		_	
達力	成 度 す 指	を信標			区(見込)		0. 0%		0. 0%		(60. 0%)		(100.0%)	
			地域再生大作戦取組地区 の交流人口		標		500		, 000		206, 500		249, 500	_
			(統括KPI)		(見込)		097		, 000		06, 500)		249, 500)	
					たりコスト) 事業拡大分]	(0. 2 1	円)	(0.1 1	一円)	(0.	1 千円)	(0.	1 千円)	
					事業拡入分」 座(見 込)	11.	4. 1%	111	1. 4%	1	100. 0%)		(100. 0%)	
_			<u> </u> の集落の自立を基本と											11 - 55-111

[・]個々の集落の自立を基本としながら、集落単位では解決が難しい課題を、集落を越えた広域的単位で連携することにより解決を図り、住み続けられる地域づくりを支援する必要がある。

年目の見直

_

[・]集落を越えた広域地域での組織づくりを進める基礎となる計画策定経費相当を補助限度額として設定し、 必要最小限の支援としている。

[・]現時点で目標達成には至っていない。その原因として広域連携の必要性について、個々の集落の意識醸成が不十分であること挙げられる。R1は市町の地域づくり施策と連携して周知活動を展開した結果、6件(前年度比300%)の実績があった。今後はさらに各市町を通じ、取組実施を促す。

			に 評価調書 思います またい まんり まんり まんり まんり まんり まんり まんり まんり まんり まんり	<u> </u>						所名	管 課 :	班地域振	興課	地域再生	班	
			小規模集落起業		 業(平成	27年度	₹~)			連		先 078-36				
			·		29年月	变 決算	額	30年	变決 算	額	元年		算額	2年度	当初予	算額
	事第	美費 ($\overline{\mathbb{D}}$			7, 924	千円		8, 922	千円		20, 969	千円	1	4, 969	千円
		经	報酬・賃金			0	千円		() 千円		0	千円		0	千円
		費	委託料			0	千円		() 千円		0	千円	+	0	千円
			補助金・交付金			7, 924	千円		8, 922	2 千円		20, 000	千円		14, 000	千円
		内	貸付金			0	千円		(1 千円		0	千円		0	千円
事		訳	その他需用費等			0	千円		(1 千円		969	千円		969	千円
業に		対	(国庫支出金)				千円)			0千円)		(10, 484			(7, 484	
要士		源内	(県債)	 L # 4.1\			千円)			0千円)			千円)			千円)
要する		訳	(その他[地域創金 (一般財源)	王基金」)		(7, 924	十円) 千円)			2千円) 0千円)		(10, 485	十円) 千円)	.	(7, 485	千円)
コス			()以宋()		従事人員			従事人員			従事人	.員				2. 0人
۲	人作	‡費(② (a+b+c)			8, 074				千円		17, 808			7, 966	
		職員	 員給与費	а		15, 682	千円		15, 632	2 千円		15, 416	千円		15, 390	千円
		賞与	 5引当金繰入額	b		1, 090	千円		1, 096	6 千円		1, 090	千円	†	1, 096	千円
		退耶	鐵手当引当金繰力	入額 c		1, 302	千円		626	6 千円		1, 302	千円		1, 480	千円
		4//>	:コスト (①+②		従事人員		2. 0人	従事人員		2. 0人	従事人	.員	2. 0人	従事人員		2. 0人
		祁心	. 1 X F (U) + W))	2	5, 998	千円	2	6, 276	千円		38, 777	千円	3	2, 935	千円
			[うち事美	業拡大分]		[0-	千円]		[0	千円]		[0-	千円]			千円]
			指標名		区	分		29年度 実績		30年度 実績		元年度 見込		2 年度 目標	最終 【年』	
			実施地区数(累計地域創生戦略事業	·) 業進捗指	目	/ 	·標		15		20		5	30	_	-
			標(事業KPI)		美 積 単位当	(見 え		(1 857 =	14 	1 282 =	19 ===) ((24 1,616 千円		(30)		
車当	美目的	ነ ሰ ጠ				事業拡え		-	13/	_		—	/ (, ,	—		
達	kロ 成 度 す 指	₹を			達成基	率(見)	込)	93	. 3%	98	5. 0%	(96. 0%)	(100.0%)		
小	9 11	3 1示	地域再生大作戦 の交流人口	取組地区	目		標	124,	500	166,	000	206, 50	0	249, 500	_	-
			(統括KPI)			(見)		142,			000	(206, 500		249, 500)		
					(単位当 「うち	たりコノ 事業拡え		(0.2 千 一	H)	(0.1 ∓ —	-H)	(0.2 千円) (0	.1 千円)		
						<u>· · · · · · · · · · · · · · · · · · · </u>		114	. 1%	111	1.4%	(100.0%)	(100.0%)		
評価	基パサ能・用	との等に地部当かり	地域におき集変 で開動業化を で開動業化を でで で で で で で で で で が で が で が で が で が で	題であるる でおけや ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	。加えて 日常生活産品加工 の立ち」 し、必要	て、路 舌支援 になど とげに 要最小	線バス 機能域 かれる なる なる	スの廃止 の低下が で資金を う資材購 で援とし	な裂蹟 入て	は問えれている。	公共交合となり 出来ない 開催	通の利便 っている。 ,くみを ・ 地域 P	性低 この 築す Rパ	下、商店ため、生ることで	・スー 三活、継糸 ・ト作品	· 爱 売可
3年目の見直し								_								

_		_	:計1 画 音 豊かな生活空間						所	管課	班 地域振	興課均	 也域再生	班
事	業	名	戦略的移住推進モデ	・ル	事業(平月	成28年度~)		連	絡:	先 078-362	2-430)8	
	区 分				29年月	き 決算額	30年	度決	算額	元年	度当初予算	算額	2年度	当初予算額
	事第	業費(D	(6,520 千円	1	1, 19	199 千円		22, 401 		38	8,224 千円	
		経	報酬・賃金			0 千円			0 千円		0 千円		0 千円	
			委託料			0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
			補助金・交付金			6,520 千円		11, 1	99 千円		22, 000	千円	;	38,000 千円
		内	貸付金			0 千円			0 千円		0 -	千円		0 千円
ⅎ		訳	その他需用費等			0 千円			0 千円		401	千円		224 千円
事業		((国庫支出金)			(0千円)			(0千円)		(11, 200 1	一円)	(19, 112千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)				(0千円)		F0)	円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金])		(6, 520千円)	(11, 1	99千円)		(11, 201 1	円)		(0千円)
るコ		A)	(一般財源)			(0千円)			(0千円)		F0)	一円)	(19, 112千円)
スト	 人化	生毒(*	₫② (a+b+c)		従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事人	.員 2	. 0人	従事人員	2.0人
l		T 貝 V			18	3,074 千円	1	7, 35	54 千円		17, 808 -	千円		
		職員	自給 与費	a	1	5,682 千円		15, 6	32 千円		15, 416	千円		15,390 千円
		賞与	5引当金繰入額	b		1,090 千円		1, 0	96 千円		1, 090	千円		1,096 千円
		退職手当引当金繰入額 c				1,302 千円		6	26 千円		1, 302	千円		1,480 千円
		413	(@	従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事人員 2.		. 0人	従事人員	2.0人	
		総	コスト (①+②)		24	1,594 千円	28, 553		53 千円		40, 209 千円		56,190 千円	
			[うち事業拡大分]		[0千円]				0千円]		[0千円]		[0千円	
			指標名		区	分	29年度 3		30年月 実績		元年度		2年度 目標	最終目標 【年度】
			実施地区数	- 11-	目	標)\19K	2		3		,	3	
			地域創生戦略事業進捗 標(事業KPI)	ז指		(見込)		2		3	(3)		(3)	_
					(単位当力	こりコスト)	(12, 297 =	f円)	(9, 518 ∃	f円) (13,403 千円)	(18, 7	730 千円)	
事業	美目!	的の			[うち	事業拡大分]	_		_		_		_	
達力	成 厚す 指	きを旨標			達成率(見込)			. 0%		0. 0%	(100.0%)		100.0%)	
			地域再生大作戦取組地 の交流人口	쓰	目	標 	124,			000	206, 500		249, 500	_
			(統括KPI)			(見込)	142,			000	(206, 500)		49, 500)	
						とりコスト) 事業拡大分]	(0.2 千 一	[])	(0. 2 1	- [] / [(0.2 千円)	(0.	2 千円)	
						● ● ■(見込)	114	. 1%	11	1.4%	(100. 0%)	(100. 0%)	
	•	近年	 本県からの人口転出		売いてい		圏からの	UJI	ターン(足進を		平成2	8年1月	「カムバッ

クひょうご東京センター」を設置し、移住促進を進めているところである。同センターと連携して移住者を評積極的に受入れ、人口維持を図る地域をモデル的に支援することで、他地域への波及効果が見込まれ、UJI ターンの促進につながる。

[・]戦略的な移住者受け入れ体制の構築のための計画策定費や、移住イベント出展費・移住コーディネーター

価 設置経費相当を補助限度額として設定し、モデル事業として必要最小限の支援としている。 ・R1からは受入地域側による空き家を活用した住環境整備支援を追加。市町を通じて事業周知を図るととも モデル事業としての成果を発信し今後着実に事業を実施することにより、目標達成に努める。

_			笑評価調 <u>書</u>										
施:	策位	本系	豊かな生活空間					所(管課	班 地域振	興課	地域再生	
事	業	名	大学等との連携による地域	創生拠点	形成支援事業	(平成28年	度~)	連	絡	先 078-36	2-43	08	
			区 分	29年	度決算額	30年度決算額		額	元年	度当初予算	草額	2年度	当初予算額
	事業	業費(\mathfrak{D}	1	7,680 千円	17	, 677	千円		15, 677	千円		6,445 千円
		経	報酬・賃金		0 千円		() 千円		0	千円		0 千円
		費	委託料		0 千円		() 千円		0	千円		0 千円
			補助金・交付金		17,680 千円	1	7, 500) 千円		15, 000	千円		6,000 千円
		内	貸付金		0 千円		()千円		0	千円		0 千円
由		訳	その他需用費等		0 千円		177	7 千円		677	千円		445 千円
事業		^	(国庫支出金)		(0千円)	(8, 838	3千円)		(7, 838=	f円)		(3, 222千円)
に要		財源	(県債)		(0千円)		((千円)		(0=	f円)		(0千円)
要する		内訳	(その他[地域創生基金])	(17, 680千円)	(8, 839)千円)		(7, 839∃	f円)		(0千円)
るコ		11/	(一般財源)		(0千円)		(()千円)		(0=	f円)		(3, 223千円)
スト	1.4	生毒(② (a+b+c)	従事人員	2. 0人	従事人員		2. 0人	従事人	.員 2	2.0人	従事人員	2. 0人
		丁貝、		1	8,074 千円	17	, 354	千円		17, 808 -	千円	1	7,966 千円
		職員	員給与費 a		15,682 千円	円 15,632 千円 15,416 千月		千円		15,390 千円			
		賞-	与引当金繰入額 b		1,090 千円		1, 096	千円		1, 090	千円		1,096 千円
		退耶	哉手当引当金繰入額 c		1,302 千円		626	千円		1, 302	千円		1,480 千円
				従事人員	2.0人	従事人員	2.0人		従事人	.員 2	2.0人	従事人員	2.0人
		総	\$コスト (①+②)	3	5,754 千円	35, 031 千		千円	33,485 千円		千円	2	4,411 千円
			[うち事業拡大分]		[0千円]	[0千月		千円]		 ∓0]	一円]		[0千円]
	l		指標名	区	分	29年度 実績		30年度 実績		元年度		2 年度 目標	最終目標 【年度】
			地域創生拠点数(累計) 地域創生戦略事業進捗指	目	標		10		12	12	-	1, 200	1122
			標(事業KPI)	実 績	(見込)		10		12	(12)	(1	1, 200)	ı
			※R2からは、地域創生活	(単位当	たりコスト)	(3,575 千	円) (2	2, 919 ∃	f円) (2,790 千円)	(20.	3 千円)	
事第	目	的の	動者数(地域拠点を中心と した地域での活動者数)		事業拡大分]	_		_		_		_	
達 .	以ほす指	を旨標			率(見込)	100.	_		0. 0%	(100. 0%)		00. 0%)	
			の交流人口	目	標 	124, 5		166,		206, 500		249, 500	_
			(統括KPI)		(見込) たりコスト)	142, ((0. 3 T)		185, (0. 2 千		(206, 500) (0. 2 千円)		249, 500) 1 千円)	
					事業拡大分]	(0.3 T) —	יוולב	(U. Z T		(U. Z TH)	(0.	- TH)	
					率(見込) 率(見込)	114.	1%	111	1. 4%	(100.0%)		(100. 0%)	
			」 創生、地域再生の持続的	りな展開し	こ当たっては	は、先進事	手例の	ノウィ	ハウヤ	経験の共	有、	専門人材	
			域創生人材の育成等が <mark>7</mark> 可能な取組を全県的に推						或団体	、行政等	多様	な主体の	協働によ
評	• 扮	処点:	設置後の地域活動に必要	を旅費を	や資材費等組	Y費を補助	加限度	額とし					
			ついては大学等と地域等 の会議開催費については										
価	たと	りの!	必要最小限度の経費負担	目である。									
	• K	いあ	でに12拠点を形成し、目	はほばほど	としている。	フ仮はり	:40) 心場局	訓土活	脚で加入	ب ر	いくため	ノ、心場制

・R1までに12拠点を形成し、目標は達成している。今後は更なる地域創生活動を拡大していくため、地域創生拠点のほか地域再生大作戦で整備した地域交流拠点等での活動も支援できるよう見直し、大学等の活用を促す。

Ė	-		: 計111111111111111111111111111111111111					1 .							
施:			豊かな生活空間										地域再生	班	
事	業	名	地域運営組織法人化推	進事業(平成28年度	~)		連	絡	先	078–362	2-430	08		
			区 分	29年月	度決算額	30年	度決	算額	元生	年度当初予算額			2年度当初予算額		
	事美	業費 (D	4	2,008 千円		4, 29	92 千円 10,232 円		f円	1.	5,232 千円			
		経	報酬・賃金		0 千円			0 千円		0 千円		0 千F			
		費	委託料		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円	
			補助金・交付金		2,008 千円		4, 2	92 千円			10, 000	千円		15,000 千円	
			貸付金		0 千円			0 千円			0 -	千円		0 千円	
事		訳	その他需用費等		0 千円			0 千円			232 -	千円		232 千円	
業		(1	(国庫支出金)		(0千円)		(2, 1	46千円)			(5, 116 ∓	円)		(7,616千円)	
に要す			(県債)	(0千円)				(0千円)			(0∓	円)	-		
する		内訳	(その他[地域創生基金])		(2,008千円)		(2, 1	46千円)	ļ		(5, 116 ∓	円)		(0千円)	
\Box		\smile	(一般財源)		(0千円)			(0千円)			(0 T			(7,616千円)	
スト	人件費② (a+b+c)			従事人員									従事人員		
				18	3,074 千円	1	7, 35	54 千円		1	7, 808 =	千円	1	7,966 千円	
		職員	自給与費 a a		15,682 千円		15, 6	32 千円			15, 416	千円		15,390 千円	
		賞与	子引当金繰入額 b		1,090 千円	1, 096		96 千円			1, 090	千円		1,096 千円	
		退職	践手当引当金繰入額 c		1,302 千円		6	626 千円		Ī	1, 302	千円	•	1,480 千円	
		総	コスト (①+②)	従事人員	2.0人	従事人員		2.0人	従事.	人員	2.	. 0人	従事人員	2.0人	
		1110.		20	0,082 千円	2	21,646 千円		28,		3, 040 <i>=</i>	千円 (3,198 千円	
		[うち事業拡大分]			[0千円]		[0千円]		[0千F			円]			
			指標名	区	分	29年度 実績		30年月 実績			年度 見込		2 年度 目標	最終目標 【年度】	
			実施地区数(累計) 地域創生戦略事業進捗指	目	標		6		11		16		18	_	
			標(事業KPI)	実 績	(見込)		3		8		(13)		(18)		
					たりコスト)	(6,694 ∃	円)	(2, 706	千円)	(2, 1	57 千円)	(1, 8	44 千円)		
		的の			[うち事業拡大分]		201		2 - 2/	-					
示	ず指	を持標	地域再生大作戦取組地区		×(見込)). 0% E00		2. 7%				(100. 0%)		
			の交流人口 (統括KPI)	目 実績	 (見 込)	124, 142,			, 000 , 000		206, 500 06, 500)		249, 500 249, 500)	_	
				(単位当7	たりコスト)	(0.1 ∓	円)	(0.1 ∃	千円)	(0.	1 千円)	(0.	1 千円)		
				[うち	事業拡大分]										
		_ ,			巫(見込)		l. 1%		1. 4%		100.0%)		(100.0%)	1 (8 = 1.1	
			までの「地域再生大作戦 れ始めている。今後地域												

[・]これまでの「地域再生大作戦」の取り組みにより、特産品づくりや商品開発が一定の事業収益を上げる地域も現れ始めている。今後地域団体の法人化を進めることで、財産管理や収益配分のしくみを構築し、運営 評 の透明化を図ることで、さらなる地域経済活動の持続的な展開を支援する。

年目の見

直

[・]地域活動の自立的・継続的運営のための法人化にかかるアドバイザー経費・法人設立経費相当等の初期経 費を補助限度額として設定し、必要最小限の支援としている。

価 ・着々と目標達成に向け進捗しているものの目標達成には至っていない。その原因として法人化の意義や必要性について、集落側の意識が成熟していないことが挙げられる。今後は地域再生塾にて法人化研修を充実させ集落の意識を高めるとともに各市町を通じて、取組実施を促す。

_			:評価調 書												
施	策位	本 系	豊かな生活空間					所	管課	班	地域振	興課	地域再生	班	
事	業	名	県版地域おこし協力隊の	の設置(令和元年度	~)		連	絡	先 (078-362	2–43	14		
			区 分	29年月	30年月	30年度決算額			元年度当初予算額			2年度当初予算額			
	事美	業費(D		_		_		86,640 千円			千円	129	9,330 千円	
		経	報酬・賃金		_		_				0	千円		0 千円	
		費	委託料		_		_			8	36, 640	千円	1:	29,330 千円	
			補助金・交付金		_		_				0	千円		0 千円	
		内	貸付金		_		_				0	千円	0 千F		
事		訳	その他需用費等		_		_		0 千円					0 千円	
事業に		(財	(国庫支出金)		_		_			(4	13, 320 1	円)	(64, 665千円)	
要す		源	(県債)		_ 		_ 			(0千円)			(0千円)		
する		内訳)	(その他[市町負担金、地域創生基金])		_		_ 			(4	13, 320 7		(32, 332千円 (32, 333千円		
コス			(一般財源)		_		_					-円)		32, 333千円)	
^ -	人件費②(a+b+c)			従事人員	_	従事人員	_	_	従事人				従事人員	1.0人	
	7741		7 64 6		_		_				3, 573			8,983 千円	
			自給与費 a		_ 		_ 				7, 708			7,695 千円	
			5引当金繰入額 b	_ 			_ 				545			548 千円	
		退職	战手当引当金繰入額 c				_				651			740 千円	
		総	コスト (①+②)	従事人員 一		従事人員 一		_	従事人員				従事人員	1.0人	
				<u> </u>		<u> </u>		95, 213 千円			千円				
			[うち事業拡大分]	-		_		[0千円]							
			指標名	区	分	29年度 実績		30年月 実績			年度 見込	:	2 年度 目標	最終目標 【年度】	
				目	標	_		_			30		45	-	
			県版地域おこし協力隊の		(見込)	_		_			(15)		(45)		
			設置人数		たりコスト)	_ 				(6, 34	18 千円)	 -)74 千円)		
事業	美国 1 成 成	的のまを			事業拡大分]			_					958千円]		
示 :	ず指	きを	地域再生大作戦取組地区		率(見込) 一 煙	_					(50. 0%) 206, 500	-	(100. 0%) 249, 500		
			の交流人口 (統括KPI)	目 標 標 実績(見込)		 -		 –			06, 500)	(249, 500)		_	
					たりコスト)	_		_			5 千円)		6 千円)		
				[うち	事業拡大分]										
					達成率(見込)			_		(100.0%)		(100. 0%)			
			町が地域おこし協力隊等												
≘π	洛0	ひ人れ	オ不足が解消されないこ	とから、	県版地域お	らこし協え	丁啄の	- 學人	こより	集》	各への、	人的	文援を強	化する。	

[・]各市町が地域おこし協力隊等外部人材を流入しているが、集落の高齢化や人口減少のスピードが速く、集落の人材不足が解消されないことから、県版地域おこし協力隊の導入により集落への人的支援を強化する。 ・国の地域おこし協力隊制度の要件に合致しない人材を県版地域おこし協力隊の対象とすることで、集落へ

の年目の見直

_

[・]国の地域おこし協力隊制度の要件に合致しない人材を県版地域おこし協力隊の対象とすることで、集落への人的支援の幅が広がる。

価 ・R元年度は県予算と市町予算の成立時期の乖離により、市町が年度当初より取り組むことができなかったため、実績が伸び悩んだ。R2年度は市町から活用要望も多く上がっており、目標達成に向け、さらに市町への制度活用の促進を図る。

施:	策体	系	豊かな生活空間					所'	管課項	班 地域	或振卵	具課地域	再生班
事	業	名	五国の元気づくり交流	処点モデル支援署	事業	(R1~)		連	絡	ŧ	078	-362-43	14
	区 分			29年度決算額 30年度流			決算	額	元年度当初予算額			2年度	当初予算額
	事業費①		1	_	_			29,994 千円			0 千円		
		経	報酬・賃金	_		_			0 -	千円		0 千円	
		典	委託料	_		_				29, 994	千円	0 7	
		費	補助金・交付金	_		 -			0 -	千円		0 千円	
		内	貸付金	_			-			0 -	千円	0 千	
古		訳	その他需用費等	_			 -			0 -	千円		0 千円
事業		<u>.</u>	(国庫支出金)	_			_			(14, 997∓	一円)		(0千円
に 要		財源	(県債)	_					(0∓	円)			
に要する		内訳	(その他[])	_			 -			(14, 997∓	円)		(0千円
るコス			(一般財源)	_			_			(0∓	円)		(0千円
スト	人件費②(a+b+c)			従事人員 一		従事人員	_	=	従事人	1	. 0人	従事人員	0.0)
•				_		-	_			8, 904 =	千円		0 千円
		職員	a 給与費 a	_			– 			7, 708	千円		0 千円
		賞 <i>与</i>	引当金繰入額 b	_			– 			545	千円		0 千円
		退職	鐵手当引当金繰入額 c	_			_			651	千円		0 千円
		妐	コスト (①+②)	従事人員 一		従事人員	_	-	従事人.	1	. 0人	従事人員	0. 0
	でコスト (①十亿)			_		_			38,898 千円			·	0 千円
			[うち事業拡大分]	_		_				[0 千	円]		
	•		指標名	区 分		29年度 実績		30年月		元年度 見込		! 年度 目標	最終目標 【年度】
			来店者数		漂	_		_		170, 000		_	11/22
				実 績(見 込						(170, 000)		_	
				(単位当たりコス						[0.2千円]			
				[うち事業拡大: 達成率(見込						[0千円]		_	
			<u></u> 交流拠点を活用したイベン		標					5		_	
	業目的 成度		トの実施数							(12)			
	が指			(単位当たりコス		_		_	(3	, 242 千円)		_	
				[うち事業拡大:	分]					[0千円]		_	
				達成率(見込	.)			_		(240.0%)		_	\
			地域再生大作戦取組地区		漂					206, 500			<u> </u>
			の交流人口(総括KPI) 	実 績(見 込						(206, 500)		_	
				(単位当たりコス	-					[0.2千円]	ļ		
				[うち事業拡大:		_		_		[0千円]		_	
				達成率(見込	.)	_		_		(100.0%)		_	

[・]地域再生大作戦の取組により活性化しつつある地域を側面的に支援し、多自然地域ならではの魅力を都市部に広め、地域、集落自体の認知度向上、販路の拡大などを図ることで、地域の自立を後押しする。 ・年間約17万人の都市住民利用者が見込める元町マルシェを多自然地域の情報発信、交流拠点とすること

3年目の見直し

_

[・]年間約17万人の都市住民利用者が見込める元町マルシェを多自然地域の情報発信、交流拠点とすることで、都市と農村双方向の情報交流を促進を図るため、R1年度は交流発信拠点整備を併せて実施し、目標は概ね達成の見込みである、

価 ・R2年度以降は、集荷の簡素化等による輸送コスト削減への取組、大型小売店への出荷などによる販売網の拡大など、さらなる費用削減及び収益向上の取組の促進を図り、自立した経営ができるようマルシェの運営と一体で支援を行う。

_	事務事 耒 評恤調青											
施:	策体	系	施策横断				所:	管 課 班	ビジョン課	ピジョン	ノ班 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
事	業	名	新ビジョンの策定検討	(令和元年	拝度~)		連	絡先	078-362-30)72		
			区 分	29年度決算額 30年度			算額	元年度	当初予算額	2年度	当初予算額	
	事業	事業費①			-				_	31,931 千円		
		経	報酬・賃金		_	_			_		0 千円	
		費	委託料	_		_			_	700 千円		
			補助金・交付金		_	_			_		0 千円	
		内	貸付金		_	_			_		0 千円	
車		訳	その他需用費等		_				_		31,231 千円	
事業		(1	(国庫支出金)		_	_			_		(0千円)	
に要		財源	(県債)		_ 	_			_		(0千円)	
する		内訳	(その他[])		_ 	_			_		(0千円)	
\neg		$\overline{}$	(一般財源)		_	_			_		(31,931千円)	
スト	人化	‡費(2) (a+b+c)	従事人員	_	従事人員	_	従事人員	_	従事人員		
	八叶貝佐/(a⊤u⊤t// 			,	_					143,728 千円		
		職員	自給与費 a		_ 	_			_		123, 120 千円	
		賞与	5引当金繰入額 b		_ 	_			_		8,768 千円	
		退聯	戦手当引当金繰入額 c	_					_		11,840 千円	
	総コスト (①+②)			従事人員	_	従事人員	_	従事人員 一		従事人員	16.0人	
					_	_			_	17	75,659 千円	
			[うち事業拡大分]		_	_			_	[0千円]		
	指標名			区	分	29年度 実績	30年原 実績		元年度 見込	2 年度 目標	最終目標 【年度】	
				目	標	_	_			ビジョン 案作成	新ビジョン	
		的の w を		実 績 (〔見 込 〕				新	ビジョン	策定 【R3年度】	
		1 標			- りコスト)	_	_		_	案作成		
				[うち事業拡大分]		···			_			
				達成率	三(見込)	_	_		-			
価	・中長期の県政の指針である「21世紀兵庫長期ビジョン」の策定から20年、改訂から10年近い時が経つ。社会が大きく変化する中、今後の兵庫づくりの方向性を県民とともに考え直す時期に来ている。現行ビジョンに代わる新ビジョンを2021年度末に策定することを目指し、社会潮流の調査研究と、それを踏まえた本県の新たな将来構想の検討を進める。・全県ビジョンの策定検討として、将来構想研究会を運営し、2050年までの社会潮流を調査研究し、兵庫に起こりうる変化のイメージを明確化・新ビジョンの元となる将来構想試案を作成する。											
3年目の見直-						-						